

江戸川区内中小企業の景況について

2024(令和 6)年7月～9月期



江戸川区花火大会



江戸川区産業経済部経営支援課調査計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

目 次

江戸川区内の中小企業の景況（2024年7月～9月期）	1
（各業種別の実績と来期の見込み）	
・ 製造業	2
・ 卸売業	7
・ 小売業	10
・ サービス業	14
・ 建設業	17
・ 不動産業	20
江戸川区独自の調査から	23
江戸川区と東京都全体の企業倒産動向	24
特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」	25
東京都全体の中小企業の景況（2024年7月～9月期）	31
江戸川区と東京都全体の比較表	32
江戸川区の業種別転記表	35

調査の概要

1. 調査時期 2024年9月上旬（四半期毎実施）
2. 調査方法 面接聴取（東京都信用金庫協会の会員信用金庫による）
3. 調査の対象と回答状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	145	135
卸 売 業	25	18
小 売 業	65	60
サ ー ビ ス 業	47	46
建 設 業	54	47
不 動 産 業	23	23
合 計	359	329

4. 未集計事業所の内訳

	倒産・廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
6 業 種 計	1	0	0	0	0	0	29	0	30
製 造 業	-	-	-	-	-	-	10	-	10
卸 売 業	-	-	-	-	-	-	7	-	7
小 売 業	1	-	-	-	-	-	4	-	5
サ ー ビ ス 業	-	-	-	-	-	-	1	-	1
建 設 業	-	-	-	-	-	-	7	-	7
不 動 産 業	-	-	-	-	-	-	-	-	0

※ D. I (Diffusion Indexの略)

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

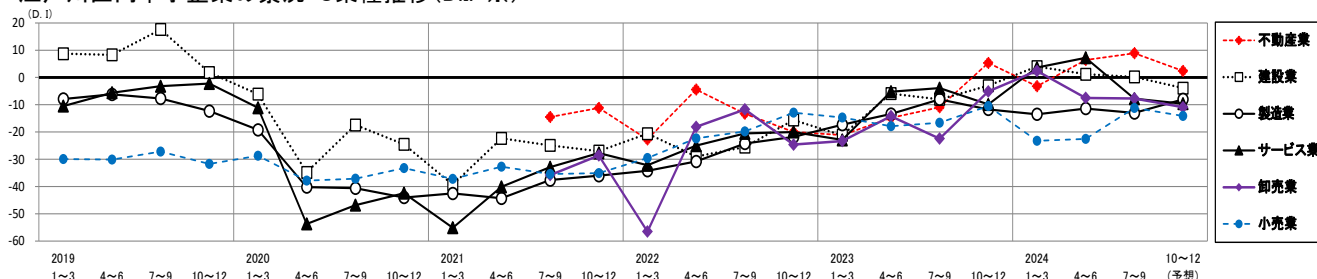
江戸川区内の中小企業の景況（2024年7月～9月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-8.3）から0.6ポイント減少し-8.9となった。

～小売業で11ポイント持ち直し、不動産業で3ポイント上向いたが、サービス業で15ポイント後退し水面下に落込んだ。～

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I. ※)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.9（前期-8.3）と前期より0.6ポイント悪化した。業種別にみると、小売業で11.3ポイント、不動産業で2.5ポイント持ち直したが、サービス業で15.0ポイント、製造業と建設業でわずかに減少した。

来期は、製造業で5ポイント持ち直すものの、不動産業で7ポイント後退するのをはじめ、建設業でマイナスに転じ、卸売業と小売業で3ポイント悪化が強まると予想している。

	前期	今期	対前期	来期予想	対今期
製 造 業	-11.4	-13.0	-1.6	-8.0	5.0
卸 売 業	-7.5	-7.7	-0.2	-10.9	-3.2
小 売 業	-22.5	-11.2	11.3	-14.1	-2.9
サ ー ビ ス 業	7.2	-7.8	-15.0	-9.6	-1.8
建 設 業	1.2	0.2	-1.0	-3.9	-4.1
不 動 産 業	6.4	8.9	2.5	2.4	-6.5
総 合	-8.3	-8.9	-0.6	-8.3	0.6

※前期（2024年4～6月） 来期（2024年10月～12月）

<製造業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額と受注残は前期同様の減少傾向が続き、収益も前期並の減益幅で推移した。価格面では、販売価格と原材料価格はともに上昇を強めた。原材料在庫数量は引続き適正範囲に保たれている。

来期の業況は悪化幅が若干縮小すると予想している。売上額と収益は多少改善するが、受注残は今期同様の減少が続くと見込んでいる。

<卸売業>

業況は前期並の悪化幅が続いた。売上額は前期同様変化なく推移したが、収益は増勢がわずかに後退した。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇傾向が大幅に弱まった。

来期の業況は悪化幅が若干拡大すると予想しており、売上額も減少傾向を大きく強め、収益は極端に下降し水面下に大きく落込むと見ている。

<小売業>

業況は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額と収益も減少・減益傾向が大幅に改善した。価格面では、販売価格と仕入価格はともに上昇が大幅に弱まった。

来期の業況はわずかに悪化傾向が強まると予想している。売上額は今期同様の減少幅で推移するが、収益は減益傾向が多少強まると予想している。

<サービス業>

業況は大きく後退し悪化に転じた。売上額と収益も増加傾向が大幅に後退し水面下に落込んだ。価格面では、料金価格は上昇幅が再び縮小し、材料価格も厳しい状況が続くものの上昇が多少弱まった。

来期の業況は今期並の悪化幅で推移し、売上額も今期同様の減少傾向が続くと見ているが、収益は若干減益傾向が強まると予想している。

<建設業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額と受注残は増加傾向が大きく後退し、施工高も増加傾向が大きく後退しわずかに水面下に落込んだ。収益は減少・減益傾向を強めた。価格面では、請負価格は上昇幅がかなり縮小し、材料価格は厳しい状況ながらかなり上昇傾向が弱まった。

来期の業況はわずかに悪化に転じると見ている。売上額と受注残も増加から減少に転じ、施工高は今期並の減少幅で推移するが、収益は水面下ながらかなり改善すると予想している。

<不動産業>

業況は堅調に推移した。売上額は増勢が一服し、収益は再び増加から減少に大きく落込んだ。価格面では、販売価格と仕入価格はともに前期同様の上昇水準で推移した。

来期の業況は増勢がかなり後退すると見えており、売上額と収益はともに今期並の水準で推移すると予想している。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△13.5→△11.4→△13.0）は前期並の悪化幅で推移した。

売上額（△12.0→△11.1→△9.5）と受注残（△15.2→△12.6→△11.3）は前期同様の減少傾向が続
き、収益（△17.2→△18.0→△16.1）も前期並の減益幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（△8.0予想）は悪化幅が若干縮小すると予想している。売上額（△6.7
予想）と収益（△13.7予想）は多少改善するが、受注残（△10.8予想）は今期同様の減少が続くと見込
んでいる。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（4.9→9.4→11.3）と原材料価格（30.2→30.4→34.3）はともに上昇を強めた。原材料在庫
数量（0.0→△1.6→△0.3）は引続き適正範囲に保たれている。

来期の見通しについて、販売価格（6.4 予想）は上昇が多少弱まり、原材料価格（27.4 予想）も上昇
傾向がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（△1.3 予想）は引続き適正範囲を保つと予想してい
る。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△9.0→△5.1→△9.7）は再び窮屈感が強まったが、借入難易度（△7.9→△10.7→△8.0）
は厳しさが幾分和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（13.2%→13.7%→15.7%）は前期から2.0ポイント増加した。

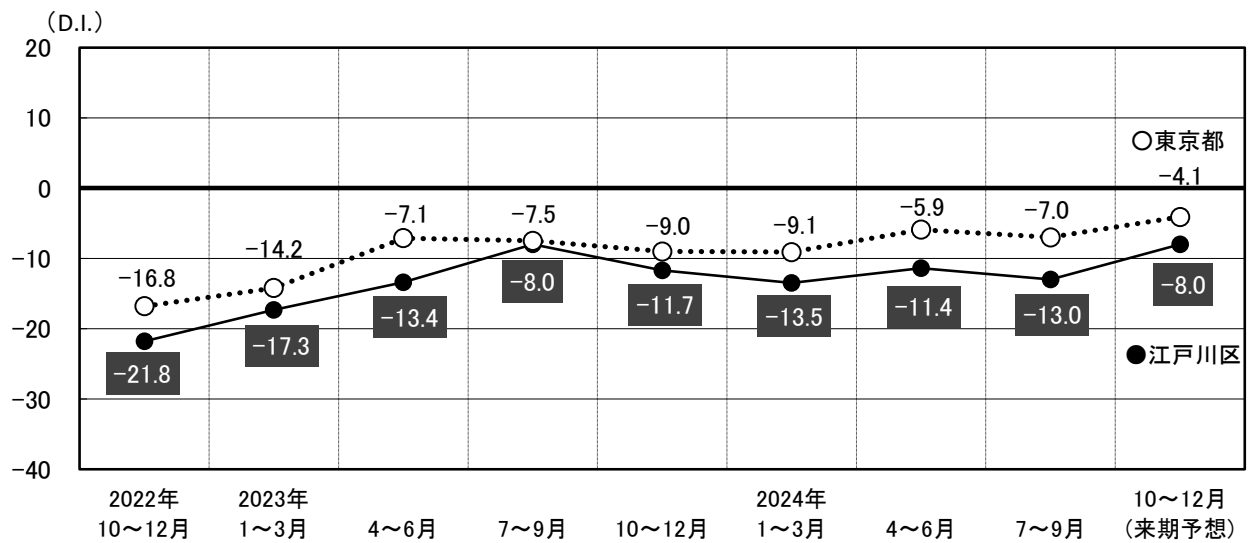
来期の見通しについて、資金繰り（△10.3 予想）は今期並の窮屈感が続くと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

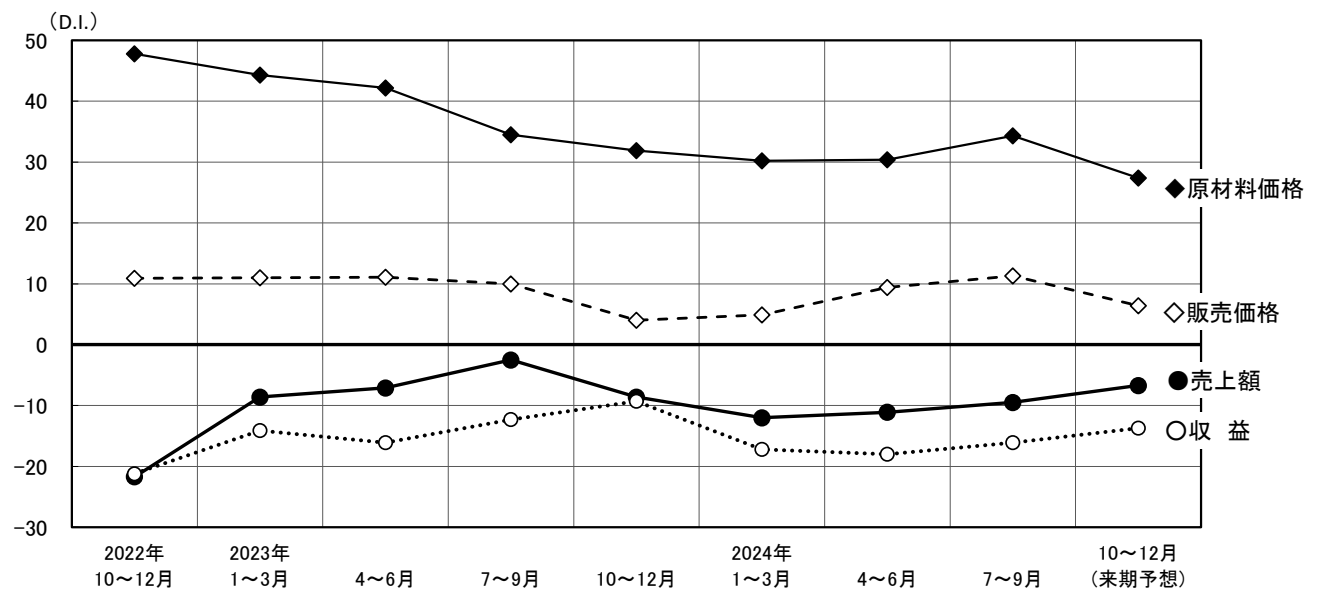
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（40.7%）が今期は単独で最多となった。以下、「原材料高」
（28.9%）、「利幅の縮小」（17.0%）、「同業者間の競争の激化」（16.3%）、「人手不足」（14.1%）の順で
あった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（51.9%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（37.8%）、
「人材を確保する」（17.8%）、「情報力を強化する」（12.6%）、「機械化を推進する」（7.4%）の順であっ
た。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

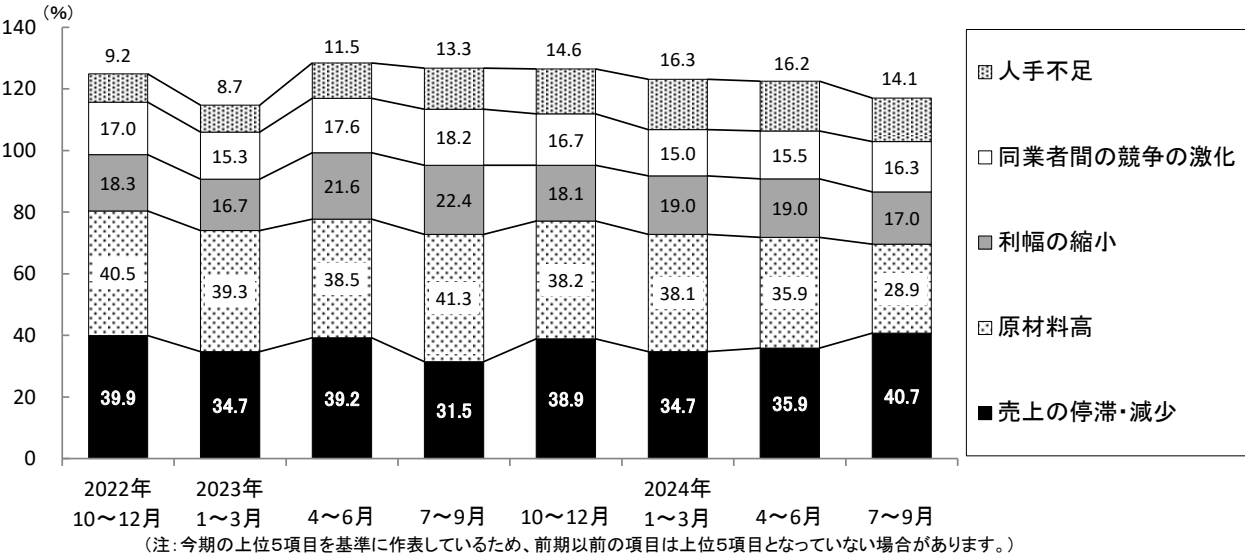


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



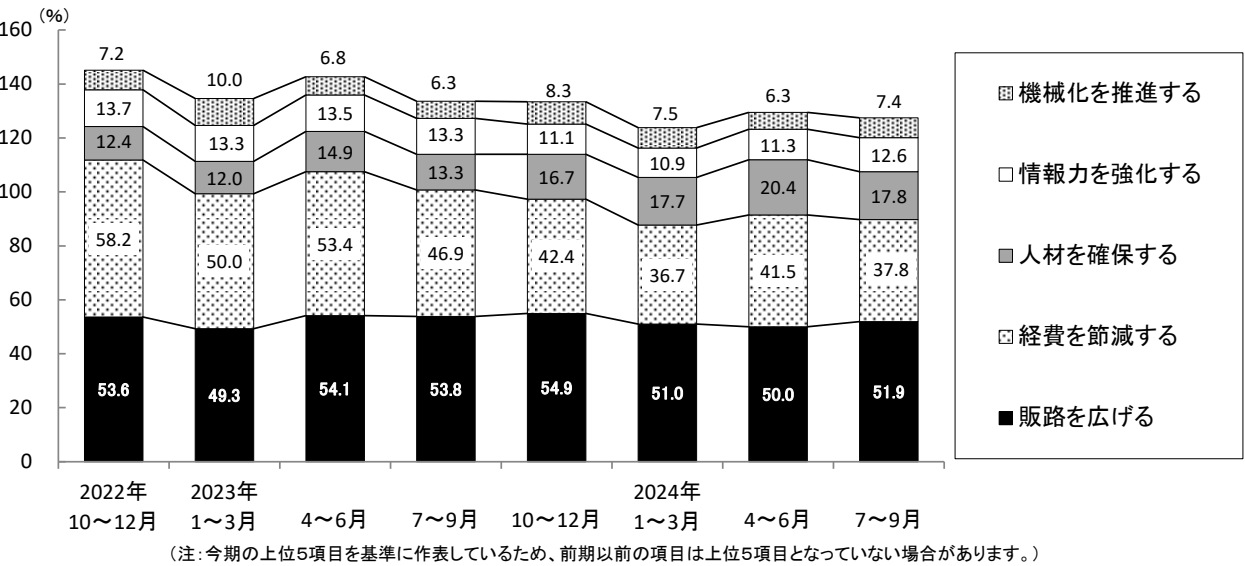
【製造業】	経営上の問題点	(複数回答)
-------	---------	--------

2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
売上の停滞・減少	38.9%	原材料高	38.1%	原材料高	35.9%	売上の停滞・減少	40.7%
原材料高	38.2%	売上の停滞・減少	34.7%	売上の停滞・減少		原材料高	28.9%
利幅の縮小	18.1%	利幅の縮小	19.0%	利幅の縮小	19.0%	利幅の縮小	17.0%
同業者間の競争の激化	16.7%	人手不足	16.3%	人手不足	16.2%	同業者間の競争の激化	16.3%
人手不足	14.6%	同業者間の競争の激化	15.0%	同業者間の競争の激化	15.5%	人手不足	14.1%



【製造業】	重点経営施策	(複数回答)
-------	--------	--------

2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
販路を広げる	54.9%	販路を広げる	51.0%	販路を広げる	50.0%	販路を広げる	51.9%
経費を節減する	42.4%	経費を節減する	36.7%	経費を節減する	41.5%	経費を節減する	37.8%
人材を確保する	16.7%	人材を確保する	17.7%	人材を確保する	20.4%	人材を確保する	17.8%
情報力を強化する	11.1%	情報力を強化する	10.9%	情報力を強化する	11.3%	情報力を強化する	12.6%
機械化を推進する	8.3%	新製品・技術を開発する	8.8%	新製品・技術を開発する	7.0%	機械化を推進する	7.4%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（ $\Delta 21.5 \rightarrow 9.0 \rightarrow \Delta 20.6$ ）は極端に後退し厳しい状況に転じた。売上額（ $\Delta 21.6 \rightarrow \Delta 6.6 \rightarrow 0.9$ ）は大幅に改善しわずかにプラスとなったが、受注残（ $\Delta 7.6 \rightarrow \Delta 3.5 \rightarrow \Delta 8.5$ ）は減少が強まった。収益（ $\Delta 32.9 \rightarrow \Delta 26.0 \rightarrow \Delta 17.8$ ）は減益傾向ながらかなり改善した。

販売価格（ $20.9 \rightarrow 13.4 \rightarrow 7.4$ ）は上昇がかなり弱まり、原材料価格（ $60.4 \rightarrow 64.0 \rightarrow 54.8$ ）は厳しい状況が続くものの上昇幅がかなり縮小した。原材料在庫数量（ $1.3 \rightarrow \Delta 1.0 \rightarrow \Delta 8.6$ ）は不足感が大きく現れた。

資金繰り（ $\Delta 20.9 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は窮屈感が幾分増し、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 14.3 \rightarrow 12.5$ ）は前期並の容易さが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 23.8$ 予想）は悪化傾向が多少強まると見ている。売上額（ 7.4 予想）は増加傾向を大幅に強め、受注残（ 2.4 予想）は大きく持ち直してプラスに転じ、収益（ $\Delta 7.9$ 予想）は水面下ながら大幅に改善すると見込んでいる。販売価格（ 7.2 予想）は今期並の上昇幅で推移し、原材料価格（ 44.6 予想）は厳しさが続くものの上昇がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 7.6$ 予想）は今期並の不足感が続くことと予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 25.2 \rightarrow \Delta 30.8 \rightarrow \Delta 12.0$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（ $\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 24.9 \rightarrow \Delta 13.3$ ）、受注残（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 19.4 \rightarrow \Delta 7.8$ ）、収益（ $\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 37.2 \rightarrow \Delta 20.9$ ）も減少・減益傾向が大きく改善した。

販売価格（ $\Delta 0.1 \rightarrow 11.8 \rightarrow 8.1$ ）は上昇が若干弱まったが、原材料価格（ $37.9 \rightarrow 33.9 \rightarrow 44.6$ ）はさらに上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $4.8 \rightarrow \Delta 0.6 \rightarrow 1.8$ ）は前期に引続き適正水準に保たれた。

資金繰り（ $\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow \Delta 16.4$ ）は幾分窮屈感が強まり、借入難易度（ $0.0 \rightarrow \Delta 15.8 \rightarrow \Delta 14.3$ ）は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 6.7$ 予想）は改善傾向が続くと予想している。売上額（ $\Delta 6.3$ 予想）と収益（ $\Delta 6.7$ 予想）は今期に引続いて大幅な改善が進み、受注残（ $\Delta 5.3$ 予想）も減少幅が若干縮小すると見込んでいる。販売価格（ 7.5 予想）は今期並の上昇幅で推移するが、原材料価格（ 37.9 予想）は厳しい状況は続くものの上昇がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量（ 6.5 予想）は過剰感が現れると見ている。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 12.4 \rightarrow \Delta 13.0 \rightarrow \Delta 10.3$ ）はやや持ち直したが、売上額（ $\Delta 16.7 \rightarrow \Delta 14.7 \rightarrow \Delta 14.6$ ）、受注残（ $\Delta 19.0 \rightarrow \Delta 13.7 \rightarrow \Delta 13.6$ ）、収益（ $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 15.9$ ）はともに前期同様の減少・減益が続いた。

販売価格（ $\Delta 0.1 \rightarrow 7.7 \rightarrow 9.6$ ）は若干上昇を強め、原材料価格（ $31.3 \rightarrow 43.9 \rightarrow 37.7$ ）は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まった。原材料在庫数量（ $\Delta 0.5 \rightarrow 2.9 \rightarrow \Delta 4.3$ ）は大幅に減少し品薄に転じた。

資金繰り（ $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 13.1 \rightarrow \Delta 10.6$ ）は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度（ $\Delta 4.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow 9.5$ ）は容易な状況となった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 3.3$ 予想）は水面下ながら大幅に持ち直すとは見ている。売上額（ $\Delta 16.4$ 予想）、受注残（ $\Delta 14.2$ 予想）、収益（ $\Delta 16.3$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。販売価格（ 0.4 予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、原材料価格（ 27.7 予想）も引続き厳しい状況は続くものの上昇がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（ $\Delta 5.0$ 予想）は今期並の品薄感で推移すると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 18.7 \rightarrow \Delta 0.5$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（ $\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow 3.6$ ）と受注残（ $\Delta 19.8 \rightarrow \Delta 3.4 \rightarrow 0.5$ ）は改善が進み増加に転じたが、収益（ $\Delta 17.0 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 2.4$ ）は前期同様の減益幅が続いた。

販売価格（ $2.1 \rightarrow 2.5 \rightarrow 19.1$ ）と原材料価格（ $8.3 \rightarrow 4.2 \rightarrow 17.3$ ）はともに大幅に上昇した。原材料在庫数量（ $\Delta 6.1 \rightarrow 0.3 \rightarrow \Delta 0.5$ ）は前期に続いて適正範囲に保たれた。

資金繰り（ $\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 3.6 \rightarrow 0.9$ ）は窮屈感を脱して、借入難易度（ $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 17.6 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は厳しさがかなり和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 7.3$ 予想）は再び悪化傾向が強まると見ている。売上額（ $\Delta 1.4$ 予想）と受注残（ $\Delta 0.9$ 予想）はわずかに減少に転じ、収益（ $\Delta 9.6$ 予想）は減益傾向がかなり強まると予想している。販売価格（ 12.2 予想）は上昇幅がかなり縮小し、原材料価格（ 19.0 予想）は今期並の上昇幅で推移すると見ている。原材料在庫数量（ $\Delta 2.5$ 予想）はわずかに不足感が現れると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況（ $\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 2.7 \rightarrow \Delta 38.9$ ）は悪化傾向を極端に強めた。売上額（ $\Delta 18.5 \rightarrow 12.6 \rightarrow \Delta 25.2$ ）と収益（ $\Delta 4.4 \rightarrow 3.4 \rightarrow \Delta 24.5$ ）も極端に落ち込み減少・減益に大きく転じ、受注残（ $\Delta 10.9 \rightarrow \Delta 4.2 \rightarrow \Delta 15.4$ ）も減少傾向を大きく強めた。

販売価格（ $3.2 \rightarrow 12.6 \rightarrow \Delta 0.9$ ）は大幅に後退しわずかに下降に転じ、原材料価格（ $28.1 \rightarrow 30.4 \rightarrow 40.6$ ）はさらに上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $5.8 \rightarrow 1.9 \rightarrow 11.9$ ）は再び過剰感が大きく現れた。

資金繰り（ $\Delta 1.0 \rightarrow 4.2 \rightarrow \Delta 7.4$ ）は大幅に後退し苦しい状況となり、借入難易度（ $8.4 \rightarrow \Delta 11.1 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 14.6$ 予想）は水面下ながら大幅に持ち直すと見ている。売上額（ $\Delta 7.6$ 予想）と収益（ $\Delta 6.8$ 予想）は減少・減益傾向が大きく改善するが、受注残（ $\Delta 18.3$ 予想）は減少がやや強まると予想している。販売価格（ $\Delta 0.7$ 予想）は変動なく推移するが、原材料価格（ 32.6 予想）は上昇がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（ 5.9 予想）は過剰感がかなり緩和すると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況（ $\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 19.7$ ）は悪化幅が幾分縮小した。売上額（ $2.1 \rightarrow \Delta 16.0 \rightarrow 0.4$ ）は大きく持ち直してわずかにプラスに転じ、収益（ $\Delta 13.4 \rightarrow \Delta 27.8 \rightarrow \Delta 8.5$ ）も大幅に改善したが、受注残（ $\Delta 7.4 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 16.9$ ）は減少傾向が若干強まった。

販売価格（ $2.6 \rightarrow 15.1 \rightarrow 15.6$ ）は前期並の上昇が続き、原材料価格（ $18.7 \rightarrow 24.3 \rightarrow 19.6$ ）は上昇が弱まった。原材料在庫数量（ $\Delta 1.8 \rightarrow 0.5 \rightarrow \Delta 9.0$ ）は不足感が大きく現れた。

資金繰り（ $\Delta 2.8 \rightarrow \Delta 16.3 \rightarrow \Delta 27.5$ ）は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度（ $\Delta 44.4 \rightarrow \Delta 44.4 \rightarrow \Delta 40.0$ ）は厳しさが幾分和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 20.6$ 予想）は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額（ $\Delta 21.3$ 予想）は再び水面下に大きく落込み、収益（ $\Delta 36.8$ 予想）も極端に減益傾向を強め、受注残（ $\Delta 31.1$ 予想）も減少幅が大きく拡大すると見込んでいる。販売価格（ 9.6 予想）は上昇がかなり弱まり、原材料価格（ 29.5 予想）は大幅に上昇すると予想している。原材料在庫数量（ $\Delta 9.1$ 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

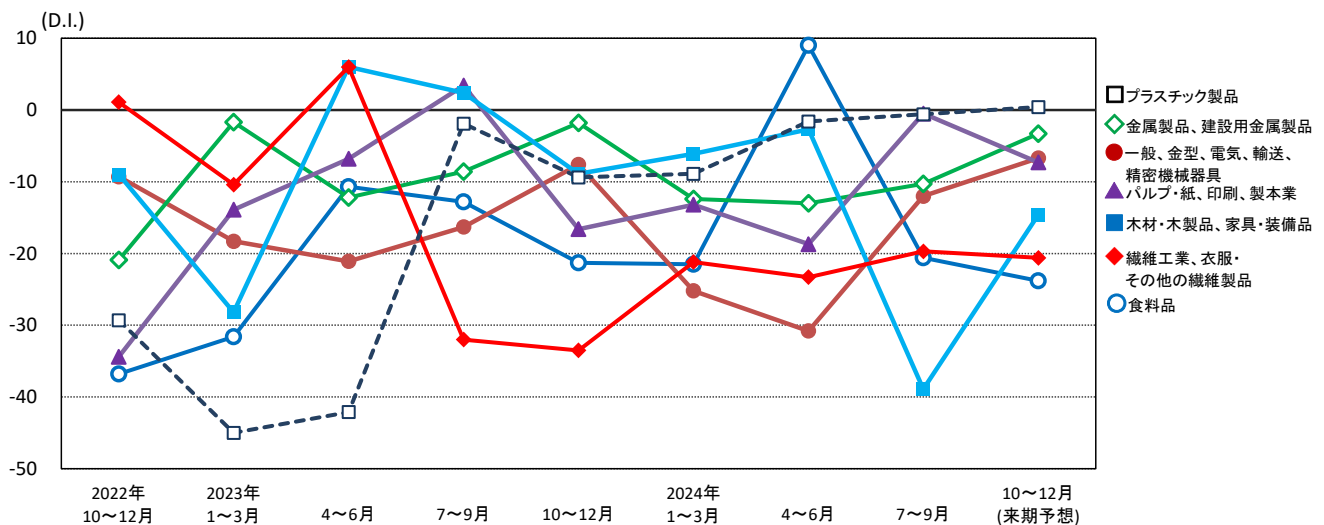
⑦ プラスチック製品

業況（ $\Delta 8.9 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は前期同様変化なく推移した。売上額（ $\Delta 11.9 \rightarrow 5.6 \rightarrow 5.9$ ）は前期同様の増加幅で推移し、受注残（ $\Delta 23.2 \rightarrow \Delta 3.7 \rightarrow \Delta 5.1$ ）は前期同様の減少が続いた。収益（ $\Delta 33.4 \rightarrow \Delta 12.8 \rightarrow \Delta 6.0$ ）は減益傾向がかなり強まった。

販売価格（ $18.5 \rightarrow 32.9 \rightarrow 31.3$ ）は前期同様の上昇が続き、原材料価格（ $42.8 \rightarrow 36.9 \rightarrow 54.9$ ）は大幅に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $\Delta 2.9 \rightarrow 6.1 \rightarrow 16.2$ ）は過剰感が大きく強まった。

資金繰り（ $3.3 \rightarrow 8.7 \rightarrow 8.1$ ）は前期並の容易さが続き、借入難易度（ $\Delta 6.7 \rightarrow \Delta 14.3 \rightarrow \Delta 8.3$ ）は厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（ 0.4 予想）は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額（ 2.7 予想）は増勢が幾分後退し、受注残（ $\Delta 5.6$ 予想）と収益（ $\Delta 4.1$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移すると見込んでいる。販売価格（ 21.1 予想）と原材料価格（ 30.2 予想）は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。原材料在庫数量（ 14.1 予想）は過剰感が幾分緩和されると予想している。



卸 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（2.4→△7.5→△7.7）は前期並の悪化幅が続いた。

売上額（△16.2→△3.4→△3.7）は前期同様変化なく推移したが、収益（△14.2→3.7→1.1）は増勢がわずかに後退した。

来期の見通しについて、業況（△10.9予想）は悪化幅が若干拡大すると予想しており、売上額（△13.5予想）も減少傾向を大きく強め、収益（△19.1予想）は極端に下降し水面下に大きく落込むと見ている。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（18.8→31.0→23.4）と仕入価格（15.1→33.7→20.6）は上昇傾向が大幅に弱まった。

在庫数量（10.6→△0.8→1.3）は前期に続いて適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（11.7予想）は上昇が大幅に弱まるが、仕入価格（18.9予想）は前期並の上昇幅で推移すると見ている。在庫数量（△10.0予想）は大幅に減少し不足感が強まると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△1.2→13.5→9.4）は容易さが多少後退し、借入難易度（6.7→21.5→7.7）も容易さが大幅に後退した。

設備投資を「実施した」企業（11.1%→23.5%→18.8%）は前期から4.7ポイント減少した。

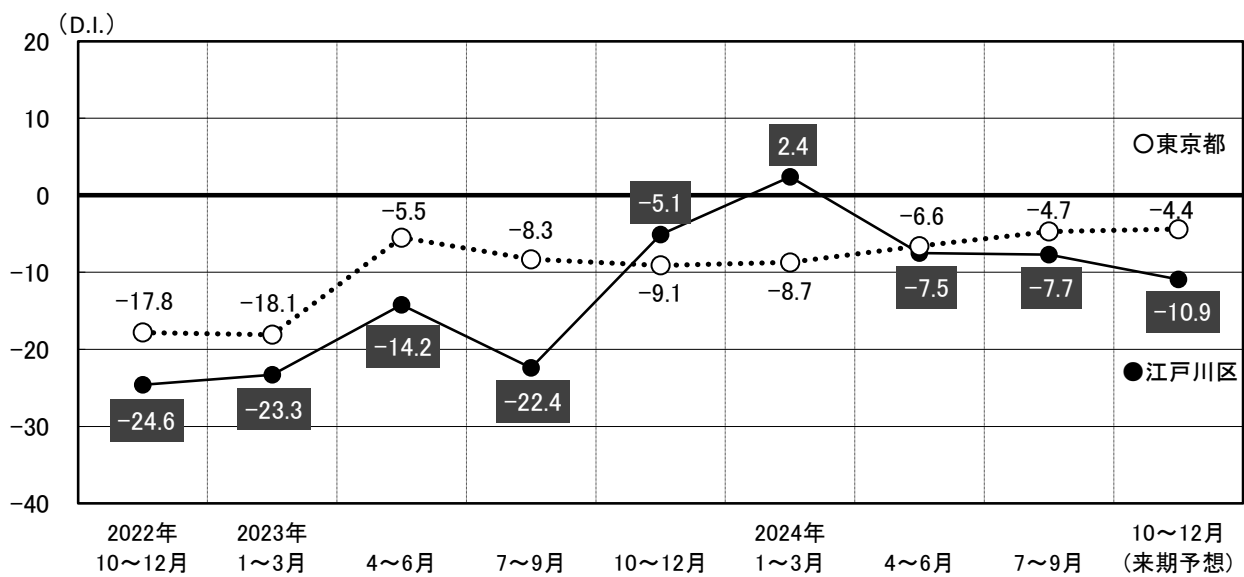
来期の見通しについて、資金繰り（4.2予想）は容易さがさらに後退すると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

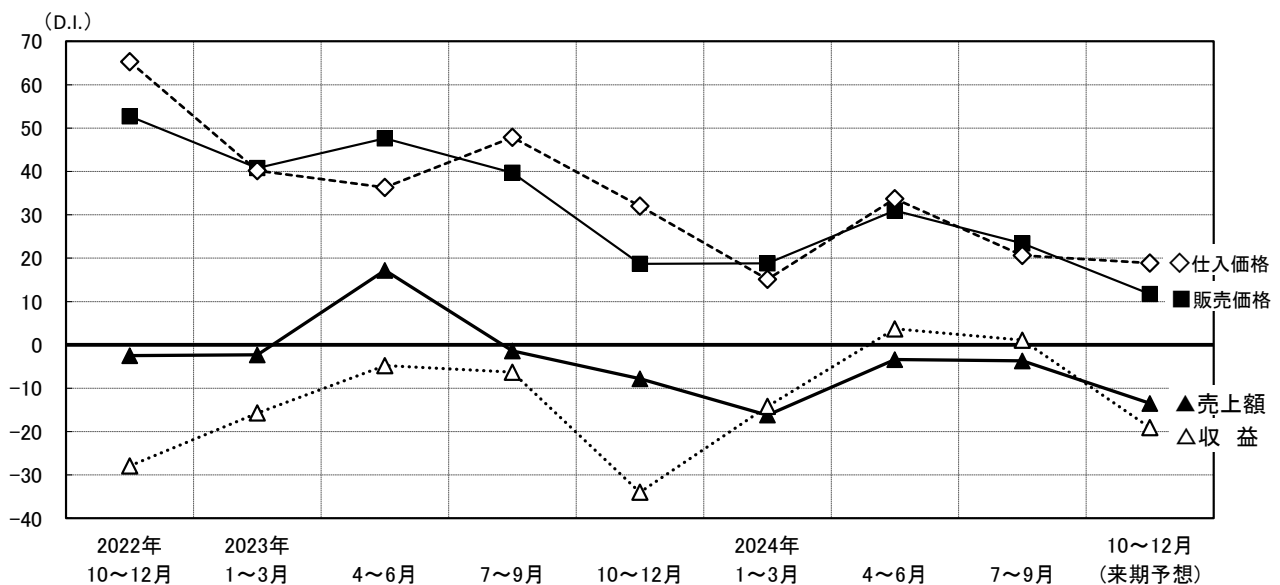
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（44.4%）が今期は最多となった。以下、「人手不足」（22.2%）、「同業者間の競争の激化」と「取引先の減少」（各16.7%）、「販売商品の不足」と「為替レートの変動」（各11.1%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（50.0%）が単独で最多となった。以下、「人材を確保する」（33.3%）、「品揃えを充実する」（27.8%）、「経費を節減する」（22.2%）、「情報力を強化する」（16.7%）の順であった。

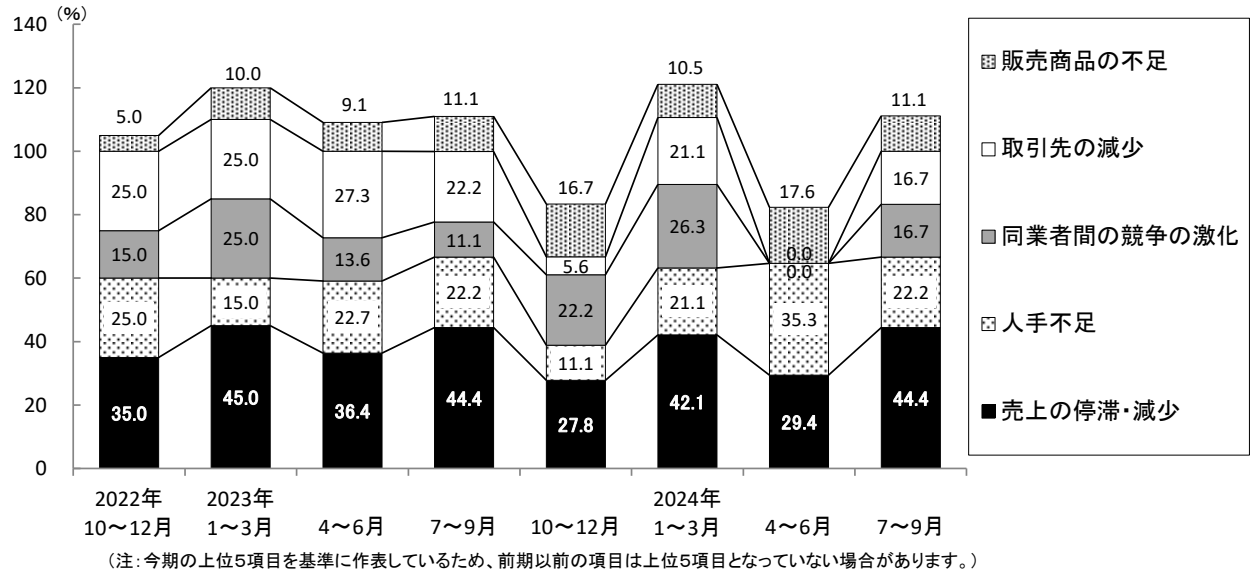
【卸売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



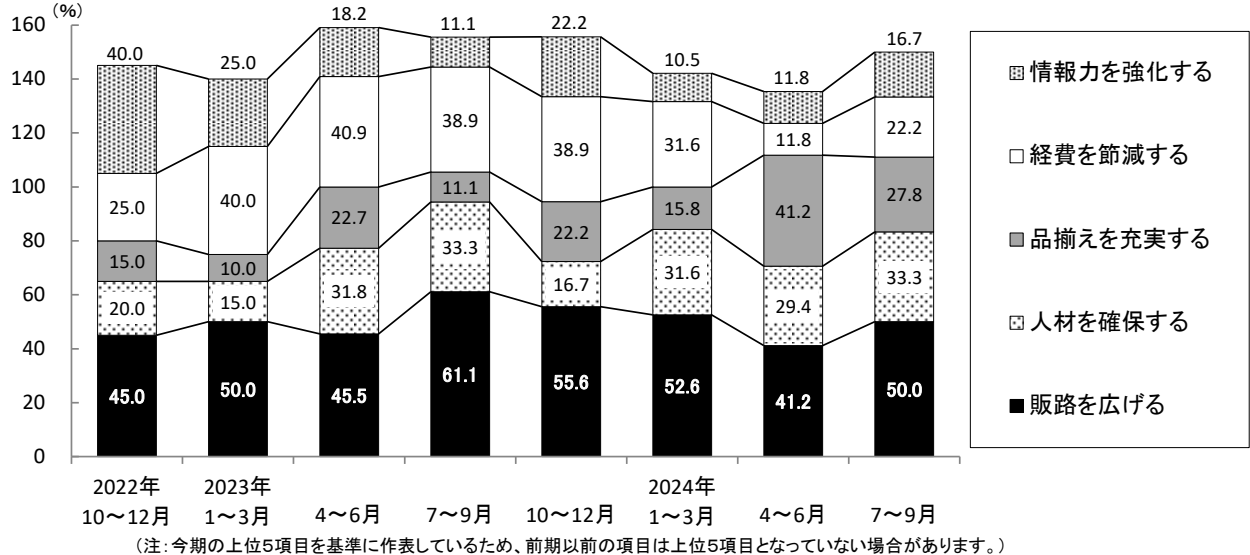
【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【卸売業】		経営上の問題点		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
仕入先からの値上げ要請	33.3%	売上の停滞・減少	42.1%	人手不足	35.3%
売上の停滞・減少	27.8%	同業者間の競争の激化	26.3%	売上の停滞・減少	29.4%
同業者間の競争の激化	22.2%	仕入先からの値上げ要請		仕入先からの値上げ要請	23.5%
利幅の縮小		人手不足	21.1%	販売商品の不足	17.6%
販売商品の不足	16.7%	取引先の減少		取引先の減少	16.7%
				販売商品の不足 為替レートの変動	11.1%



【卸売業】		重点経営施策		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
販路を広げる	55.6%	販路を広げる	52.6%	販路を広げる	41.2%
経費を節減する	38.9%	経費を節減する	31.6%	品揃えを充実する	33.3%
品揃えを充実する	22.2%	人材を確保する		人材を確保する	27.8%
情報力を強化する		品揃えを充実する	15.8%	労働条件を改善する	22.2%
人材を確保する 新しい事業を始める	16.7%	提携先を見つける		経費を節減する 情報力を強化する 機械化を推進する	16.7%



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△23.2→△22.5→△11.2）は水面下ながら大幅に持ち直した。

売上額（△21.5→△17.0→△9.7）と収益（△24.2→△30.4→△14.0）も減少・減益傾向が大幅に改善した。

来期の見通しについて、業況（△14.1予想）はわずかに悪化傾向が強まると予想している。売上額（△10.5予想）は今期同様の減少幅で推移するが、収益（△17.6予想）は減益傾向が多少強まると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（12.2→23.0→16.0）と仕入価格（23.2→38.3→28.7）はともに上昇が大幅に弱まった。

在庫数量（△2.6→△0.3→△1.3）は前期同様に適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（8.9予想）は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格（16.9予想）も上昇幅が大きく縮小すると見ている。在庫数量（△1.4予想）は引続き適正範囲が続くと予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△18.9→△17.6→△10.4）は窮屈感がかなり緩和したが、借入難易度（△8.2→△2.1→△12.7）は厳しさが大幅に増した。

設備投資を「実施した」企業（10.0%→7.7%→11.9%）は前期から4.2ポイント増加した。

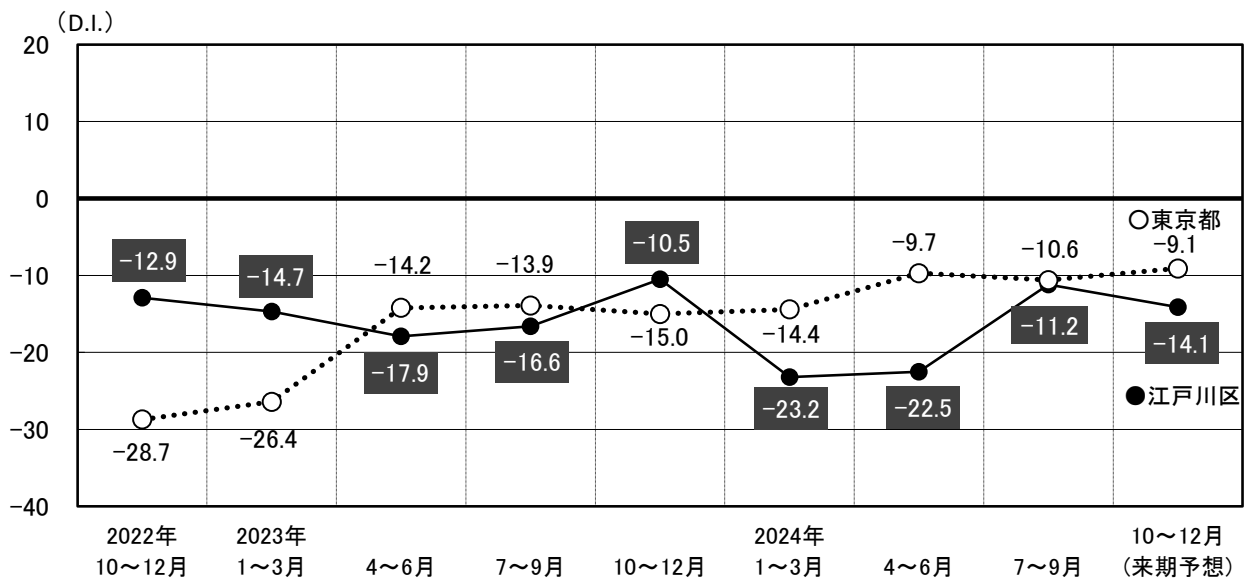
来期の見通しについて、資金繰り（△11.6予想）は今期同様の窮屈感が続くと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

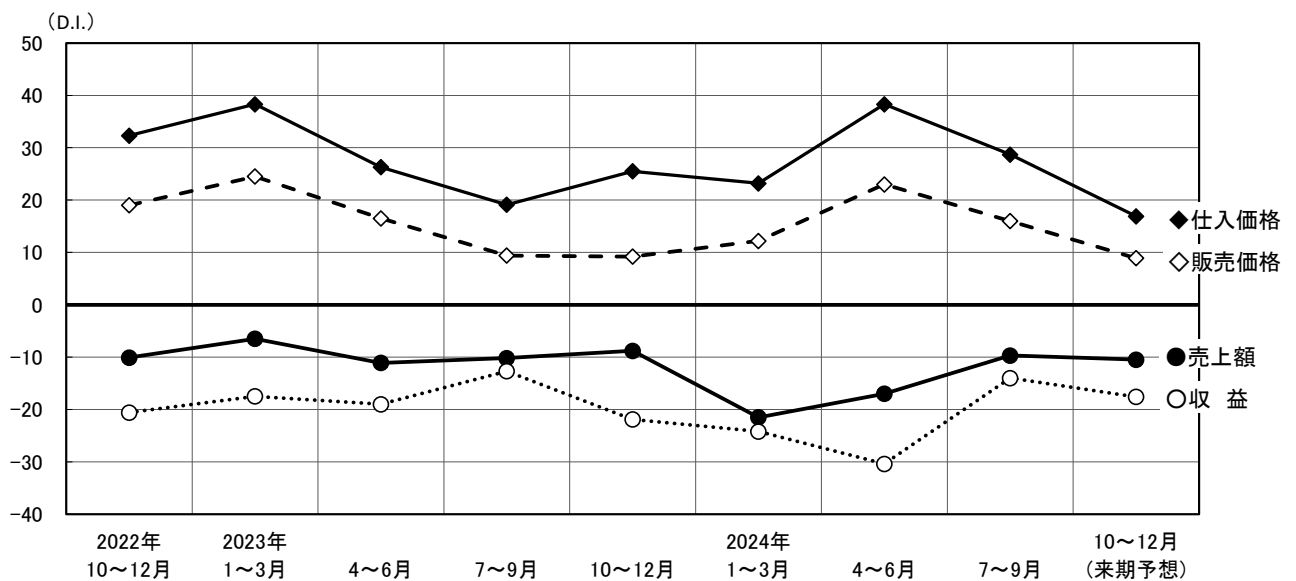
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（41.7%）が今期も最多となった。以下、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」、「仕入先からの値上げ要請」（各15.0%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（40.0%）が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」と「品揃えを改善する」（各23.3%）、「仕入先を開拓・選別する」（11.7%）、「商店街事業を活性化させる」と「売れ筋商品を取り扱う」（各8.3%）の順であった。

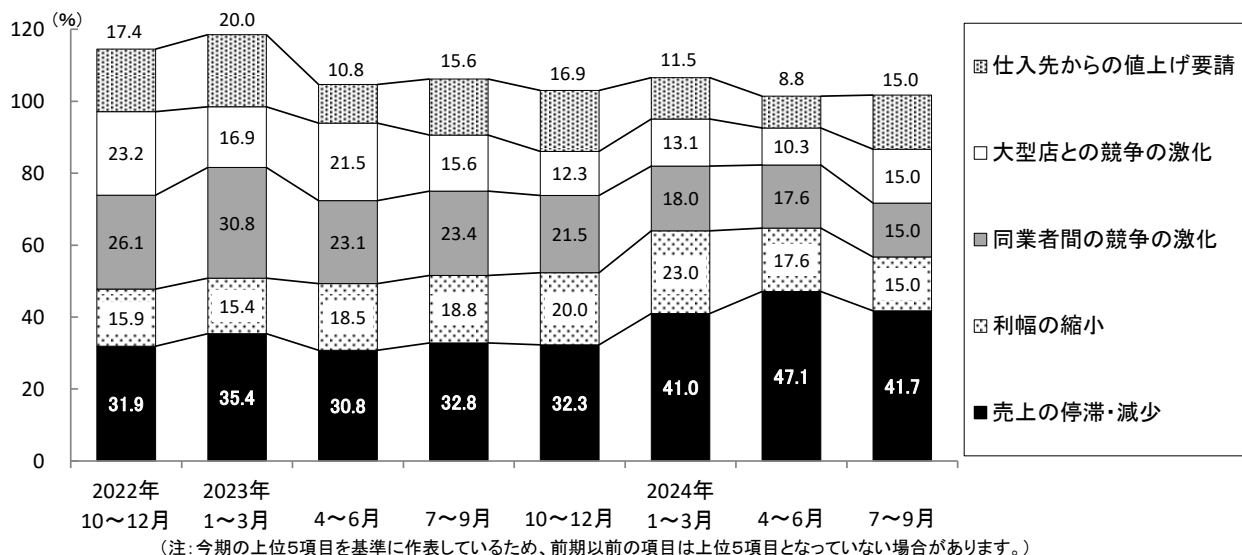
【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



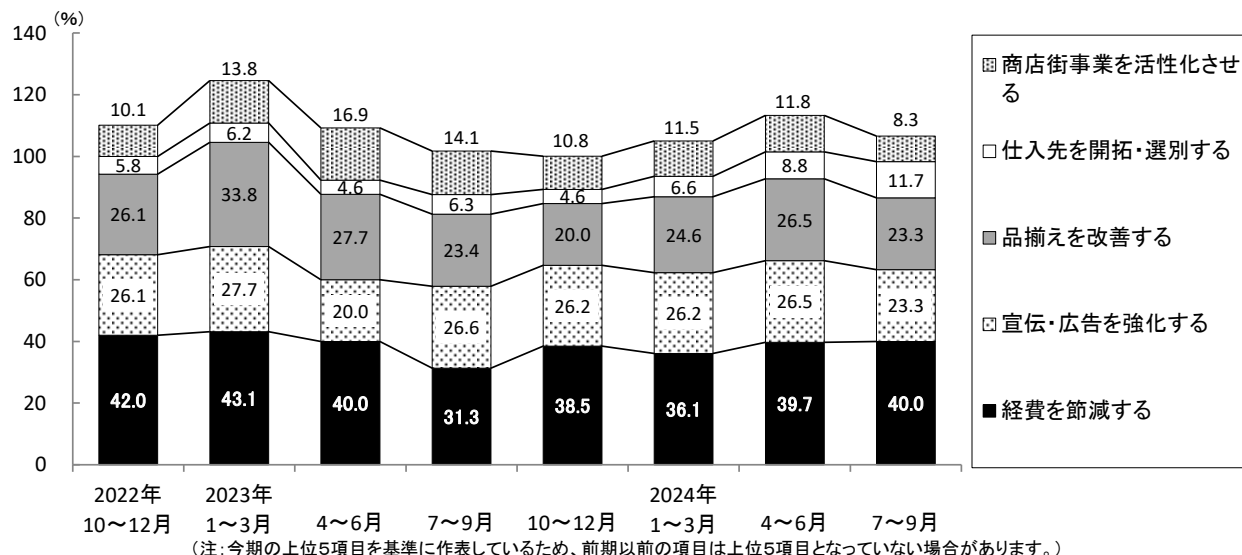
【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【小売業】		経営上の問題点				(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
売上の停滞・減少	32.3%	売上の停滞・減少	41.0%	売上の停滞・減少	47.1%	売上の停滞・減少	41.7%
同業者間の競争の激化	21.5%	利幅の縮小	23.0%	利幅の縮小	17.6%	利幅の縮小	15.0%
利幅の縮小	20.0%	同業者間の競争の激化	18.0%	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	
仕入先からの値上げ要請	16.9%	商店街の集客力の低下	13.1%	人件費の増加	13.2%	大型店との競争の激化	
商店街の集客力の低下	13.8%	大型店との競争の激化		大型店との競争の激化	10.3%	仕入先からの値上げ要請	



【小売業】		重点経営施策				(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
経費を節減する	38.5%	経費を節減する	36.1%	経費を節減する	39.7%	経費を節減する	40.0%
宣伝・広告を強化する	26.2%	宣伝・広告を強化する	26.2%	宣伝・広告を強化する	26.5%	宣伝・広告を強化する	23.3%
品揃えを改善する	20.0%	品揃えを改善する	24.6%	品揃えを改善する		品揃えを改善する	
人材を確保する	12.3%	商店街事業を活性化させる	11.5%	商店街事業を活性化させる	11.8%	仕入先を開拓・選別する	11.7%
商店街事業を活性化させる	10.8%	仕入先を開拓・選別する	6.6%	仕入先を開拓・選別する	8.8%	商店街事業を活性化させる 売れ筋商品を取り扱う	8.3%



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（ $\Delta 9.8 \rightarrow \Delta 5.7 \rightarrow \Delta 4.2$ ）は前期同様の悪化幅で推移した。売上額（ $\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 6.2 \rightarrow \Delta 2.0$ ）は幾分持ち直し、収益（ $\Delta 25.1 \rightarrow \Delta 18.9 \rightarrow \Delta 12.8$ ）は減益傾向がかなり改善された。

販売価格（ $21.8 \rightarrow 6.1 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は上昇が一服し、仕入価格（ $38.5 \rightarrow 29.7 \rightarrow 13.3$ ）は上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量（ $\Delta 3.8 \rightarrow 6.6 \rightarrow \Delta 0.7$ ）は過剰感が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 10.9 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 13.3$ ）は窮屈感が多少強まり、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ）は前期同様変わらず推移した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 3.5$ 予想）は今期並の悪化水準で推移すると予想しており、売上額（ $\Delta 0.8$ 予想）と収益（ $\Delta 11.4$ 予想）も今期同様の減少・減益幅で推移すると見ている。販売価格（ 2.2 予想）は横這いで推移するが、仕入価格（ 18.9 予想）は上昇がかなり強まると予想している。在庫数量（ 2.8 予想）はわずかに過剰感が現れると予想している。

② 飲食料品

業況（ $\Delta 30.4 \rightarrow \Delta 26.3 \rightarrow \Delta 13.0$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（ $\Delta 24.4 \rightarrow \Delta 7.5 \rightarrow \Delta 7.7$ ）は前期並の減少が続いたが、収益（ $\Delta 23.2 \rightarrow \Delta 30.4 \rightarrow \Delta 21.1$ ）は減益傾向がかなり改善した。

販売価格（ $22.2 \rightarrow 43.9 \rightarrow 33.9$ ）と仕入価格（ $28.4 \rightarrow 57.3 \rightarrow 42.4$ ）は上昇傾向が大幅に弱まった。在庫数量（ $8.7 \rightarrow 5.1 \rightarrow 0.9$ ）は過剰感が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 32.3 \rightarrow \Delta 25.4 \rightarrow \Delta 22.4$ ）は窮屈感がわずかに緩和されたが、借入難易度（ $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 29.4$ ）は厳しさがかなり増した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 24.6$ 予想）は再び悪化傾向が大きく強まると予想している。売上額（ $\Delta 11.7$ 予想）と収益（ $\Delta 25.9$ 予想）は減少・減益幅が多少拡大すると見ている。販売価格（ 14.4 予想）は上昇が大幅に弱まり、仕入価格（ 20.1 予想）は上昇幅が極端に縮小すると予想している。在庫数量（ $\Delta 1.4$ 予想）は適正水準が続くと見ている。

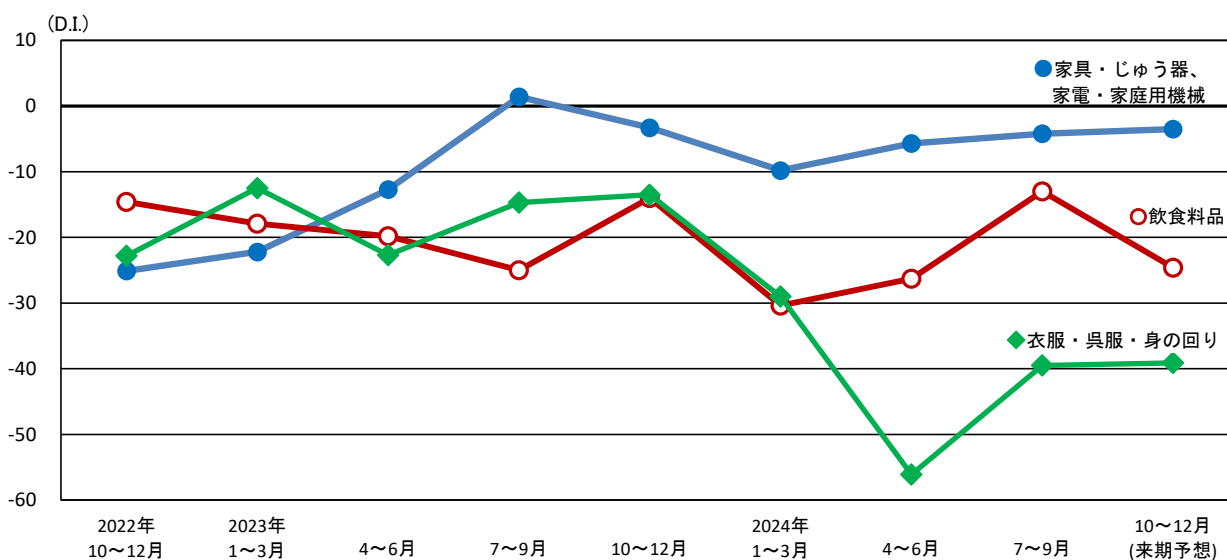
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（ $\Delta 29.0 \rightarrow \Delta 56.1 \rightarrow \Delta 39.5$ ）は厳しい状況は変わらないもののかなり持ち直した。売上額（ $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 53.0 \rightarrow \Delta 41.1$ ）と収益（ $\Delta 29.1 \rightarrow \Delta 53.0 \rightarrow \Delta 39.3$ ）も減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格（ $\Delta 3.8 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 35.7$ ）は極端に下降を強めたが、仕入価格（ $\Delta 4.9 \rightarrow 2.9 \rightarrow 1.4$ ）は横這いで推移した。在庫数量（ $\Delta 31.2 \rightarrow \Delta 26.4 \rightarrow \Delta 2.6$ ）は不足感が極端に改善された。

資金繰り（ $\Delta 31.9 \rightarrow \Delta 40.3 \rightarrow \Delta 17.5$ ）は窮屈感が大幅に緩和されたが、借入難易度（ $\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 66.7$ ）は厳しさが極端に増した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 39.1$ 予想）は今期同様の厳しさが続くと考えており、売上額（ $\Delta 40.1$ 予想）と収益（ $\Delta 38.0$ 予想）も今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。販売価格（ $\Delta 36.3$ 予想）は今期並の下降水準が続くが、仕入価格（ $\Delta 16.9$ 予想）は大幅に下降し良好な状況になると予想している。在庫数量（ $\Delta 3.5$ 予想）は今期同様の不足感で推移すると予想している。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（3.6→7.2→△7.8）は大きく後退し悪化に転じた。

売上額（8.8→15.5→△3.5）と収益（2.8→9.8→△8.4）も増加傾向が大幅に後退し水面下に落込んだ。

来期の見通しについて、業況（△9.6予想）は今期並の悪化幅で推移し、売上額（△5.2予想）も今期同様の減少傾向が続くと見ているが、収益（△11.0予想）は若干減益傾向が強まると予想している。

（２）料金、材料価格

料金価格（18.7→22.4→17.6）は上昇幅が再び縮小し、材料価格（39.7→39.0→36.1）も厳しい状況が続くものの上昇が多少弱まった。

来期の見通しについて、料金価格（8.8予想）は上昇幅がさらに大きく縮小し、材料価格（32.3予想）も厳しい状況ながら上昇が弱まると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△0.2→△4.3→△7.2）は窮屈感が若干強まり、借入難易度（0.0→5.0→2.7）は容易さが多少後退した。

設備投資を「実施した」企業（24.4%→26.0%→31.1%）は、前期から5.1ポイント増加した。

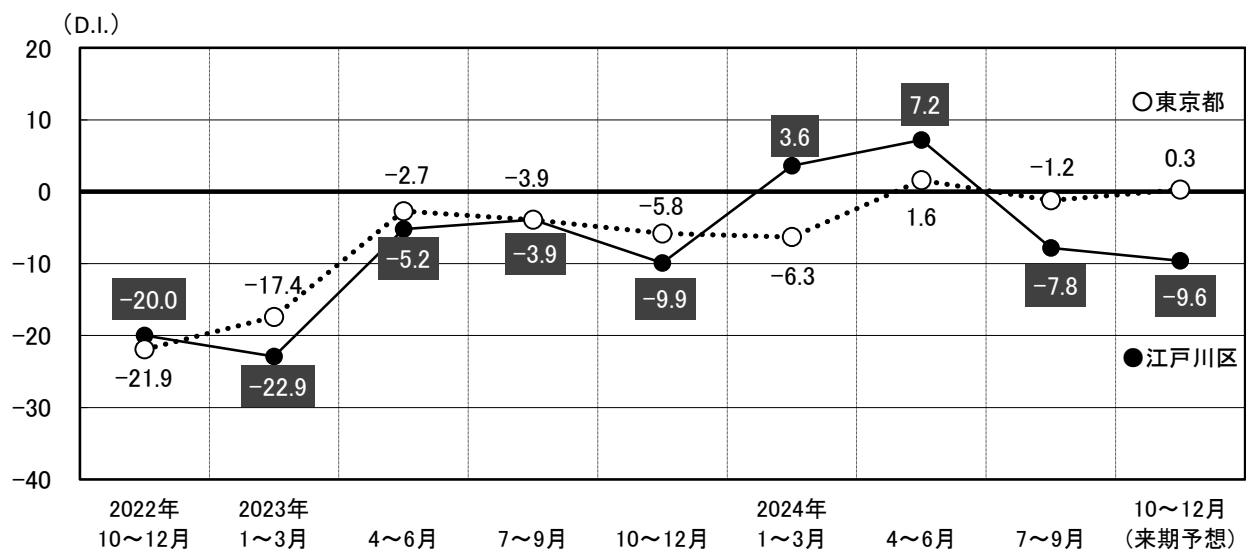
来期の見通しについて、資金繰り（△9.7予想）は窮屈感がやや強まると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

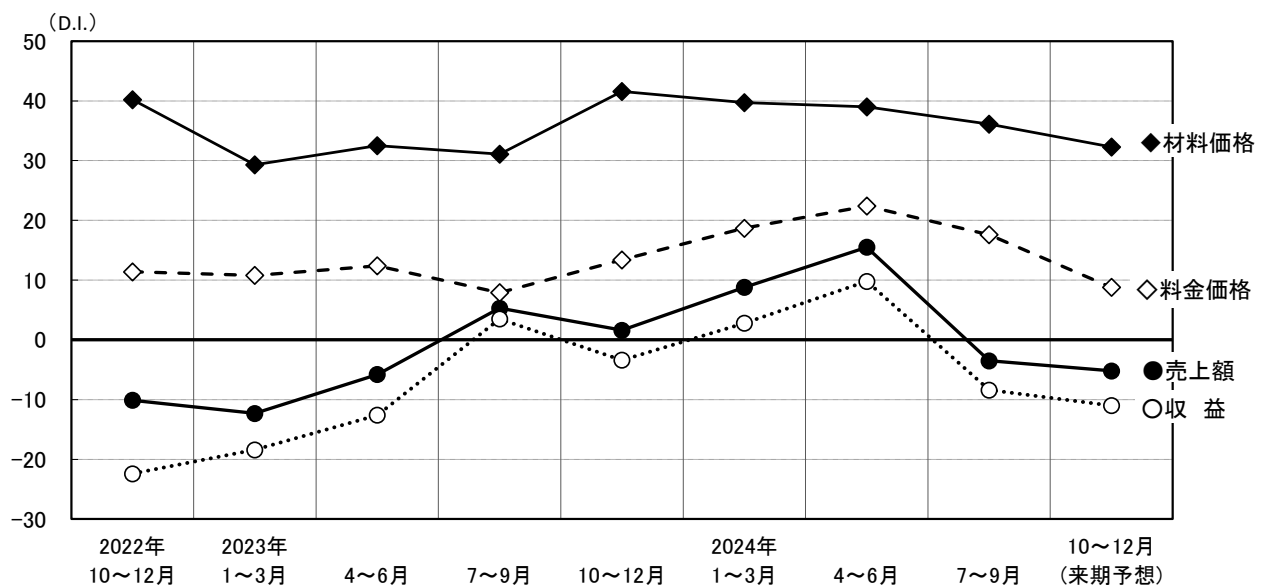
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（30.4%）が今期は最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（28.3%）、「人手不足」（23.9%）、「同業者間の競争の激化」と「利幅の縮小」（各21.7%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（39.1%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（30.4%）「人材を確保する」と「宣伝・広告を強化する」（各21.7%）、「技術力を強化する」と「労働条件を改善する」（各10.9%）の順であった。

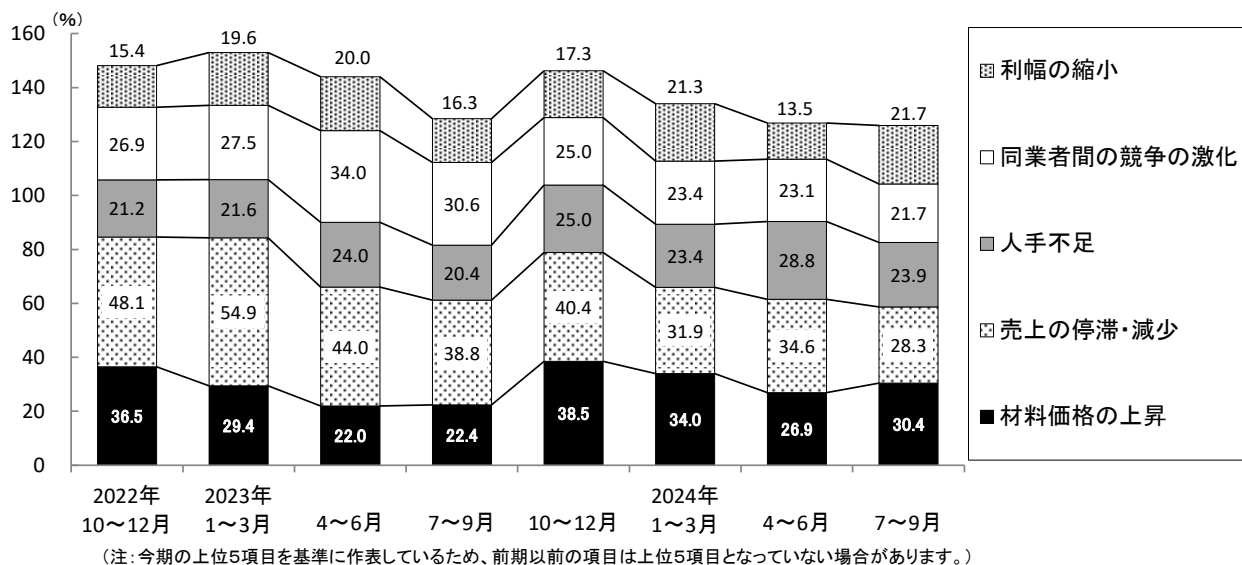
【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



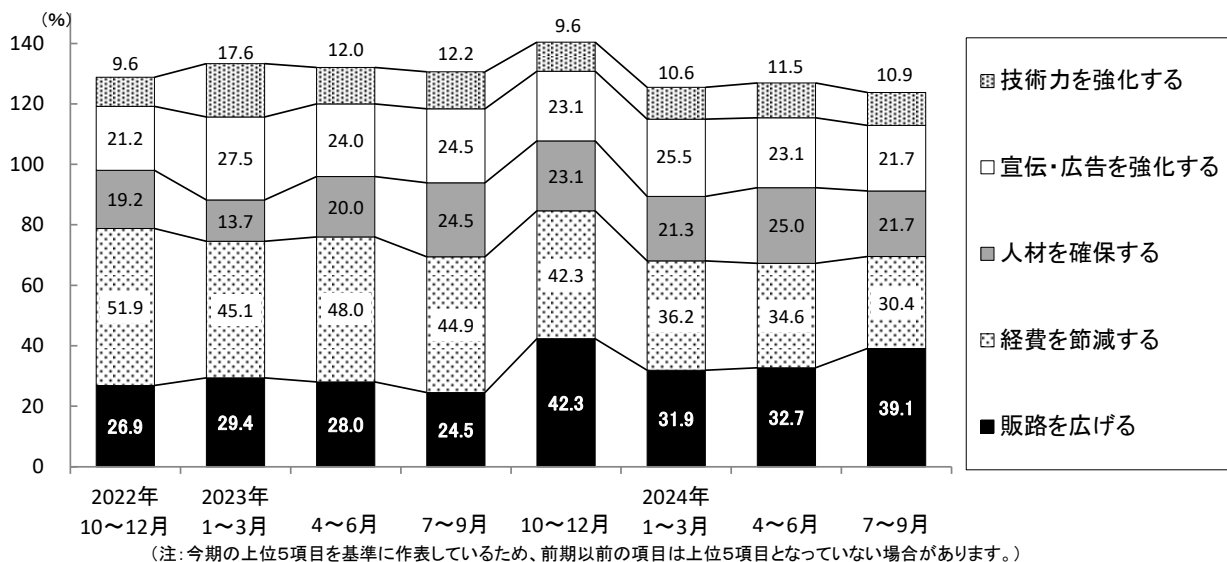
【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



【サービス業】		経営上の問題点		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
売上の停滞・減少	40.4%	材料価格の上昇	34.0%	売上の停滞・減少	34.6%
材料価格の上昇	38.5%	売上の停滞・減少	31.9%	人手不足	28.8%
同業者間の競争の激化	25.0%	同業者間の競争の激化	23.4%	材料価格の上昇	26.9%
人手不足		人手不足		同業者間の競争の激化	23.1%
利幅の縮小	17.3%	利幅の縮小	21.3%	利幅の縮小 人件費の増加	13.5%
				利幅の縮小	21.7%



【サービス業】		重点経営施策		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
経費を節減する	42.3%	経費を節減する	36.2%	経費を節減する	34.6%
販路を広げる		販路を広げる	31.9%	販路を広げる	32.7%
宣伝・広告を強化する	23.1%	宣伝・広告を強化する	25.5%	人材を確保する	25.0%
人材を確保する		人材を確保する	21.3%	宣伝・広告を強化する	23.1%
労働条件を改善する	15.4%	労働条件を改善する 技術力を強化する 教育訓練を強化する	10.6%	教育訓練を強化する	13.5%
				技術力を強化する 労働条件を改善する	10.9%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（4.0→1.2→0.2）は前期同様変化なく推移した。

売上額（△3.8→10.6→3.6）と受注残（△4.4→11.0→2.2）は増加傾向が大きく後退し、施工高（9.4→18.7→△2.7）も増加傾向が大きく後退しわずかに水面下に落込んだ。収益（△6.2→△6.2→△11.0）は減少・減益傾向を強めた。

来期の見通しについて、業況（△3.9予想）はわずかに悪化に転じると見ている。売上額（△3.3予想）と受注残（△2.8予想）も増加から減少に転じ、施工高（△3.3予想）は今期並の減少幅で推移するが、収益（△5.5予想）は水面下ながらかなり改善すると予想している。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（9.5→18.8→13.0）は上昇幅がかなり縮小し、材料価格（58.9→62.4→47.8）は厳しい状況ながらかなり上昇傾向が弱まった。

在庫数量（△2.0→△3.5→2.0）は不足感が改善され適正水準となった。

来期の見通しについて、請負価格（6.0予想）はさらに上昇が弱まるが、材料価格（47.4予想）は今期並の厳しい上昇傾向が続くと見ている。在庫数量（1.7予想）は今期に続いて適正水準が保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△3.7→△11.5→4.3）は大幅に改善し容易な状況となったが、借入難易度（△14.2→△16.2→△17.5）は前期同様の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業（25.6%→31.0%→28.3%）は前期から2.7ポイント減少した。

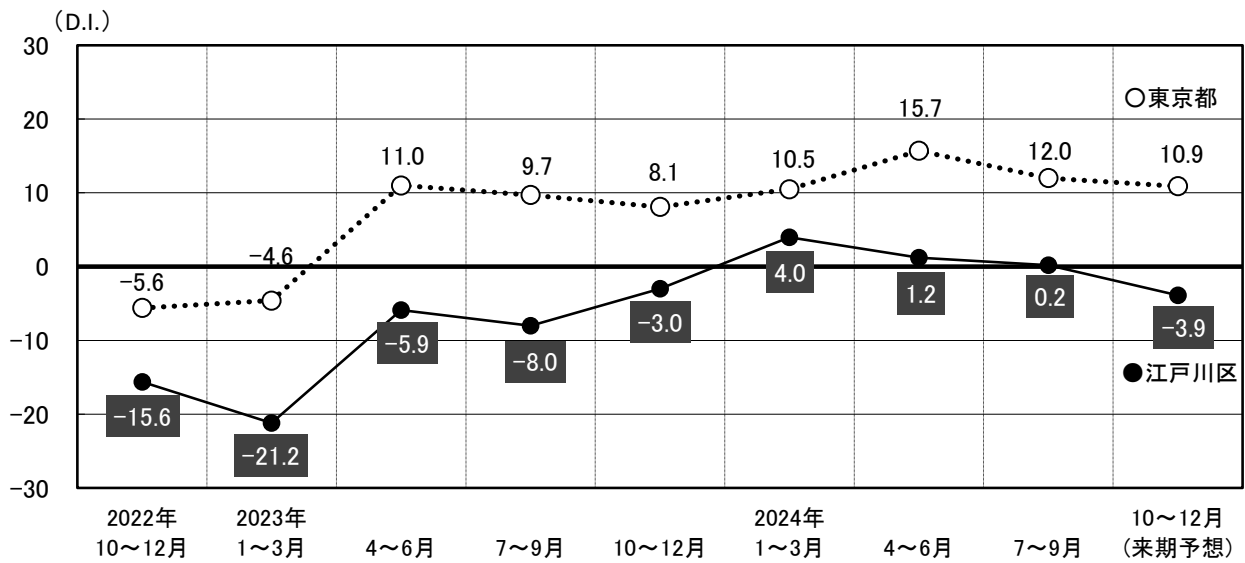
来期の見通しについて、資金繰り（△4.9予想）は再び悪化し苦しい状況になると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

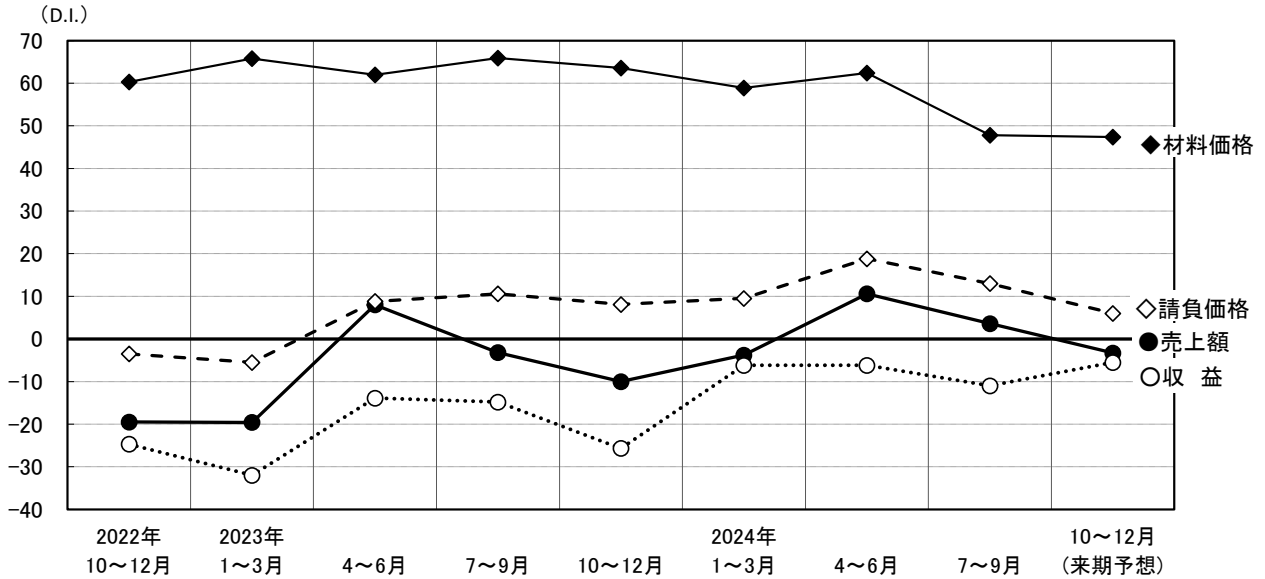
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（44.7%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（27.7%）、「人手不足」（25.5%）、「同業者間の競争の激化」（21.3%）、「利幅の縮小」（19.1%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」と「販路を広げる」（各40.4%）が最多となった。以下、「人材を確保する」と「情報力を強化する」（各31.9%）、「技術力を高める」（27.7%）の順であった。

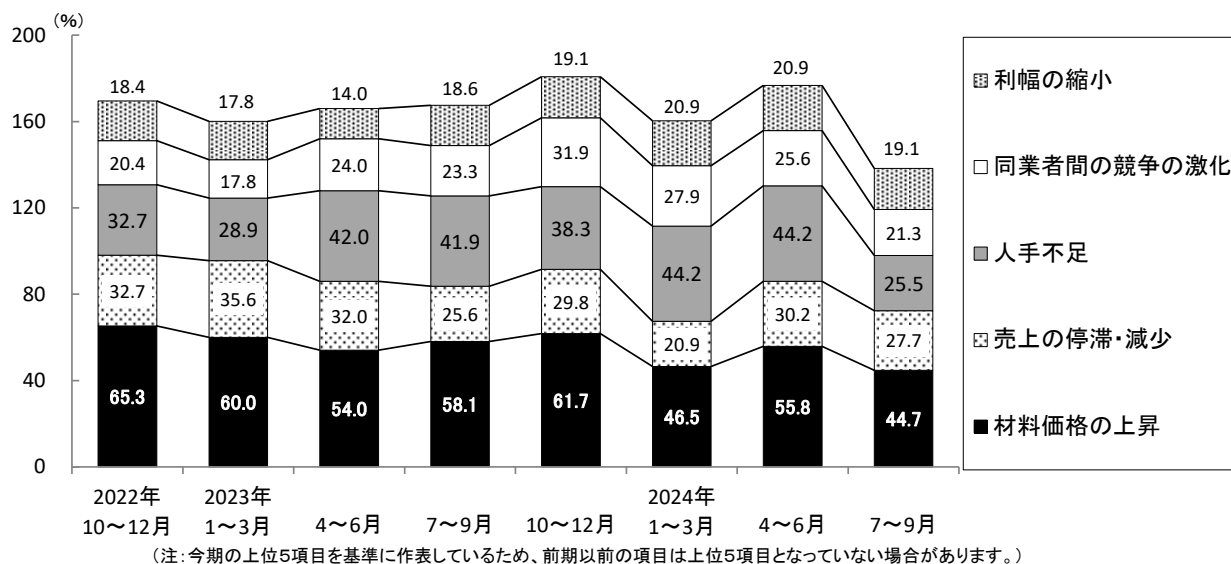
【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



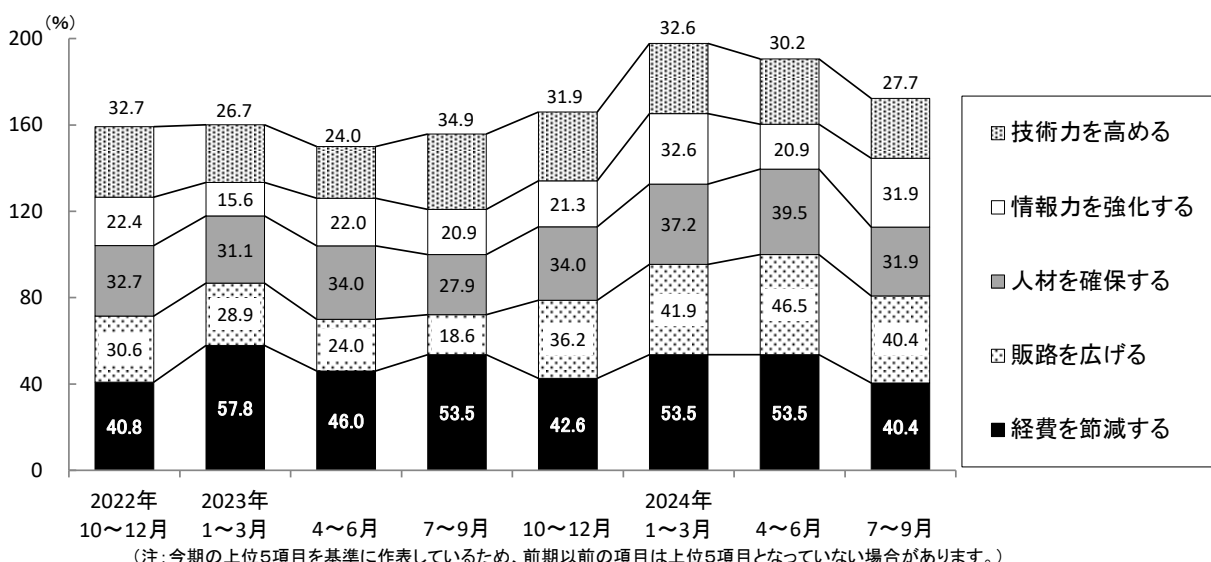
【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



【建設業】		経営上の問題点		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
材料価格の上昇	61.7%	材料価格の上昇	46.5%	材料価格の上昇	55.8%
人手不足	38.3%	人手不足	44.2%	人手不足	44.2%
同業者間の競争の激化	31.9%	同業者間の競争の激化	27.9%	売上の停滞・減少	30.2%
売上の停滞・減少	29.8%	売上の停滞・減少	20.9%	同業者間の競争の激化	25.6%
利幅の縮小	19.1%	利幅の縮小	20.9%	利幅の縮小	19.1%



【建設業】		重点経営施策		(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期	
経費を節減する	42.6%	経費を節減する	53.5%	経費を節減する	53.5%
販路を広げる	36.2%	販路を広げる	41.9%	販路を広げる	46.5%
人材を確保する	34.0%	人材を確保する	37.2%	人材を確保する	39.5%
技術力を高める	31.9%	技術力を高める	32.6%	技術力を高める	30.2%
情報力を強化する	21.3%	情報力を強化する	20.9%	情報力を強化する	20.9%



不 動 産 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△3.2→6.4→8.9）は堅調に推移した。

売上額（△2.4→6.9→3.7）は増勢が一服し、収益（△4.7→0.5→△13.1）は再び増加から減少に大きく落込んだ。

来期の見通しについて、業況（2.4予想）は増勢がかなり後退すると見ており、売上額（5.4予想）と収益（△10.8予想）はともに今期並の水準で推移すると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（9.3→24.0→24.6）と仕入価格（20.1→37.3→38.4）はともに前期同様の上昇水準で推移した。

在庫数量（7.5→△1.3→0.6）は引続き適正水準が保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（18.8予想）は上昇幅がかなり縮小し、仕入価格（37.7予想）は今期並の厳しい上昇幅が続くと見ている。在庫数量（2.0予想）は引続き適正水準が保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度

資金繰り（△6.8→△7.9→△12.2）は窮屈感がさらに強まり、借入難易度（△5.3→△4.7→△9.1）も厳しさが増した。

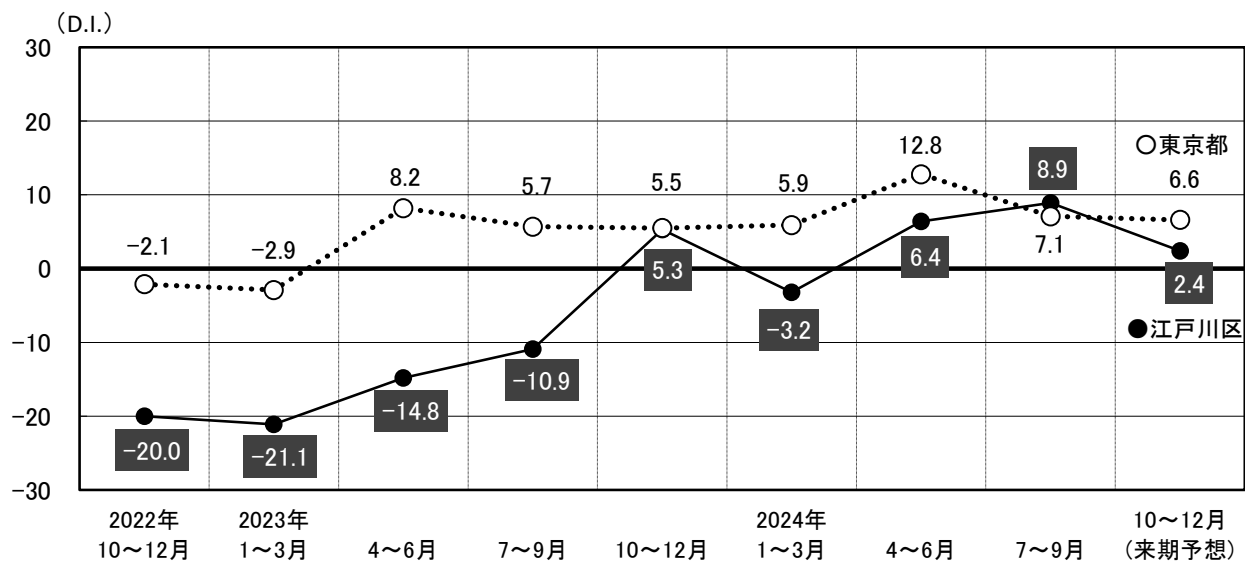
来期の見通しについて、資金繰り（△9.7予想）は窮屈感が多少緩和されると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

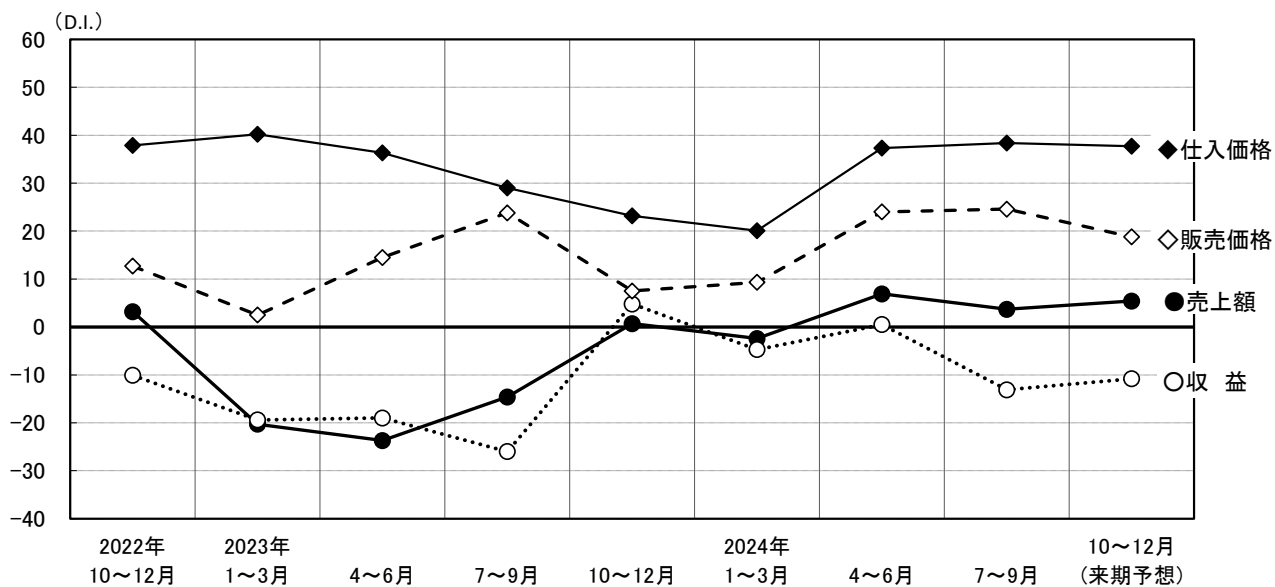
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」（30.4%）が最多となった。以下、「大手企業との競争の激化」、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」（各26.1%）、「商品物件の不足」（13.0%）の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」（30.4%）が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」、「販路を広げる」、「新しい事業を始める」（各21.7%）、「提携先を見つける」（13.0%）の順であった。

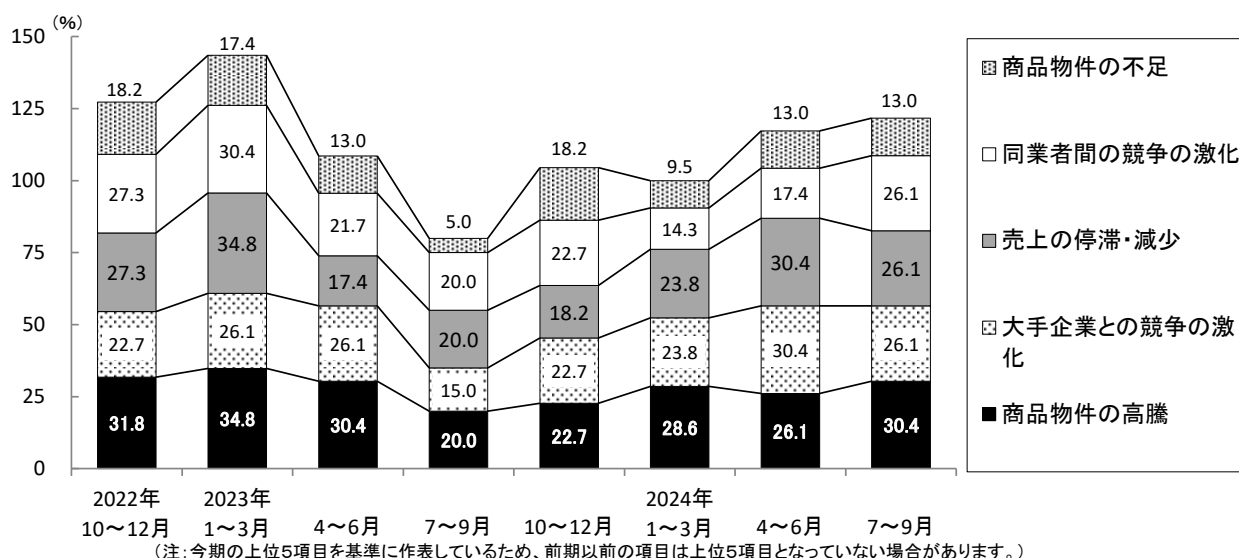
【不動産業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



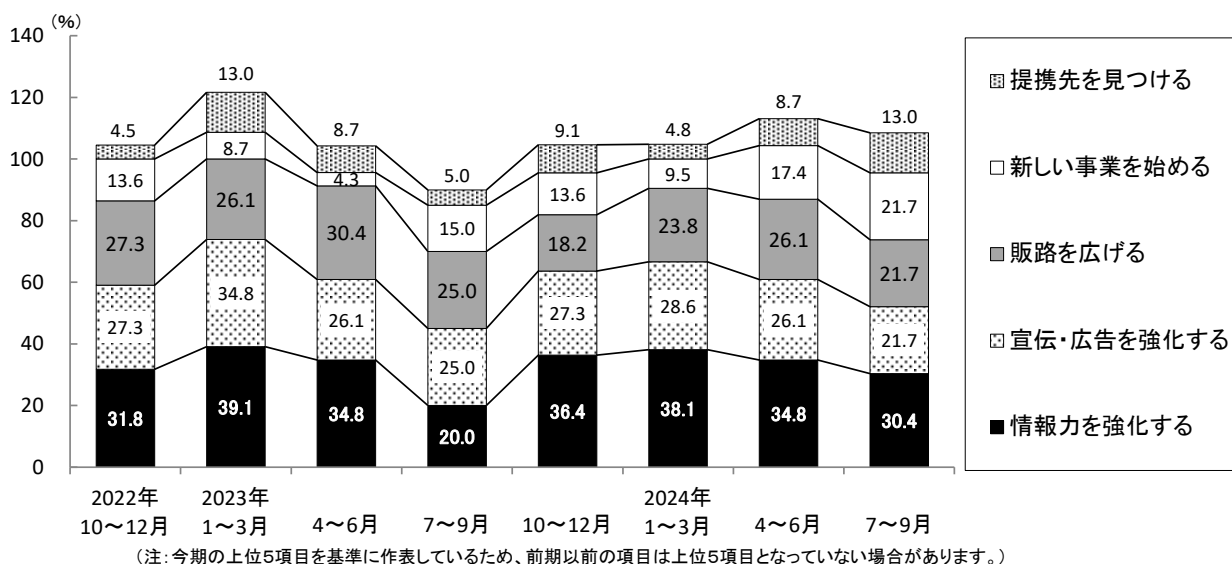
【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



【不動産業】		経営上の問題点				(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
商品物件の高騰	22.7%	商品物件の高騰	28.6%	大手企業との競争の激化	30.4%	商品物件の高騰	30.4%
同業者間の競争の激化		大手企業との競争の激化	23.8%	売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	26.1%
大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少		商品物件の高騰	26.1%	売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少	18.2%	同業者間の競争の激化	14.3%	同業者間の競争の激化	17.4%	同業者間の競争の激化	13.0%
商品物件の不足		利幅の縮小		利幅の縮小 商品物件の不足	13.0%	商品物件の不足	



【不動産業】		重点経営施策				(複数回答)	
2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
情報力を強化する	36.4%	情報力を強化する	38.1%	情報力を強化する	34.8%	情報力を強化する	30.4%
宣伝・広告を強化する	27.3%	宣伝・広告を強化する	28.6%	宣伝・広告を強化する	26.1%	宣伝・広告を強化する	21.7%
経費を節減する	22.7%	販路を広げる	23.8%	販路を広げる		販路を広げる	
販路を広げる	18.2%	経費を節減する 新しい事業を始める 不動産の有効活用を図る	9.5%	経費を節減する	17.4%	新しい事業を始める	13.0%
新しい事業を始める 不動産の有効活用を図る	13.6%			新しい事業を始める		提携先を見つける	



[景況全般について]

- ・状況はよいが楽観できない。猛暑の影響で販売予定が狂ってしまっている。(繊維工業)
- ・コロナの影響がなくなり、全体的にはコロナ禍前の景況感に戻った気がする。(化学工業)
- ・政治が不安定なものもあいまってか、受注が少なく先行き不透明感が強い。(プラスチック製品製造業)
- ・経済の不透明感から、設備投資が冷え込んでいる。(電気部品製造業)
- ・猛暑により、消費関連が好況。(専門サービス業)
- ・金利上昇の想定から受注が冷え込んでおり、先行きが不透明である。(機械器具卸売業)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・高額商品より、安価な商品を希望するユーザーが増え、売上金額は減少傾向。(設備工事業)
- ・他社の工場閉鎖や事業縮小で仕事の発注は多いが、業績に結び付く仕事は少ない。(繊維工業)
- ・在庫控えにより、注文が減少して短納期が増えている。(金属製品製造業)
- ・見積価格と市場価格の乖離から入札で不調が続いており、仕事量は低調。(建築材料製造業)
- ・原料・燃料費などの高騰で、利幅の縮小が見られ厳しい業況だったが、値上げ交渉により、少しは収益面の改善が見られた。(化学工業)
- ・単価交渉に応じてくれる企業が増えた。(情報サービス業)
- ・大手ゼネコンなどは堅調だが、地場の工務店などにはまったく動きが少ない。(建築材料卸売業)
- ・円安が一段落したが、未だ仕入値が上昇し続けており、商品の値上げが追い付かず、利益確保が厳しい状況が続いている。(飲食料品卸売業)
- ・原料の不作→原料高→値上げ→売上不振の悪循環で消費者の購買意欲が低下。(食料品卸売業)
- ・お客様の来店周期が長くなり、今まで1か月に1回の方が、3か月の周期に。(理容業)
- ・保育園に通う幼児が増えたため、午前のレッスンが成り立たなくなっている。(学習支援業)

[経営上の課題と経営改善等に向けての取組み]

- ・コロナ時期の融資が返せるか不安だが、業種の拡大に挑戦している。(総合工事業)
- ・2024年問題で休日に仕事ができなくなるため、人手を増やし平日の仕事を増やそうとしている。(職別工事業)
- ・若い人材の確保が難しい状況。残業規制を拡大し、他業種と変わらない労働時間と高賃金を実現し、若い世代を確保したい。(設備工事業)
- ・自社ブランドの高付加価値化を進めている。(繊維工業)
- ・インクの印刷からデジタルデータの編集、印字に主管事業の取り組みを変更した。(印刷業)
- ・人手不足が課題。パートを採用したいが、社会保険料の問題で躊躇している。(金属製品製造業)
- ・持ち株を分散して後継者の育成をしている。(機械器具製造業)
- ・自動車関連の比率が高かったが、方針転換し、その他の産業に力を入れる。(機械器具製造業)
- ・値上げについて顧客に理解を得るための書類作成等が業務を圧迫している。(プラスチック製品製造業)
- ・なるべく社内の人間を使い、外注費を抑えることに、努力している。(電子部品製造業)
- ・設備投資を控えて、現在ある機械でなんとかしている。(プラスチック製品製造業)
- ・少数精鋭で効率化に取り組み、収益改善をしていく。(化学工業)
- ・経験のある社員がほぼ退職するため、若手の育成を行う。(機械器具小売業)
- ・事業継承で娘夫婦に会社をバトンタッチし、客層の変化に対応する。(理容業)
- ・後継者の人材不足で廃業が増えている。(専門サービス業)
- ・薄利多売のままでは継続が難しい状態。急な転換は難しく、現業をなんとか継続しながら、付加価値のある製品を作ろうと取り組んでいる。(印刷関連サービス業)
- ・代表が後期高齢者になり事業継承の工程表を作成しようと考えている。(学習支援業)
- ・少子化を見込んでシルバー層に目を向けた経営に取り組む。(学習支援業)
- ・相続に特化したビジネスモデルを進めることとした。(不動産業)

江戸川区の企業倒産動向

（2024年7月～9月）

2024年7～9月期の江戸川区の倒産件数は、前期比13.3%増の17件（前期15件）、負債総額は前期比25.1%減の12億98百万円（前期17億33百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が7件で最も多く、次いで“卸売業”が3件であった。負債総額は“建設業”が9億48百万円で最も多く、次いで“卸売業”（1億13百万円）となった。

江戸川区の業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2023年7～9月		前 期 2024年4～6月		今 期 2024年7～9月	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	1	30	1	10	1	16
卸 売 業	2	32	1	13	3	113
小 売 業	3	36	1	1,421	1	30
サ ー ビ ス 業	1	10	2	30	2	97
建 設 業	5	1,286	6	132	7	948
不 動 産 業	0	0	2	50	0	0
情 報 通 信 業・運 輸 業	3	1,018	0	0	2	30
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業	3	92	1	27	0	0
そ の 他	0	0	1	50	1	64
合 計	18	2,504	15	1,733	17	1,298

東京都の企業倒産動向

（2024年7月～9月）

2024年7～9月期の東京都の倒産件数は、前期比8.9%減の442件（前期485件）、負債総額は前期比15.7%増の900億円（前期778億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が102件で前期に続いて最も多く、次いで“卸売業”と“情報通信業・運輸業”が各70件であった。負債総額は“製造業”が298億円で最も多く、以下、“サービス業”が131億円、“卸売業”が130億円で続いた。

1. 概況

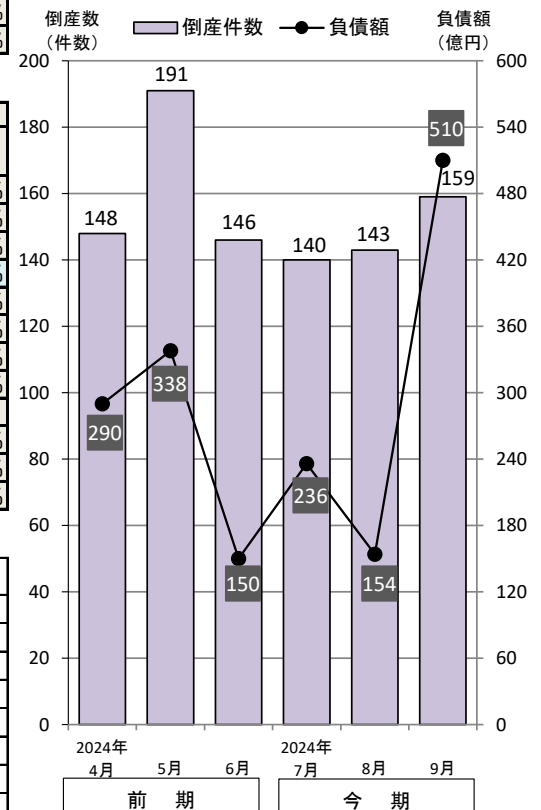
	(単位：件・百万円)				
	前年同期 2023年 7～9月	前 期 2024年 4～6月	今 期 2024年 7～9月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
件 数	425	485	442	-8.9%	4.0%
負債総額	133,343	77,767	89,951	15.7%	-32.5%

2. 原因別倒産動向

	(単位：件)				
	前年同期 2023年 7～9月	前 期 2024年 4～6月	今 期 2024年 7～9月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
販 売 不 振	299	324	312	-3.7%	4.3%
既 往 の し わ よ せ	43	54	41	-24.1%	-4.7%
売 掛 金 等 回 収 難	1	2	0	-100.0%	-100.0%
(不 況 型 計)	343	380	353	-7.1%	2.9%
放 漫 経 営	28	53	49	-7.5%	75.0%
過 小 資 本	5	3	3	0.0%	-40.0%
他 社 倒 産 の 余 波	30	36	28	-22.2%	-6.7%
信 用 性 低 下	2	2	3	50.0%	50.0%
在 庫 状 態 悪 化	0	0	2	-	-
設 備 投 資 過 大	2	1	1	0.0%	-50.0%
そ の 他	15	10	3	-70.0%	-80.0%
合 計	425	485	442	-8.9%	4.0%

3. 業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2023年7～9月		前 期 2024年4～6月		今 期 2024年7～9月	
	件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製 造 業	32	4,649	22	7,387	35	29,761
卸 売 業	58	10,035	94	9,951	70	13,018
小 売 業	34	4,387	43	11,545	45	2,053
サ ー ビ ス 業	107	37,485	118	12,611	102	13,096
建 設 業	46	5,369	54	6,052	54	5,712
不 動 産 業	26	6,539	19	2,861	18	6,827
情 報 通 信 業・運 輸 業	62	6,883	71	10,113	70	5,859
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業	40	20,588	37	4,347	30	10,829
そ の 他	20	37,408	27	12,900	18	2,796
合 計	425	133,343	485	77,767	442	89,951



特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」(2024年9月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業（全6業種＝329事業所）の回答を集計したものです。

注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。

注3. 選択肢の表記が『……』となっているものは、幾つかの選択肢を合わせた合計であり、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値とは異なる場合があります。

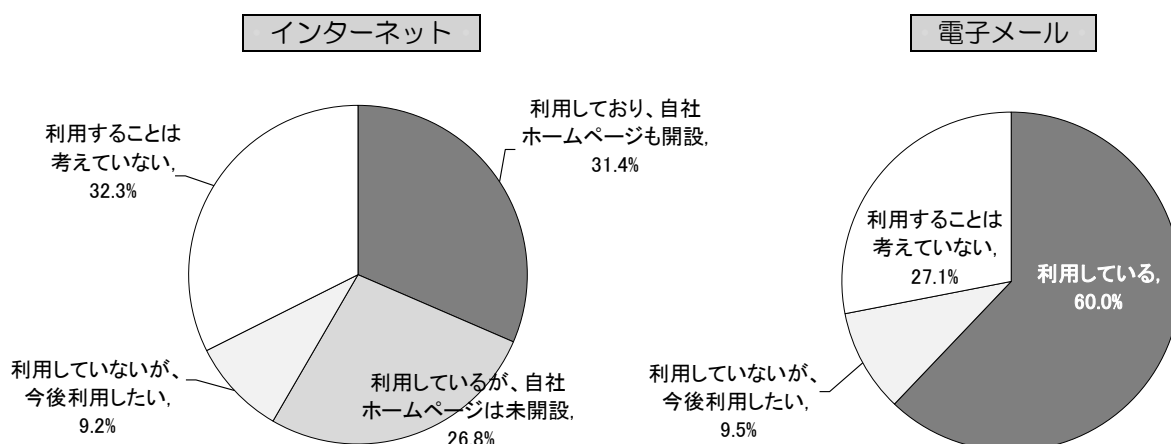
本調査結果の特徴	① インターネットと電子メールの利用状況	【インターネット】『利用している』 58.2% 『利用していない』 41.5% 【電子メール】「利用している」 60.0% 『利用していない』 36.6%
	② インターネットバンキングの契約状況とその理由	【契約している】……41.2% ・「金融機関の店舗に行く必要がない」 12.9% ・「夜間や休日でも利用できる」 10.2% 【契約していない】……58.8% ・「利用する機会がない」 25.2% ・「金融機関職員が訪問するから不要」 19.7%
	③ 新紙幣発行に伴う対応と、それを機にキャッシュレス支払手段の導入・強化	【新紙幣発行に伴う対応】 ・「対応した」 12.3% ・「対応の必要性を感じているがまだ対応していない」 11.4% 【新紙幣発行を機にキャッシュレス支払手段の導入】 ・「既に導入済みでさらに強化した」 4.3% ・「既に導入済みで強化はしていない」 16.7%
	④ 取引先や顧客との決済におけるキャッシュレス支払手段の活用状況	・「クレジットカード」 26.4% ・「口座振替（自動引落）サービス」 19.0% ・「活用していない・関係ない」 56.1%
	⑤ キャッシュレス支払手段を導入した上での不満、または未導入の理由	・「手数料が高い」 20.3% ・「セキュリティが不安」 14.0% ・「現金化までに時間がかかる」 12.0% ・「不満などはない」 44.7%

問1. インターネットと電子メールの利用状況

事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用しているか、また同様に事業上で電子メールを利用しているかについて伺ったところ、インターネットについては、「利用しており、自社ホームページも開設」(31.4%)と「利用しているが、自社ホームページは未開設」(26.8%)を合わせた『利用している』が 58.2%で、「利用していないが、今後利用したい」(9.2%)と「利用することは考えていない」(32.3%)を合わせた『利用していない』が 41.5%であった。また、電子メールについては、「利用している」が 60.0%、「利用することは考えていない」が 27.1%、「利用していないが、今後利用したい」が 9.5%であった。

業種別に見ると、インターネットを『利用している』は“不動産業”が 82.6%で最も多く、次いで“建設業”(75.6%)であった。また、電子メールを『利用している』は“建設業”が 84.4%で最も多く、次いで“不動産業”(69.6%)であった。

図表1 インターネットと電子メールの利用状況



※上記の各割合の総合計は、四捨五入により 100%にならない場合があります。

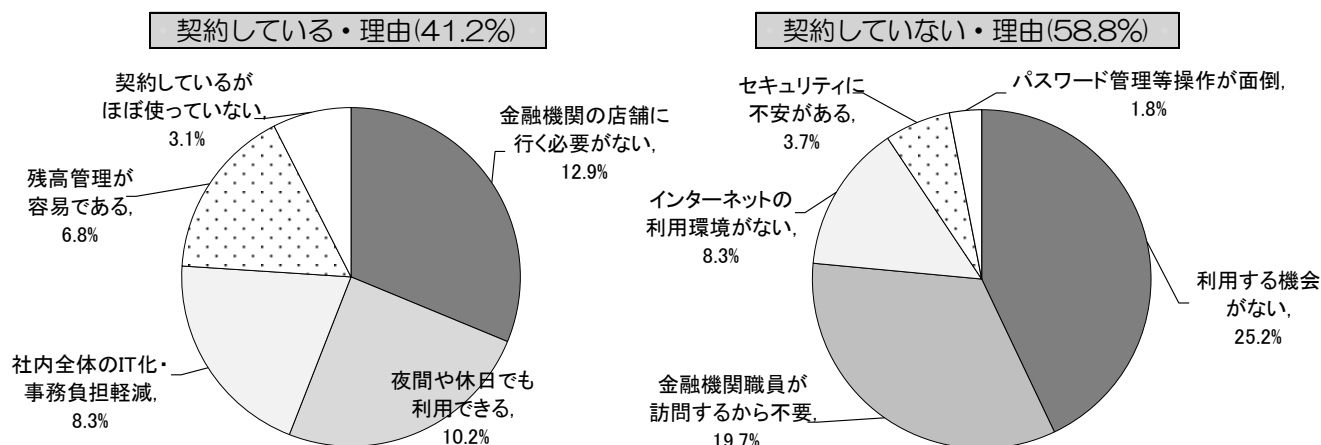
問2. インターネットバンキングの契約状況とその理由

次に、インターネットバンキングの契約状況について伺った。その結果、『契約している』の41.2%に対して、『契約していない』が58.8%と上回った。

『契約している』の理由としては、「金融機関の店舗に行く必要がない」が12.9%で最も多く、次いで「夜間や休日でも利用できる」(10.2%)であった。また、『契約していない』の理由としては、「利用する機会がない」が25.2%で最も多く、次いで「金融機関職員が訪問するから不要」(19.7%)であった。

業種別に見ると、『契約している』は“建設業”(58.7%)、“不動産業”(56.5%)、“卸売業”(50.0%)が5割台と他の業種に比べて高い割合であった。また、契約している理由として「夜間や休日でも利用できる」は“卸売業”(27.8%)が最も高く、契約していない理由として「利用する機会がない」は“小売業”(44.1%)が最も高い割合であった。

図表2 インターネットバンキングの契約状況とその理由



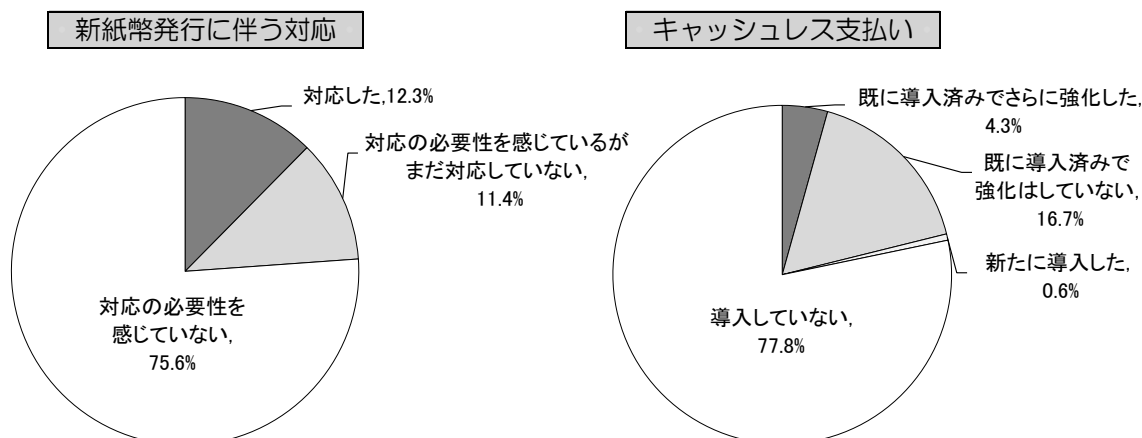
※上記の各割合の総合計は、四捨五入により100%にならない場合があります。

問3. 新紙幣発行に伴う対応とキャッシュレス支払いの導入・強化

今年7月に実施された新紙幣の発行に伴って、設備投資など何らかの対応を行ったか、また、新紙幣の発行を機にキャッシュレス支払手段の導入又は強化をしたかについて伺った。その結果、何らかの対応については、「対応の必要性を感じていない」が75.6%と4分の3を占めており、「対応した」は12.3%、「対応の必要性を感じているがまだ対応していない」が11.4%であった。また、新紙幣の発行を機にキャッシュレス支払手段の導入又は強化については、「導入していない」が77.8%と8割近くを占め、「既に導入済みで強化はしていない」が16.7%という結果であった。

業種別に見ると、何らかの対応については、「対応した」は“小売業”が30.5%で最も高く、「対応の必要性を感じていない」は“製造業”(88.8%)と“建設業”(82.6%)が8割台と高い割合であった。また、新紙幣の発行を機にキャッシュレス支払手段の導入又は強化については、『導入済み』は“サービス業”(40.0%)と“小売業”(35.6%)が他の業種に比べて高い割合であった。

図表3 新紙幣発行に伴う対応とキャッシュレス支払いの導入・強化



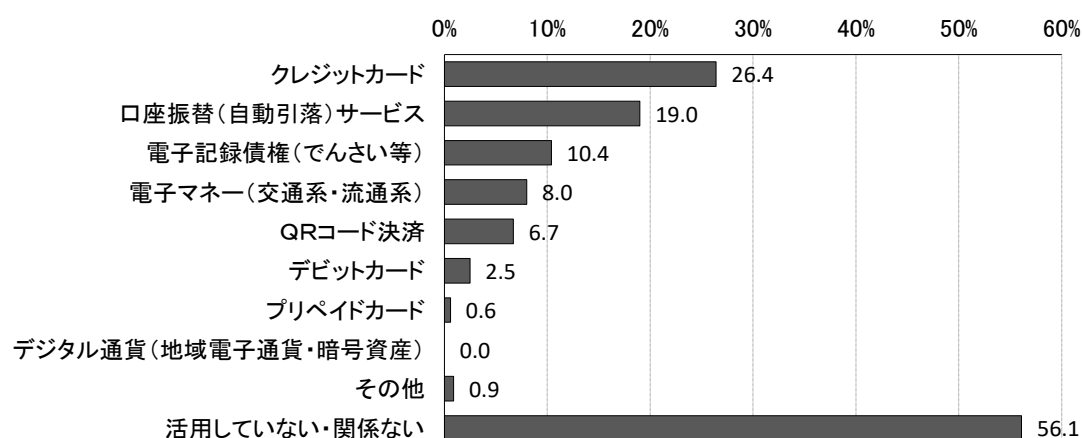
※各々のグラフにおける割合の合計は、四捨五入により100%にならない場合があります。

問4. 活用しているキャッシュレス支払手段（回答は3つ以内まで）

現在活用しているキャッシュレス支払手段について最大3つまで伺った。その結果、「クレジットカード」が26.4%で最も多く、次いで、「口座振替（自動引落）サービス」(19.0%)、「電子記録債権（でんさい等）」(10.4%)、「電子マネー（交通系・流通系）」(8.0%)、「QRコード決済」(6.7%)などであった。一方、「活用していない・関係ない」は56.1%と過半数を占めた。

業種別で見ると、「クレジットカード」は“サービス業”（40.0%）と“小売業”（39.0%）が約4割と高く、「口座振替（自動引落）サービス」は“建設業”（37.0%）と“不動産業”（30.4%）が3割台と他の業種に比べて高い割合であった。また、「電子マネー（交通系・流通系）」は“小売業”が18.6%と他の業種に比べて高い割合であった。一方、「活用していない・関係ない」は“卸売業”（66.7%），“製造業”（63.0%），“不動産業”（60.9%）が6割以上と高い割合であった。

図表4 活用しているキャッシュレス支払手段

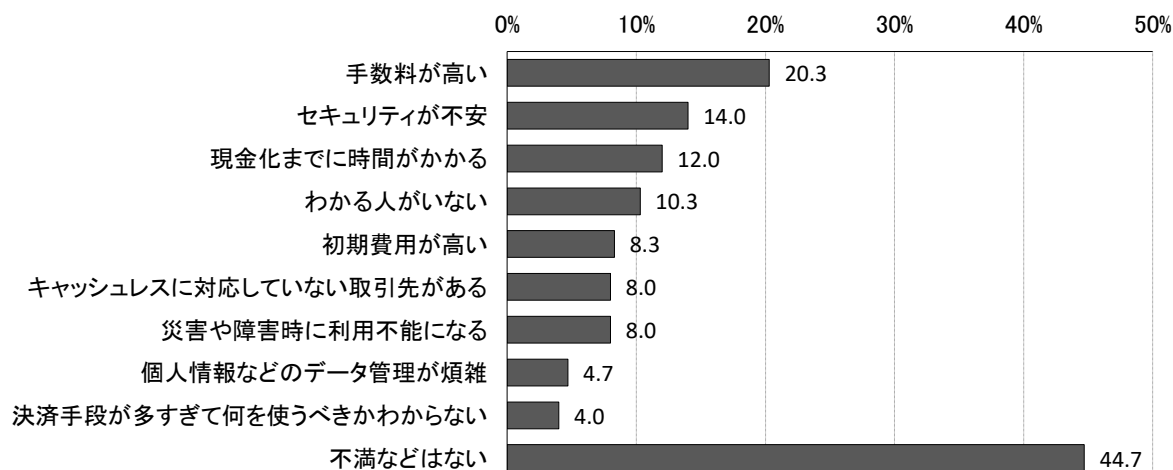


問5. キャッシュレス支払手段を導入上の不満・導入しない理由（回答は3つ以内まで）

最後に、キャッシュレス支払手段を導入した企業には導入したうえでの不満を、また、キャッシュレス支払手段を導入していない企業には導入していない理由をそれぞれ最大3つまで伺った。その結果、「手数料が高い」が20.3%で最も多く、次いで、「セキュリティが不安」(14.0%)、「現金化までに時間がかかる」(12.0%)、「わかる人がいない」(10.3%)などであった。一方、「不満などはない」は44.7%と半数近くを占めた。

業種別で見ると、「手数料が高い」(35.1%)と「セキュリティが不安」(19.3%)は“小売業”が他の業種に比べて最も高く、「キャッシュレス対応していない取引先がある」は“建設業”が20.0%で最も高い割合であった。一方、「不満などはない」は“不動産業”（57.1%）と“卸売業”（53.8%）が5割以上と高い割合であった。

図表5 キャッシュレス支払手段を導入上の不満・導入しない理由



		回 答 数	問1 インターネットと電子メールの利用状況								回 答 数	問2 インターネットバンキング契約状況とその理由										
			インターネット				電子メール					契約している					契約していない					
			ベ ー ジ も 開 設	利 用 し て お り 、 自 社 ホ ー ム	利 用 し て い る が 、 自 社 ホ ー ム ペ ー ジ は 未 開 設	利 用 し て い ない が 、 今 後 利 用 し たい	利 用 す る こ と は 考 え て い ない	利 用 し て い る	利 用 し て い ない が 、 今 後 利 用 し たい	利 用 す る こ と は 考 え て い ない		が ない	金 融 機 関 の 店 舗 に 行 く 必 要	夜 間 や 休 日 で も 利 用 で きる	担 軽 減 社 内 全 体 の I T 化 ・ 事 務 負 担	残 高 管 理 が 容 易 で ある	契 約 し て い る が ほ ぼ 使 っ て い ない	利 用 す る 機 会 が ない	金 融 機 関 職 員 が 訪 問 す る か ら 不 要	金 融 機 関 の 利 用 環 境 が ない	イ ン タ ー ネ ッ ト の 利 用 環 境	セ キュ リ テ ィ に 不 安 が ある
全 業 種	325	31.4	26.8	9.2	32.3	60.0	9.5	27.1	325	12.9	10.2	8.3	6.8	3.1	25.2	19.7	8.3	3.7	1.8			
製 造 業	135	25.2	28.9	10.4	35.6	61.5	8.1	29.6	134	11.2	7.5	9.7	6.7	4.5	22.4	24.6	8.2	3.0	2.2			
従 業 者 規 模	1人～4人	69	10.1	26.1	17.4	46.4	46.4	10.1	42.0	68	8.8	10.3	2.9	2.9	1.5	30.9	22.1	13.2	4.4	2.9		
	5人～19人	51	29.4	37.3	3.9	29.4	72.5	7.8	19.6	51	9.8	2.0	13.7	13.7	7.8	17.6	29.4	2.0	2.0	2.0		
	20人～49人	9	77.8	22.2	-	-	100.0	-	-	9	22.2	11.1	33.3	-	11.1	-	22.2	-	-	-		
	50人～99人	5	80.0	-	-	20.0	80.0	-	20.0	5	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	-	-		
	100人～300人	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-		
		1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	14	57.1	28.6	7.1	7.1	92.9	-	7.1	14	28.6	-	50.0	7.1	-	-	14.3	-	-	-		
	普 通	91	20.9	30.8	11.0	37.4	57.1	11.0	30.8	90	5.6	8.9	5.6	7.8	4.4	23.3	28.9	8.9	3.3	3.3		
	悪 い	28	25.0	21.4	7.1	46.4	60.7	3.6	35.7	28	21.4	7.1	3.6	3.6	3.6	28.6	17.9	10.7	3.6	-		
卸 売 業	18	50.0	11.1	11.1	27.8	50.0	16.7	33.3	18	11.1	27.8	5.6	5.6	-	22.2	5.6	11.1	5.6	5.6			
従 業 者 規 模	1人～4人	11	36.4	9.1	18.2	36.4	27.3	18.2	54.5	11	18.2	18.2	-	-	-	36.4	-	18.2	-	9.1		
	5人～19人	5	80.0	20.0	-	-	100.0	-	-	5	-	60.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-		
	20人～49人	2	50.0	-	-	50.0	50.0	50.0	-	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-		
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	4	100.0	-	-	-	75.0	25.0	-	4	-	75.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-		
	普 通	8	37.5	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5	50.0	8	12.5	25.0	-	-	-	25.0	-	12.5	12.5	12.5		
	悪 い	5	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	5	20.0	-	20.0	-	-	20.0	20.0	20.0	-	-		
小 売 業	59	16.9	23.7	13.6	45.8	40.7	16.9	37.3	59	6.8	10.2	3.4	3.4	1.7	44.1	13.6	11.9	3.4	1.7			
従 業 者 規 模	1人～4人	49	12.2	22.4	12.2	53.1	36.7	16.3	42.9	49	6.1	8.2	2.0	2.0	2.0	51.0	10.2	14.3	2.0	2.0		
	5人～19人	8	50.0	12.5	25.0	12.5	50.0	25.0	12.5	8	-	25.0	12.5	12.5	-	12.5	25.0	-	12.5	-		
	20人～49人	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	0.0	-	-	-		
	50人～99人	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-		
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	7	42.9	28.6	-	28.6	57.1	-	14.3	7	14.3	28.6	-	14.3	-	14.3	28.6	-	-	-		
	普 通	40	12.5	25.0	12.5	50.0	42.5	15.0	42.5	40	7.5	7.5	5.0	2.5	-	45.0	15.0	15.0	2.5	-		
	悪 い	11	18.2	18.2	18.2	45.5	27.3	27.3	36.4	11	-	9.1	-	-	9.1	63.6	-	9.1	-	9.1		
サ ー ビ ス 業	45	40.0	22.2	4.4	31.1	55.6	8.9	28.9	45	17.8	13.3	2.2	4.4	-	26.7	24.4	6.7	2.2	2.2			
従 業 者 規 模	1人～4人	27	18.5	29.6	7.4	40.7	40.7	14.8	44.4	27	14.8	-	-	3.7	-	37.0	33.3	7.4	-	3.7		
	5人～19人	9	55.6	11.1	-	33.3	77.8	-	11.1	9	33.3	22.2	-	-	-	11.1	11.1	11.1	11.1	-		
	20人～49人	5	80.0	20.0	-	-	80.0	-	-	5	-	60.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-	-		
	50人～99人	2	100.0	-	-	-	50.0	-	-	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-		
	100人～300人	2	100.0	-	-	-	100.0	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		
		2	100.0	-	-	-	100.0	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	4	100.0	-	-	-	100.0	-	-	4	50.0	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-		
	普 通	35	34.3	25.7	5.7	31.4	54.3	11.4	28.6	35	14.3	11.4	2.9	2.9	-	28.6	28.6	8.6	2.9	-		
	悪 い	6	33.3	16.7	-	50.0	33.3	-	50.0	6	16.7	16.7	-	16.7	-	33.3	-	-	-	16.7		
建 設 業	45	42.2	33.3	6.7	17.8	84.4	4.4	4.4	46	19.6	8.7	13.0	13.0	4.3	13.0	19.6	4.3	4.3	-			
従 業 者 規 模	1人～4人	18	22.2	44.4	5.6	27.8	77.8	-	11.1	18	27.8	-	5.6	11.1	-	16.7	27.8	5.6	5.6	-		
	5人～19人	20	45.0	30.0	10.0	15.0	85.0	10.0	-	21	14.3	19.0	14.3	14.3	-	14.3	14.3	4.8	4.8	-		
	20人～49人	6	83.3	16.7	-	-	100.0	-	-	6	16.7	-	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-		
	50人～99人	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-		
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	9	33.3	55.6	-	11.1	88.9	-	-	10	20.0	-	-	30.0	-	-	40.0	-	10.0	-		
	普 通	27	44.4	25.9	7.4	22.2	81.5	7.4	7.4	27	14.8	11.1	14.8	7.4	7.4	18.5	14.8	7.4	3.7	-		
	悪 い	8	37.5	37.5	12.5	12.5	87.5	-	-	8	25.0	12.5	25.0	12.5	-	12.5	12.5	-	-	-		
不 動 産 業	23	52.2	30.4	4.3	13.0	69.6	4.3	21.7	23	17.4	8.7	17.4	8.7	4.3	17.4	8.7	8.7	8.7	-			
従 業 者 規 模	1人～4人	18	50.0	38.9	5.6	5.6	72.2	5.6	16.7	18	11.1	11.1	16.7	5.6	5.6	16.7	11.1	11.1	11.1	-		
	5人～19人	5	60.0	-	-	40.0	60.0	-	40.0	5	40.0	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-		
	20人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業 況	良 い	5	80.0	20.0	-	-	100.0	-	-	5	40.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	-		
	普 通	16	43.8	31.3	6.3	18.8	56.3	6.3	31.3	16	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	25.0	12.5	12.5	-	-		
	悪 い	2	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-		

			問3 新紙幣発行対応・キャッシュレス支払導入								問4 活用しているキャッシュレス支払手段										
			回 答 数	紙紙幣対応			キャッシュレス支払手段				回 答 数	クレ ジ ット カ ー ド	ス ロ ー 座 振 替 （自動引落）サービ	電 子 記 録 債 権 （でんさい等）	電 子 マ ネ ー （交通系・流通系）	QR コ ー ド 決 済	デ ビ ット カ ー ド	プ リ ペ イ ド カ ー ド	貨・暗号資産（地域電子通貨）	その他	活用していない・関係ない
				対応した	が対応の必要性を感じている 、まだ対応していない	対応の必要性を感じていない	既に導入済みでさらに強化	既に導入済みで強化はしていない	新たに導入した	導入していない											
全業種		324	12.3	11.4	75.6	4.3	16.7	0.6	77.8	326	26.4	19.0	10.4	8.0	6.7	2.5	0.6	-	0.9	56.1	
製造業		134	3.7	7.5	88.8	2.2	9.0	-	88.8	135	18.5	19.3	13.3	5.2	3.0	2.2	0.7	-	0.7	63.0	
	従業者規模	1人～4人	69	4.3	7.2	88.4	1.4	2.9	-	95.7	69	11.6	15.9	4.3	4.3	1.4	2.9	-	-	-	78.3
		5人～19人	50	4.0	8.0	88.0	2.0	10.0	-	88.0	51	17.6	17.6	15.7	3.9	3.9	2.0	2.0	-	2.0	56.9
		20人～49人	9	-	11.1	88.9	11.1	55.6	-	33.3	9	66.7	44.4	44.4	22.2	11.1	-	-	-	-	0.0
		50人～99人	5	-	-	100.0	-	-	-	100.0	5	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-	-	-	40.0
		100人～300人	1	-	-	100.0	-	-	-	100.0	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	0.0
	業況	良い	13	-	-	100.0	7.7	23.1	-	69.2	14	35.7	42.9	50.0	7.1	14.3	-	-	-	-	21.4
		普通	91	4.4	7.7	87.9	2.2	6.6	-	91.2	91	17.6	13.2	7.7	4.4	1.1	3.3	1.1	-	1.1	71.4
		悪い	28	3.6	7.1	89.3	-	10.7	-	89.3	28	14.3	28.6	14.3	7.1	3.6	-	-	-	-	53.6
卸売業		18	11.1	11.1	72.2	11.1	5.6	-	77.8	18	-	11.1	16.7	-	5.6	5.6	-	-	11.1	66.7	
	従業者規模	1人～4人	11	9.1	18.2	72.7	9.1	9.1	-	72.7	11	-	9.1	18.2	-	9.1	9.1	-	-	9.1	72.7
		5人～19人	5	-	-	80.0	20.0	-	-	80.0	5	-	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	60.0
		20人～49人	2	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0
		50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	4	-	-	100.0	-	-	-	100.0	4	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	50.0
		普通	8	25.0	12.5	62.5	12.5	12.5	-	75.0	8	-	12.5	25.0	-	12.5	12.5	-	-	12.5	62.5
		悪い	5	-	-	80.0	20.0	-	-	60.0	5	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	80.0
	小売業		59	30.5	18.6	50.8	6.8	27.1	1.7	64.4	59	39.0	5.1	1.7	18.6	15.3	-	1.7	-	-	50.8
	従業者規模	1人～4人	49	26.5	18.4	55.1	6.1	20.4	2.0	71.4	49	30.6	4.1	2.0	16.3	12.2	-	2.0	-	-	59.2
		5人～19人	8	37.5	25.0	37.5	-	62.5	-	37.5	8	75.0	12.5	-	25.0	25.0	-	-	-	-	12.5
		20人～49人	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	1	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
		50人～99人	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	7	57.1	14.3	28.6	-	57.1	-	42.9	7	57.1	14.3	-	42.9	14.3	-	-	-	-	28.6
普通		40	30.0	15.0	55.0	7.5	22.5	-	70.0	40	32.5	5.0	2.5	17.5	15.0	-	-	-	-	55.0	
悪い		11	18.2	27.3	54.5	9.1	27.3	9.1	54.5	11	54.5	-	-	9.1	18.2	-	9.1	-	-	45.5	
サービス業		45	20.0	15.6	64.4	8.9	28.9	2.2	57.8	45	40.0	15.6	8.9	8.9	17.8	2.2	-	-	-	44.4	
	従業者規模	1人～4人	27	18.5	18.5	63.0	-	29.6	3.7	63.0	27	33.3	3.7	-	7.4	18.5	3.7	-	-	-	55.6
		5人～19人	9	22.2	11.1	66.7	11.1	22.2	-	66.7	9	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-	-	-	-	55.6
		20人～49人	5	20.0	-	80.0	40.0	-	-	60.0	5	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-
		50人～99人	2	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
		100人～300人	2	-	-	100.0	-	100.0	-	-	2	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	4	25.0	25.0	50.0	-	50.0	-	50.0	4	50.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	-	50.0
普通		35	22.9	17.1	60.0	11.4	25.7	2.9	57.1	35	40.0	17.1	11.4	8.6	17.1	2.9	-	-	-	42.9	
悪い		6	-	-	100.0	-	33.3	-	66.7	6	33.3	-	-	-	16.7	-	-	-	-	50.0	
建設業		46	6.5	8.7	82.6	2.2	19.6	-	78.3	46	32.6	37.0	17.4	6.5	-	4.3	-	-	-	47.8	
	従業者規模	1人～4人	18	-	5.6	94.4	5.6	11.1	-	83.3	18	16.7	33.3	-	5.6	-	-	-	-	-	61.1
		5人～19人	21	9.5	14.3	71.4	-	23.8	-	76.2	21	38.1	33.3	33.3	-	-	9.5	-	-	-	47.6
		20人～49人	6	16.7	-	83.3	-	33.3	-	66.7	6	66.7	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	16.7
		50人～99人	1	-	-	100.0	-	-	-	100.0	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	10	10.0	10.0	70.0	-	10.0	-	90.0	10	30.0	20.0	10.0	10.0	-	10.0	-	-	-	70.0
普通		27	7.4	11.1	81.5	-	18.5	-	81.5	27	29.6	40.7	14.8	7.4	-	3.7	-	-	-	44.4	
悪い		8	-	-	100.0	12.5	37.5	-	50.0	8	37.5	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	37.5	
不動産業		22	13.6	13.6	72.7	-	13.6	-	86.4	23	21.7	30.4	-	4.3	-	4.3	-	-	-	60.9	
	従業者規模	1人～4人	17	11.8	11.8	76.5	-	11.8	-	88.2	18	22.2	22.2	-	5.6	-	5.6	-	-	-	66.7
		5人～19人	5	20.0	20.0	60.0	-	20.0	-	80.0	5	20.0	60.0	-	-	-	-	-	-	-	40.0
		20人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	4	25.0	50.0	25.0	-	50.0	-	50.0	5	20.0	20.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-	60.0
普通		16	12.5	6.3	81.3	-	-	-	100.0	16	18.8	31.3	-	-	-	-	-	-	-	62.5	
悪い		2	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	

			問5 キャッシュレス支払手段を導入上の不満・導入しない理由										
			回答数	手数料が高い	セキュリティが不安	現金化までに時間がかかる	わかる人がいない	初期費用が高い	取引先がある	キャッシュレス対応していない	災害や障害時に利用不能になる	個人情報などのデータ管理が煩	決済手段多すぎて何を使うべきかわからない
全業種			300	20.3	14.0	12.0	10.3	8.3	8.0	8.0	4.7	4.0	44.7
製造業	製造業		128	15.6	12.5	10.2	9.4	10.9	7.8	6.3	3.1	3.9	46.1
	従業者規模	1人～4人	66	12.1	6.1	10.6	12.1	10.6	6.1	6.1	1.5	3.0	51.5
		5人～19人	47	17.0	19.1	6.4	8.5	12.8	8.5	8.5	6.4	4.3	38.3
		20人～49人	9	33.3	33.3	22.2	—	—	22.2	—	—	—	33.3
		50人～99人	5	20.0	—	20.0	—	20.0	—	—	—	20.0	60.0
		100人～300人	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
	業況	良い	14	21.4	50.0	21.4	—	7.1	21.4	7.1	—	7.1	14.3
		普通	88	15.9	5.7	9.1	9.1	9.1	3.4	5.7	4.5	4.5	53.4
悪い		24	12.5	16.7	8.3	12.5	20.8	16.7	8.3	—	—	37.5	
卸売業	卸売業		13	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4	—	7.7	53.8
	従業者規模	1人～4人	9	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	—	22.2	—	11.1	44.4
		5人～19人	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
		20人～49人	2	50.0	—	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0
		50人～99人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		100人～300人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業況	良い	3	33.3	—	—	—	—	33.3	—	—	—	66.7
		普通	7	28.6	14.3	14.3	14.3	—	—	28.6	—	14.3	42.9
悪い		2	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—	50.0	
小売業	小売業		57	35.1	19.3	19.3	10.5	5.3	3.5	5.3	1.8	5.3	36.8
	従業者規模	1人～4人	47	31.9	17.0	17.0	12.8	4.3	4.3	2.1	2.1	2.1	40.4
		5人～19人	8	50.0	37.5	37.5	—	12.5	—	12.5	—	25.0	12.5
		20人～49人	1	100.0	—	—	—	0.0	—	100.0	—	—	—
		50人～99人	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
		100人～300人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業況	良い	6	66.7	33.3	50.0	—	—	—	16.7	—	33.3	—
		普通	39	33.3	15.4	17.9	7.7	5.1	5.1	5.1	2.6	2.6	43.6
悪い		11	27.3	18.2	—	27.3	—	—	—	—	—	36.4	
サービス業	サービス業		41	22.0	12.2	17.1	12.2	9.8	7.3	7.3	4.9	4.9	41.5
	従業者規模	1人～4人	25	20.0	4.0	16.0	8.0	12.0	8.0	4.0	4.0	8.0	44.0
		5人～19人	8	25.0	25.0	25.0	12.5	—	—	12.5	—	—	37.5
		20人～49人	4	—	25.0	—	50.0	—	—	25.0	25.0	—	25.0
		50人～99人	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
		100人～300人	2	100.0	50.0	50.0	—	50.0	50.0	—	—	—	—
	業況	良い	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—	66.7
		普通	35	17.1	11.4	14.3	14.3	11.4	8.6	8.6	5.7	5.7	40.0
悪い		3	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—	—	33.3	
建設業	建設業		40	12.5	17.5	10.0	12.5	7.5	20.0	17.5	12.5	2.5	45.0
	従業者規模	1人～4人	16	12.5	18.8	6.3	25.0	—	18.8	12.5	18.8	6.3	43.8
		5人～19人	17	11.8	17.6	11.8	5.9	11.8	29.4	17.6	5.9	—	41.2
		20人～49人	6	16.7	16.7	—	—	16.7	—	33.3	16.7	—	66.7
		50人～99人	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
		100人～300人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業況	良い	7	14.3	28.6	14.3	14.3	—	14.3	28.6	14.3	—	57.1
		普通	25	8.0	8.0	12.0	12.0	12.0	24.0	20.0	12.0	4.0	44.0
悪い		8	25.0	37.5	—	12.5	—	12.5	—	12.5	—	37.5	
不動産業	不動産業		21	19.0	9.5	—	9.5	—	—	4.8	9.5	—	57.1
	従業者規模	1人～4人	16	25.0	12.5	—	12.5	—	—	—	12.5	—	50.0
		5人～19人	5	—	—	—	—	—	—	20.0	—	—	80.0
		20人～49人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		50人～99人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		100人～300人	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業況	良い	4	—	—	—	25.0	—	—	—	—	—	75.0
		普通	15	20.0	6.7	—	6.7	—	—	6.7	6.7	—	60.0
悪い		2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—	—	

東京都全体の中小企業の景況

(2024年7月～9月期)

業況は前期同様変化なく推移した

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、 $\Delta 2.6$ (前期 $\Delta 0.7$) と前期並に変化なく推移した。

業種別で見ると、サービス業は悪化に転じ、建設業、不動産業は好調感が後退した。製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続いた。

来期は、製造業において水面下ながらやや改善が見られ、サービス業はわずかに好転すると見ている。一方、卸売業、小売業、建設業、不動産業は今期同様変化なく推移すると見ている。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-5.9	-7.0	-1.1	-4.1	2.9
卸売業	-6.6	-4.7	1.9	-4.4	0.3
小売業	-9.7	-10.6	-0.9	-9.1	1.5
サービス業	1.6	-1.2	-2.8	0.3	1.5
建設業	15.7	12.0	-3.7	10.9	-1.1
不動産業	12.8	7.1	-5.7	6.6	-0.5
総合	-0.7	-2.6	-1.9	-1.3	1.3

※前期 (2024年4～6月) 来期 (2024年10月～12月)

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残はわずかに水面化に落込み、収益は前期並の減少が続いた。業種別では、ゴム製品、建設用金属が大幅に持ち直したものの、木材・家具においては大きく悪化を強めた。価格面では販売価格、原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」(39%)、「売上の停滞・減少」(36%)、「人手不足」(17%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(54%)、「経費を節減する」(44%)、「人材を確保する」(19%)と続いている。

来期の業況は水面下ながらやや改善すると予想しており、売上額・受注残はわずかに好転し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・原材料価格ともに落ち着きを見せると予想している。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期並の増加が続き、収益は増減なく推移した。業種別に見ると鉱物・金属材料が非常に大きく改善したものの、繊維・衣類においてはやや悪化が強まった。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りはわずかに苦しさを強め、在庫は前期同様の過剰感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(35%)、「仕入先からの値上げ要請」(25%)、「利幅の縮小」(24%)の順となった。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(58%)、「経費を節減する」(42%)、「情報力を強化する」(18%)が上位を占めた。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は今期並の増加で、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。業種別では飲食店、木材・建築材料が大きく悪化に転じ、カメラ、時計・眼鏡は大きく低迷した。一方、自転車・自動車は大幅に持ち直した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」(32%)、「仕入先からの値上げ要請」(22%)、「同業者間の競争の激化」(19%)となっている。重点経営施策については前期同様に「経費を節減する」(45%)、「品揃えを改善する」(24%)、「宣伝・広告を強化する」(21%)と続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさで推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期同様の減少が続くと見ている。価格面では販売価格、仕入価格ともに落ち着きを見せると予想している。

<サービス業>

業況は再び水面下に落込んだ。売上額は大きく増加傾向が後退し、収益は増加から減少に転じた。業種別では娯楽がやや改善したものの、自動車整備・駐車場は大きく悪化に転じた。価格面では料金価格、材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は「人手不足」(30%)、「売上の停滞・減少」(27%)に続き、3位に「人件費の増加」(25%)が上昇した。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(43%)、「販路を広げる」(37%)、「人材を確保する」(26%)が上位を占めた。

来期の業況はわずかに改善し、売上額はやや増加幅が拡大し、収益はやや良化すると予想している。価格面では料金価格は今期並の上昇が続き、材料価格はわずかに落ち着きを見せると予想している。

<建設業>

業況はやや好調感が後退した。売上額、受注残、収益は前期同様の増加が続き、施工高はわずかに増加幅が縮小した。業種別では職別工事と大企業請負の増勢が大きく後退した。価格面では請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はやや上昇幅が縮小した。資金繰りはわずかに窮屈感が現れ、在庫は適正範囲が保たれている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」(53%)、「人手不足」(42%)、「売上の停滞・減少」(18%)が上位を占めた。重点経営施策については「人材を確保する」(43%)、「経費を節減する」(41%)、「販路を広げる」(35%)の順となった。

来期の業況は今期並の好感が続くと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、受注残、施工高、収益はやや増加傾向を一服させると見ている。価格面では請負価格、材料価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

<不動産業>

前期好感度を強めた業況は増勢が一服した。売上額は前期同様の増加が続き、収益はやや伸び悩んだ。業種別では建売・土地売買、不動産代理・仲介ともに好調感が後退した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続き、資金繰りはわずかに容易さが縮小し、在庫は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」(32%)、2位に「商品物件の不足」(26%)が上昇し、3位に「同業者間の競争の激化」(25%)と続き、2位と3位が入れ替わった。重点経営施策は前期同様に「情報力を強化する」(38%)、「販路を広げる」(27%)、「経費を節減する」(26%)の順となった。

来期の業況は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額、収益においても今期同様の増加が続くと見ている。価格面では販売価格、仕入価格ともにやや上昇幅が縮小すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2024年7月～9月期)

製造業

【今期実績の比較】

		全 体		食 料 品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙・印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業 況		-13	-7	-21	0	-12	1	-10	-7	-1	-17	-1	-17	-39	-18	-20	-3	-1	-14
売上額		-10	-1	1	15	-13	3	-15	-4	4	-4	4	-4	-25	-6	0	14	6	-6
受注残		-11	-1	-9	10	-8	6	-14	-4	1	-4	1	-5	-15	-7	-17	2	-5	-8
収益		-16	-5	-18	-3	-21	-1	-16	-7	-2	-5	-2	-5	-25	-11	-9	3	-6	-8
販売価格		11	22	7	35	8	25	10	17	19	19	19	18	-1	22	16	24	31	22
原材料価格		34	45	55	54	45	48	38	40	17	42	17	40	41	42	20	40	55	50
原材料在庫		0	3	-9	1	2	4	-4	2	-1	4	-1	4	12	5	-9	4	16	3
資金繰り		-10	-8	-6	-5	-16	-5	-11	-4	1	-13	1	-13	-7	-13	-28	-6	8	-11
雇 用	残業時間	-8	-1	-11	-1	-14	-1	0	0	-11	-1	-11	-1	-17	-7	0	3	-7	-4
	人 手	-10	-14	22	-14	-5	-15	-10	-11	-6	-8	-6	-9	-25	-15	-10	-19	-7	-15
同 期 比	売上額	-5	4	0	24	-9	7	-10	1	11	2	11	2	-8	1	-20	16	13	-7
	収益	-11	-5	-44	3	-14	0	-14	-5	17	-9	17	-8	-17	-7	0	1	0	-15
経 営 上 の 問 題 点																			
	① 売上の停滞・減少	41	36	44	26	36	33	29	38	50	45	50	45	58	41	60	33	27	39
	② 原材料高	29	39	56	50	27	37	38	37	17	33	17	32	25	39	40	31	27	44
	③ 利幅の縮小	17	16	11	18	18	13	19	17	17	18	17	18	33	20	20	15	13	15
	④ 同業者間の競争の激化	16	15	-	9	18	17	24	11	17	23	17	23	-	17	30	19	13	15
	⑤ 人手不足	14	17	-	19	14	21	14	15	11	9	11	9	17	16	10	20	20	15
重 点 経 営 策																			
	① 販路を広げる	52	54	56	51	55	53	29	53	61	61	61	60	58	54	100	53	40	59
	② 経費を節減する	38	44	56	51	32	42	52	43	22	47	22	47	58	45	40	40	20	45
	③ 人材を確保する	18	19	11	15	18	21	24	21	17	11	17	11	17	23	10	23	27	18
	④ 情報力を強化する	13	11	-	2	5	13	10	9	17	13	17	11	8	10	20	19	13	12
	⑤ 機械化を推進する	7	7	-	7	5	7	10	12	6	6	6	7	8	7	10	5	13	7
借入の難易度		-8	-3	13	-4	-14	3	10	3	-11	-5	-11	-5	-11	-11	-40	-7	-8	-14

【来期見通しの比較】

業 況		-8	-4	-24	-2	-7	3	-3	-4	-7	-14	-7	-14	-15	-8	-21	0	0	-15
売上額		-7	2	7	13	-6	5	-16	1	-1	-4	-1	-4	-8	1	-21	4	3	-7
受注残		-11	1	2	9	-5	4	-14	0	-1	-4	-1	-4	-18	-2	-31	-3	-6	-7
収益		-14	-3	-8	-1	-7	-1	-16	-5	-10	-6	-10	-6	-7	1	-37	-2	-4	-10
販売価格		6	18	7	36	8	21	0	15	12	14	12	12	-1	17	10	17	21	19
原材料価格		27	40	45	48	38	44	28	36	19	37	19	35	33	33	30	35	30	45
原材料在庫		-1	2	-8	0	7	3	-5	1	-3	3	-3	2	6	2	-9	2	14	5
資金繰り		-10	-8	-8	-9	-14	-4	-11	-3	-4	-12	-4	-12	-9	-11	-34	-9	5	-10
雇 用	残業時間	-5	0	-11	0	-14	0	0	3	0	0	0	1	-8	-5	0	4	0	-4
	人 手	-8	-14	22	-15	-5	-16	-10	-12	-6	-11	-6	-12	-17	-12	-11	-18	-7	-16

* 季節変動調整D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-8	-5
売上額		-4	5
収益		1	-3
販売価格		23	33
仕入価格		21	49
在庫		1	7
資金繰り		9	-5
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-6	-13
同期比	売上額	-18	7
	収益	0	-1
経営上の問題点		24	39
	① 売上の停滞・減少	44	35
	② 人手不足	22	15
	③ 取引先の減少	17	7
	④ 同業者間の競争の激化	17	22
	⑤ 為替レートの変動	11	12
重点経営施策			
	① 販路を広げる	50	58
	② 人材を確保する	33	16
	③ 品揃えを充実する	28	13
	④ 経費を節減する	22	42
	⑤ 情報力を強化する	17	18
借入の難易度		8	-2

小売業

【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-11	-11	-4	-14	-13	-11	-40	-27
売上額		-10	0	-2	-6	-8	2	-41	-16
収益		-14	-8	-13	-13	-21	-7	-39	-24
販売価格		16	28	-1	19	34	35	-36	16
仕入価格		29	44	13	36	42	51	1	35
在庫		-1	0	-1	-2	1	-2	-3	5
資金繰り		-10	-10	-13	-8	-22	-10	-18	-17
雇用	残業時間	-2	0	0	-3	5	1	-20	-4
	人手	0	-12	0	-9	5	-13	0	-9
同期比	売上額	-7	3	0	-2	-10	4	-40	-13
	収益	-10	-8	0	-11	-24	-7	-40	-18
経営上の問題点									
	① 売上の停滞・減少	42	32	25	29	52	29	80	40
	② 仕入先からの値上げ要請	15	22	-	20	29	26	-	13
	③ 利幅の縮小	15	18	-	13	29	20	-	15
	④ 大型店との競争の激化	15	16	25	25	14	19	-	16
	⑤ 同業者間の競争の激化	15	19	-	17	24	18	20	13
重点経営施策									
	① 経費を節減する	40	45	25	38	62	47	40	29
	② 宣伝・広告を強化する	23	21	13	19	33	21	20	22
	③ 品揃えを改善する	23	24	38	19	43	27	20	32
	④ 仕入先を開拓・選別する	12	10	-	5	19	11	-	10
	⑤ 商店街事業を活性化させる	8	12	38	14	10	13	-	14
借入の難易度		-13	-6	0	-3	-29	-8	-67	-13

【来期見通しの比較】

業況		-11	-4
売上額		-14	5
収益		-19	-2
販売価格		12	28
仕入価格		19	43
在庫		-10	4
資金繰り		4	-6
雇用	残業時間	0	0
	人手	-13	-13

【来期見通しの比較】

業況		-14	-9	-4	-10	-25	-10	-39	-26
売上額		-11	0	-1	-2	-12	0	-40	-14
収益		-18	-7	-11	-8	-26	-9	-38	-17
販売価格		9	24	2	14	14	31	-36	16
仕入価格		17	38	19	33	20	43	-17	33
在庫		-1	0	3	-3	-1	-2	-4	7
資金繰り		-12	-10	-14	-9	-23	-11	-19	-14
雇用	残業時間	-3	0	0	-4	0	1	-20	-4
	人手	-2	-12	0	-9	5	-13	0	-8

*季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

*単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

*企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業
【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-8	-1
売上額		-4	6
収益		-8	-2
料金価格		18	22
材料価格		36	40
資金繰り		-7	-7
雇用	残業時間	-11	1
	人手	-20	-27
同期比	売上額	11	12
	収益	-4	1
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	30	23
	② 売上の停滞・減少	28	27
	③ 人手不足	24	30
	④ 利幅の縮小	22	14
	⑤ 同業者間の競争の激化	22	23
重点経営施策	① 販路を広げる	39	37
	② 経費を節減する	30	43
	③ 人材を確保する	22	26
	④ 宣伝・広告を強化する	22	18
	⑤ 労働条件を改善する	11	5
借入の難易度		3	-5

建設業
【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		0	12
売上額		4	16
受注残		2	15
施工高		-3	19
収益		-11	6
請負価格		13	29
材料価格		48	57
在庫		2	0
資金繰り		4	-2
雇用	残業時間	-7	2
	人手	-28	-35
同期比	売上額	2	18
	収益	-4	7
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	45	53
	② 売上の停滞・減少	28	18
	③ 人手不足	26	42
	④ 同業者間の競争の激化	21	16
	⑤ 利幅の縮小	19	15
重点経営施策	① 経費を節減する	40	41
	② 販路を広げる	40	35
	③ 人材を確保する	32	43
	④ 情報力を強化する	32	15
	⑤ 技術力を高める	28	19
借入の難易度		-18	1

不動産業
【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		9	7
売上額		4	11
収益		-13	6
販売価格		25	25
仕入価格		38	34
在庫		1	-11
資金繰り		-12	1
雇用	残業時間	0	1
	人手	-9	-12
同期比	売上額	4	15
	収益	-13	9
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	30	32
	② 同業者間の競争の激化	26	25
	③ 大手企業との競争の激化	26	15
	④ 売上の停滞・減少	26	17
	⑤ 商品物件の不足	13	26
重点経営施策	① 情報力を強化する	30	38
	② 新しい事業を始める	22	3
	③ 宣伝・広告を強化する	22	19
	④ 販路を広げる	22	27
	⑤ 提携先を見つける	13	8
借入の難易度		-9	3

【来期見通しの比較】

業況		-10	0
売上額		-5	9
収益		-11	2
料金価格		9	21
材料価格		32	37
資金繰り		-10	-7
雇用	残業時間	-11	2
	人手	-21	-27

【来期見通しの比較】

業況		-4	11
売上額		-3	14
受注残		-3	12
施工高		-3	15
収益		-6	3
請負価格		6	24
材料価格		47	52
在庫		2	0
資金繰り		-5	-3
雇用	残業時間	-2	2
	人手	-28	-36

【来期見通しの比較】

業況		2	7
売上額		5	11
収益		-11	6
販売価格		19	20
仕入価格		38	31
在庫		2	-11
資金繰り		-10	2
雇用	残業時間	0	0
	人手	-9	-11

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。

【サービス業】: 業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】: 業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

【不動産業】: 業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2024年7月～9月期)

製造業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業 況	良 い	11.3	10.9	13.3	12.4	12.8	11.0	13.3	11.7	13.4	9.6	11.6	10.8	10.1	12.1	10.5	7.3		12.3
	普 通	56.9	55.8	57.4	57.3	56.1	62.3	67.1	63.5	63.4	70.4	63.9	63.3	61.1	63.1	68.4	65.0		71.5
	悪 い	31.8	33.3	29.3	30.3	31.1	26.7	19.6	24.8	23.2	20.0	24.5	25.9	28.8	24.8	21.1	27.7		16.2
	D・I	-20.5	-22.4	-16.0	-17.9	-18.3	-15.7	-6.3	-13.1	-9.8	-10.4	-12.9	-15.1	-18.7	-12.7	-10.6	-20.4		-3.9
	修 正 値	-21.8	-22.8	-17.3	-21.1	-13.4	-15.3	-8.0	-7.7	-11.7	-11.2	-13.5	-17.7	-11.4	-11.6	-13.0	-14.8	-1.6	-8.0
	傾 向 値	-30.7		-26.5		-22.1		-17.6		-13.9		-12.2		-11.9		-12.5			
売 上 額	増 加	12.4	14.0	16.0	13.7	13.5	11.4	14.0	12.9	14.7	13.3	8.2	8.4	10.0	10.4	10.4	3.6		11.2
	変 ら ず	54.9	56.0	60.7	60.8	64.2	67.1	69.9	67.4	63.6	70.6	70.0	69.2	65.7	72.2	71.7	74.1		74.6
	減 少	32.7	30.0	23.3	25.5	22.3	21.5	16.1	19.7	21.7	16.1	21.8	22.4	24.3	17.4	17.9	22.3		14.2
	D・I	-20.3	-16.0	-7.3	-11.8	-8.8	-10.1	-2.1	-6.8	-7.0	-2.8	-13.6	-14.0	-14.3	-7.0	-7.5	-18.7		-3.0
	修 正 値	-21.7	-15.9	-8.6	-14.5	-7.1	-8.8	-2.5	-4.7	-8.6	-4.2	-12.0	-15.1	-11.1	-4.8	-9.5	-15.4	1.6	-6.7
	傾 向 値	-25.7		-21.0		-15.6		-11.6		-8.0		-7.1		-8.6		-9.9			
受 注 残	増 加	13.2	10.7	12.7	13.8	11.6	8.7	10.6	11.0	10.5	10.6	5.4	7.7	6.5	6.9	6.8	3.6		6.0
	変 ら ず	57.2	59.8	64.6	61.9	62.5	71.8	73.2	67.8	69.9	73.9	72.8	72.7	70.5	73.7	75.2	75.4		78.2
	減 少	29.6	29.5	22.7	24.3	25.9	19.5	16.2	21.2	19.6	15.5	21.8	19.6	23.0	19.4	18.0	21.0		15.8
	D・I	-16.4	-18.8	-10.0	-10.5	-14.3	-10.8	-5.6	-10.2	-9.1	-4.9	-16.4	-11.9	-16.5	-12.5	-11.2	-17.4		-9.8
	修 正 値	-19.5	-17.2	-10.9	-14.2	-11.5	-9.6	-4.0	-8.2	-12.0	-4.7	-15.2	-14.6	-12.6	-10.0	-11.3	-14.2	1.3	-10.8
	傾 向 値	-26.4		-21.7		-17.4		-13.9		-10.7		-10.6		-11.6		-12.6			
収 益	増 加	12.4	12.0	13.3	13.7	10.1	8.7	9.8	11.6	15.4	10.5	6.1	11.2	7.9	6.9	9.0	3.6		7.5
	変 ら ず	54.9	58.7	59.4	57.5	62.2	69.8	68.5	64.6	62.2	72.7	68.0	65.7	62.1	71.6	67.1	70.5		73.8
	減 少	32.7	29.3	27.3	28.8	27.7	21.5	21.7	23.8	22.4	16.8	25.9	23.1	30.0	21.5	23.9	25.9		18.7
	D・I	-20.3	-17.3	-14.0	-15.1	-17.6	-12.8	-11.9	-12.2	-7.0	-6.3	-19.8	-11.9	-22.1	-14.6	-14.9	-22.3		-11.2
	修 正 値	-21.2	-17.3	-14.1	-17.5	-16.1	-12.7	-12.3	-9.1	-9.3	-7.8	-17.2	-13.3	-18.0	-12.8	-16.1	-18.0	1.9	-13.7
	傾 向 値	-26.6		-22.6		-18.8		-16.9		-14.3		-13.4		-14.6		-15.6			
価 格 動 向	販 売 価 格	13.7	10.0	14.0	11.1	9.5	13.4	9.8	8.9	5.6	8.4	7.5	2.8	7.9	4.9	11.9	6.5		7.4
	〃 修 正 値	10.9	8.7	11.0	9.5	11.1	10.9	10.0	9.9	4.0	7.6	4.9	2.5	9.4	3.0	11.3	7.5	1.9	6.4
	〃 傾 向 値	7.9		10.4		12.1		12.3		10.7		8.9		7.9		8.0			
	原 材 料 価 格	49.0	50.6	48.6	42.5	44.2	45.6	33.8	38.4	31.5	26.1	34.1	29.4	31.7	29.8	34.4	25.4		28.4
	〃 修 正 値	47.8	46.4	44.3	41.8	42.2	41.4	34.5	38.1	31.9	24.9	30.2	29.8	30.4	26.3	34.3	25.5	3.9	27.4
	〃 傾 向 値	47.2		49.9		49.6		46.3		41.7		37.7		34.3		32.9			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-9.9	-2.0	-0.7	-6.0	-2.0	0.7	-2.9	-1.4	0.7	-2.9	0.0	-1.4	-1.5	-1.4	0.0	-0.7		-0.7
	〃 修 正 値	-8.3	-2.4	-0.8	-5.4	-3.2	1.1	-3.2	-1.7	1.6	-3.7	0.0	-0.8	-1.6	-0.8	-0.3	-0.5	1.3	-1.3
	資 金 繰 り	-10.4	-10.0	-14.0	-9.8	-8.1	-14.1	-8.4	-8.2	-10.5	-8.5	-8.2	-11.2	-7.9	-7.6	-10.4	-9.3		-8.9
	〃 修 正 値	-11.7	-11.6	-14.2	-9.9	-5.9	-13.3	-8.2	-5.7	-11.8	-10.1	-9.0	-11.4	-5.1	-7.5	-9.7	-6.6	-4.6	-10.3
前 年 同 期 比	売 上 額	-10.5		-3.3		-5.4		2.1		-5.6		-7.5		-9.2		-4.5			
	収 益	-18.9		-12.7		-10.8		-9.8		-7.7		-11.5		-16.4		-10.5			
雇 用	残 業 時 間	-4.6	-9.4	-2.1	-6.6	-7.4	-2.0	-2.8	-4.8	-3.6	-0.7	-4.8	-4.2	-7.9	-4.3	-8.2	-8.8		-5.3
	人 手	-6.5	-12.0	-8.1	-7.9	-6.1	-8.9	-2.8	-6.8	-7.1	-5.7	-12.2	-8.5	-10.0	-11.3	-9.7	-10.2		-8.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	9.8	6.7	6.8	5.9	13.6	13.2	9.8	4.8	9.1	5.6	9.5	7.0	12.3	6.9	13.5	5.8		9.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.2	93.3	93.2	94.1	86.4	86.8	90.2	95.2	90.9	94.4	90.5	93.0	87.7	93.1	86.5	94.2		90.2
	借 入 難 易 度	-8.8		-8.4		-12.4		-8.6		-7.5		-7.9		-10.7		-8.0			
有効回答事業所数		153		150		148		143		144		147		142		135			

製造業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 10～12 月期
		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
項	目																		
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-0.7	-2.6	-2.7	1.4	-0.7	-0.7	2.7	0.0	-0.7	-4.1	-0.7	-1.4	-2.7	-0.7	-1.5		-1.5
	実施した・予定あり	13.2	9.5	12.2	10.1	15.9	11.2	14.2	13.3	12.0	15.0	13.2	9.3	13.7	15.5	15.7	16.7		14.5
	事業用土地・建物	15.0	14.3	22.2	13.3	30.4	18.8	30.0	36.8	23.5	23.8	26.3	23.1	15.8	9.1	14.3	4.3		10.5
	機械・設備の新・増設	25.0	14.3	33.3	40.0	21.7	37.5	40.0	31.6	17.6	33.3	21.1	15.4	36.8	27.3	33.3	34.8		42.1
	機械・設備の更改	30.0	35.7	27.8	40.0	34.8	18.8	20.0	15.8	29.4	38.1	63.2	38.5	31.6	50.0	33.3	26.1		26.3
	事務機器	40.0	14.3	38.9	20.0	21.7	37.5	15.0	26.3	17.6	4.8	15.8	15.4	31.6	18.2	23.8	30.4		26.3
	車両	30.0	28.6	16.7	40.0	21.7	25.0	20.0	26.3	17.6	14.3	10.5	30.8	26.3	18.2	28.6	39.1		42.1
	その他	-	14.3	-	-	4.3	-	-	-	11.8	4.8	-	-	10.5	-	4.8	8.7		-
	実施しない・予定なし	86.8	90.5	87.8	89.9	84.1	88.8	85.8	86.7	88.0	85.0	86.8	90.7	86.3	84.5	84.3	83.3		85.5
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	39.9		34.7		39.2		31.5		38.9		34.7		35.9		40.7			
	人手不足	9.2		8.7		11.5		13.3		14.6		16.3		16.2		14.1			
	大手企業との競争の激化	6.5		8.7		4.1		8.4		6.9		4.8		3.5		5.2			
	同業者間の競争の激化	17.0		15.3		17.6		18.2		16.7		15.0		15.5		16.3			
	親企業による選別の強化	2.0		1.3		-		-		0.7		0.7		0.7		0.7			
	輸入製品との競争の激化	2.0		2.0		0.7		1.4		3.5		1.4		2.8		2.2			
	合理化の不足	3.3		4.0		6.8		6.3		3.5		4.8		4.2		1.5			
	利幅の縮小	18.3		16.7		21.6		22.4		18.1		19.0		19.0		17.0			
	原材料高	40.5		39.3		38.5		41.3		38.2		38.1		35.9		28.9			
	販売納入先からの値下げ要請	3.9		2.0		2.7		1.4		2.8		4.1		2.8		3.0			
	仕入先からの値上げ要請	19.0		15.3		12.8		9.8		12.5		10.2		9.9		8.9			
	人件費の増加	4.6		4.7		8.1		4.9		4.9		4.1		10.6		10.4			
	人件費以外の経費増加	1.3		0.7		1.4		2.1		1.4		0.7		-		1.5			
	工場・機械の狭小・老朽化	7.2		9.3		7.4		6.3		6.9		8.2		6.3		7.4			
	生産能力の不足	2.6		4.0		4.1		2.8		3.5		1.4		4.9		2.2			
	下請の確保難	1.3		2.0		2.7		2.1		1.4		2.0		3.5		3.7			
	代金回収の悪化	0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7			
	地価の高騰	0.7		0.7		-		0.7		0.7		0.7		0.7		-			
	天候の不順	-		-		0.7		0.7		1.4		-		0.7		1.5			
	地場産業の衰退	2.0		0.7		0.7		-		-		1.4		1.4		0.7			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.3		1.3		-		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7			
	為替レートの変動	1.3		2.7		0.7		1.4		1.4		1.4		0.7		0.7			
	その他	0.7		-		1.4		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7			
	問題なし	6.5		8.7		6.8		9.8		7.6		11.6		12.0		11.1			
重点経営施策(%)	販路を広げる	53.6		49.3		54.1		53.8		54.9		51.0		50.0		51.9			
	経費を節減する	58.2		50.0		53.4		46.9		42.4		36.7		41.5		37.8			
	情報力を強化する	13.7		13.3		13.5		13.3		11.1		10.9		11.3		12.6			
	新製品・技術を開発する	10.5		9.3		6.1		5.6		6.9		8.8		7.0		5.9			
	不採算部門を整理・縮小する	3.9		2.0		1.4		2.1		1.4		2.0		1.4		2.2			
	提携先を見つける	3.9		6.0		7.4		7.7		7.6		6.8		4.2		5.9			
	機械化を推進する	7.2		10.0		6.8		6.3		8.3		7.5		6.3		7.4			
	人材を確保する	12.4		12.0		14.9		13.3		16.7		17.7		20.4		17.8			
	パート化を図る	2.0		-		-		1.4		0.7		1.4		2.1		0.7			
	教育訓練を強化する	5.2		2.0		2.0		1.4		4.2		1.4		2.8		2.2			
	労働条件を改善する	4.6		0.7		2.7		2.1		2.8		2.0		2.8		3.0			
	工場・機械を増設・移転する	2.0		4.0		1.4		2.8		2.8		1.4		1.4		2.2			
	不動産の有効活用を図る	0.7		1.3		1.4		1.4		-		0.7		0.7		0.7			
	その他	-		-		1.4		2.1		0.7		0.7		2.1		2.2			
	特になし	11.1		13.3		10.1		11.9		11.8		12.2		14.1		13.3			
有効回答事業所数		153		150		148		143		144		147		142		135			

卸売業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業 況	良 い	5.0	23.5	10.5	5.0	9.1	-	11.1	23.8	23.5	29.4	33.4	29.4	17.6	16.7	23.5	17.6		17.6
	普 通	65.0	41.2	52.7	55.0	63.6	68.4	55.6	52.4	53.0	53.0	33.3	47.1	53.0	33.3	47.1	53.0		58.9
	悪 い	30.0	35.3	36.8	40.0	27.3	31.6	33.3	23.8	23.5	17.6	33.3	23.5	29.4	50.0	29.4	29.4		23.5
	D ・ I	-25.0	-11.8	-26.3	-35.0	-18.2	-31.6	-22.2	0.0	0.0	11.8	0.1	5.9	-11.8	-33.3	-5.9	-11.8		-5.9
	修 正 値	-24.6	-9.2	-23.3	-32.6	-14.2	-27.8	-22.4	-1.1	-5.1	9.0	2.4	4.5	-7.5	-24.2	-7.7	-14.9	-0.2	-10.9
	傾 向 値	-29.8		-25.3		-20.8		-21.6		-19.8		-13.4		-9.3		-6.4			
売 上 額	増 加	35.0	29.4	25.0	20.0	31.8	25.0	22.2	38.1	22.2	38.9	21.1	33.3	17.6	10.5	23.5	23.5		17.6
	変 ら ず	35.0	47.1	45.0	45.0	50.0	50.0	50.0	47.6	55.6	33.3	36.8	38.9	58.9	42.1	47.1	47.1		53.0
	減 少	30.0	23.5	30.0	35.0	18.2	25.0	27.8	14.3	22.2	27.8	42.1	27.8	23.5	47.4	29.4	29.4		29.4
	D ・ I	5.0	5.9	-5.0	-15.0	13.6	0.0	-5.6	23.8	0.0	11.1	-21.0	5.5	-5.9	-36.9	-5.9	-5.9		-11.8
	修 正 値	-2.5	5.6	-2.3	-19.7	17.2	2.8	-1.4	28.7	-7.8	10.2	-16.2	-0.3	-3.4	-29.6	-3.7	-6.0	-0.3	-13.5
	傾 向 値	-14.6		-8.1		0.3		2.7		1.4		-1.3		-5.7		-8.2			
収 益	増 加	10.0	17.6	15.0	15.0	9.1	10.0	16.7	19.0	11.1	33.3	21.1	27.8	17.6	5.3	23.5	17.6		5.9
	変 ら ず	60.0	58.9	50.0	50.0	68.2	55.0	55.5	66.7	50.0	38.9	42.1	38.9	64.8	52.6	53.0	58.9		70.6
	減 少	30.0	23.5	35.0	35.0	22.7	35.0	27.8	14.3	38.9	27.8	36.8	33.3	17.6	42.1	23.5	23.5		23.5
	D ・ I	-20.0	-5.9	-20.0	-20.0	-13.6	-25.0	-11.1	4.7	-27.8	5.5	-15.7	-5.5	0.0	-36.8	0.0	-5.9		-17.6
	修 正 値	-27.9	-6.0	-15.7	-24.2	-4.8	-18.7	-6.3	8.7	-34.0	4.4	-14.2	-11.4	3.7	-27.1	1.1	-6.6	-2.6	-19.1
	傾 向 値	-22.2		-21.2		-16.7		-16.3		-17.2		-17.6		-15.4		-12.3			
価 格 動 向	販 売 価 格	55.0	41.1	45.0	35.0	45.5	35.0	44.4	42.8	16.7	44.4	21.1	16.6	29.4	21.0	29.4	23.5		17.6
	〃 修 正 値	52.7	36.6	40.8	36.9	47.6	32.9	39.7	40.4	18.7	37.1	18.8	21.1	31.0	20.4	23.4	23.3	-7.6	11.7
	〃 傾 向 値	33.1		43.6		48.8		48.5		42.7		34.9		29.9		26.0			
	仕 入 価 格	65.0	52.9	50.0	45.0	31.9	30.0	50.0	28.5	27.8	33.3	21.0	5.5	29.4	21.0	23.5	17.6		23.5
	〃 修 正 値	65.3	50.3	40.2	48.0	36.3	26.1	47.9	31.3	32.0	30.6	15.1	10.9	33.7	17.1	20.6	19.6	-13.1	18.9
	〃 傾 向 値	58.7		63.4		58.7		51.8		44.6		36.3		32.4		28.7			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	5.0	0.0	0.0	5.0	9.1	0.0	11.1	0.0	-5.6	5.6	10.6	-16.7	0.0	0.0	0.0	-11.7		-11.8
	〃 修 正 値	6.0	1.1	2.7	7.8	6.6	1.2	11.4	-3.4	-3.6	7.0	10.6	-11.9	-0.8	0.2	1.3	-13.2	2.1	-10.0
	資 金 繰 り	-10.0	0.0	0.0	-10.0	-4.5	-5.0	16.6	-14.3	5.5	11.1	0.0	5.6	11.7	-5.3	11.7	11.7		5.9
	〃 修 正 値	-10.7	4.4	-0.8	-11.9	-4.6	-4.9	17.2	-12.6	2.4	11.8	-1.2	1.0	13.5	-4.7	9.4	13.6	-4.1	4.2
前 年 同 期 比	売 上 額	10.0		-5.0		36.4		27.7		-5.6		-10.5		-5.9		-17.7			
	収 益	-25.0		-30.0		-4.5		5.6		-33.3		-15.8		0.0		0.0			
	販 売 価 格	65.0		50.0		54.5		44.4		33.4		21.0		29.4		23.5			
雇 用	残 業 時 間	-5.0	-11.8	0.0	5.0	0.0	0.0	11.1	9.5	-16.6	0.0	-5.2	-11.1	-23.5	-15.8	-5.8	-5.9		0.0
	人 手	-20.0	-29.4	-25.0	-25.0	-31.8	-20.0	-33.3	-28.6	-16.7	-38.9	-21.1	-22.2	-17.6	-26.3	-6.3	-35.3		-12.5
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	5.0	0.0	15.8	10.0	19.0	5.3	17.6	25.0	23.5	5.9	11.1	5.9	25.0	11.1	11.8	12.5		5.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	95.0	100.0	84.2	90.0	81.0	94.7	82.4	75.0	76.5	94.1	88.9	94.1	75.0	88.9	88.2	87.5		94.1
	借 入 難 易 度	12.5		-14.3		-11.8		-14.3		23.1		6.7		21.5		7.7			
有効回答事業所数		20		20		22		18		18		19		17		18			

卸売業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.0	0.0	-10.5	-5.3	-4.5	-16.7	-5.6	-4.8	-11.1	-5.6	-10.5	-11.7	0.0	-15.8	0.0	-12.5		0.0
	実施した・予定あり	27.8	18.8	22.2	44.4	22.7	29.4	22.2	20.0	29.4	5.6	11.1	23.5	23.5	11.1	18.8	23.5		20.0
	事業用土地・建物	20.0	-	25.0	12.5	-	-	-	-	20.0	100.0	-	25.0	25.0	-	33.3	-		33.3
	機械・設備の新・増設	40.0	-	-	25.0	20.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	75.0	50.0	33.3	75.0		33.3
	機械・設備の更改	-	-	-	-	20.0	-	25.0	25.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	75.0		-
	事務機器	20.0	66.7	25.0	37.5	40.0	40.0	25.0	25.0	20.0	-	-	25.0	-	50.0	33.3	-		33.3
	車両	60.0	33.3	75.0	50.0	100.0	60.0	100.0	50.0	20.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	50.0		33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-		-
	実施しない・予定なし	72.2	81.2	77.8	55.6	77.3	70.6	77.8	80.0	70.6	94.4	88.9	76.5	76.5	88.9	81.2	76.5		80.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	35.0		45.0		36.4		44.4		27.8		42.1		29.4		44.4			
	人手不足	25.0		15.0		22.7		22.2		11.1		21.1		35.3		22.2			
	同業者間の競争の激化	15.0		25.0		13.6		11.1		22.2		26.3		-		16.7			
	輸入品との競争の激化	-		5.0		-		-		-		-		-		-			
	流通経路の変化による競争の激化	5.0		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		-		-		5.6			
	小口注文・多頻度配送の増加	-		-		9.1		-		-		10.5		5.9		-			
	利幅の縮小	10.0		10.0		27.3		11.1		16.7		10.5		5.9		-			
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	販売商品の不足	5.0		10.0		9.1		11.1		16.7		10.5		17.6		11.1			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		5.6		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	30.0		35.0		27.3		16.7		33.3		21.1		23.5		5.6			
	人件費の増加	5.0		10.0		-		11.1		11.1		5.3		5.9		-			
	人件費以外の経費の増加	5.0		-		-		11.1		11.1		10.5		-		-			
	取引先の減少	25.0		25.0		27.3		22.2		5.6		21.1		-		16.7			
	店舗の狭小・老朽化	-		-		4.5		-		-		-		11.8		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		5.6		-		-		-			
	駐車場の確保難	5.0		10.0		4.5		11.1		5.6		5.3		17.6		5.6			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	15.0		-		13.6		5.6		5.6		-		11.8		11.1			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		5.0		-		-		-		-		-		-			
	その他	15.0		5.0		-		-		-		5.3		-		-			
	問題なし	5.0		-		9.1		11.1		16.7		5.3		23.5		27.8			
重点経営施策(%)	販路を広げる	45.0		50.0		45.5		61.1		55.6		52.6		41.2		50.0			
	経費を節減する	25.0		40.0		40.9		38.9		38.9		31.6		11.8		22.2			
	品揃えを充実する	15.0		10.0		22.7		11.1		22.2		15.8		41.2		27.8			
	情報力を強化する	40.0		25.0		18.2		11.1		22.2		10.5		11.8		16.7			
	新しい事業を始める	10.0		10.0		9.1		5.6		16.7		5.3		5.9		11.1			
	提携先を見つける	-		5.0		-		5.6		5.6		15.8		-		5.6			
	機械化を推進する	5.0		-		-		-		11.1		-		11.8		-			
	人材を確保する	20.0		15.0		31.8		33.3		16.7		31.6		29.4		33.3			
	パート化を図る	-		-		-		5.6		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	10.0		-		-		5.6		5.6		5.3		-		-			
	流通経路の見直しをする	5.0		-		4.5		-		-		-		-		5.6			
	取引先を支援する	-		-		4.5		5.6		-		5.3		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		4.5		-		-		-		-		-			
	労働条件を改善する	10.0		10.0		4.5		-		-		5.3		17.6		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		5.0		-		-		-		5.3		-		5.6			
	特になし	10.0		5.0		13.6		11.1		11.1		-		23.5		22.2			
有効回答事業所数		20		20		22		18		18		19		17		18			

小売業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業 況	良 い	13.0	5.9	10.9	8.8	9.4	7.8	6.3	9.7	12.3	4.9	6.6	3.2	7.6	6.6	11.9	8.1		6.9
	普 通	60.9	61.7	62.5	58.8	65.6	64.1	71.8	64.5	66.2	72.1	62.3	76.2	63.6	72.1	67.8	64.5		72.4
	悪 い	26.1	32.4	26.6	32.4	25.0	28.1	21.9	25.8	21.5	23.0	31.1	20.6	28.8	21.3	20.3	27.4		20.7
	D ・ I	-13.1	-26.5	-15.7	-23.6	-15.6	-20.3	-15.6	-16.1	-9.2	-18.1	-24.5	-17.4	-21.2	-14.7	-8.4	-19.3		-13.8
	修 正 値	-12.9	-26.3	-14.7	-23.0	-17.9	-18.3	-16.6	-20.3	-10.5	-17.5	-23.2	-17.2	-22.5	-15.0	-11.2	-23.1	11.3	-14.1
	傾 向 値	-23.3		-18.5		-16.2		-15.4		-14.5		-15.1		-16.9		-16.7			
売 上 額	増 加	14.5	7.1	15.4	13.2	10.8	14.1	6.3	9.2	9.2	12.5	4.9	4.6	10.6	4.9	10.0	6.1		8.3
	変 ら ず	62.3	71.5	64.6	60.3	66.1	70.3	76.5	70.8	73.9	71.9	68.9	76.9	59.1	77.1	71.7	68.1		76.7
	減 少	23.2	21.4	20.0	26.5	23.1	15.6	17.2	20.0	16.9	15.6	26.2	18.5	30.3	18.0	18.3	25.8		15.0
	D ・ I	-8.7	-14.3	-4.6	-13.3	-12.3	-1.5	-10.9	-10.8	-7.7	-3.1	-21.3	-13.9	-19.7	-13.1	-8.3	-19.7		-6.7
	修 正 値	-10.1	-16.6	-6.5	-14.3	-11.1	-2.0	-10.2	-10.4	-8.8	-5.0	-21.5	-12.9	-17.0	-13.1	-9.7	-18.2	7.3	-10.5
	傾 向 値	-15.6		-11.3		-9.3		-9.2		-9.0		-11.0		-14.0		-14.6			
収 益	増 加	7.2	4.3	7.7	7.2	7.7	6.3	3.1	6.2	4.7	6.3	3.3	4.7	3.0	3.3	11.7	3.0		3.3
	変 ら ず	66.7	70.0	66.1	65.3	66.1	71.5	79.7	67.6	68.7	74.9	66.7	73.4	62.2	73.4	65.0	68.2		76.7
	減 少	26.1	25.7	26.2	27.5	26.2	22.2	17.2	26.2	26.6	18.8	30.0	21.9	34.8	23.3	23.3	28.8		20.0
	D ・ I	-18.9	-21.4	-18.5	-20.3	-18.5	-15.9	-14.1	-20.0	-21.9	-12.5	-26.7	-17.2	-31.8	-20.0	-11.6	-25.8		-16.7
	修 正 値	-20.6	-22.0	-17.5	-22.9	-19.0	-13.6	-12.7	-19.1	-21.9	-12.1	-24.2	-18.9	-30.4	-17.5	-14.0	-24.7	16.4	-17.6
	傾 向 値	-20.8		-19.1		-18.4		-18.1		-17.9		-19.3		-22.0		-23.3			
価 格 動 向	販 売 価 格	23.2	14.3	26.1	18.8	13.8	18.8	9.4	13.8	12.3	12.5	13.3	1.5	22.8	11.7	16.7	18.2		10.0
	〃 修 正 値	19.0	11.9	24.5	16.2	16.5	18.3	9.4	15.3	9.2	10.7	12.2	1.0	23.0	10.8	16.0	18.1	-7.0	8.9
	〃 傾 向 値	9.5		16.1		19.9		19.1		16.8		13.8		13.3		15.4			
	仕 入 価 格	37.7	34.3	41.6	34.8	23.1	29.6	19.1	26.1	30.8	18.7	26.7	15.3	36.4	25.0	28.4	30.3		16.7
	〃 修 正 値	32.3	31.4	38.3	30.4	26.3	28.6	19.1	27.2	25.5	17.2	23.2	13.2	38.3	23.8	28.7	30.4	-9.6	16.9
	〃 傾 向 値	24.6		31.3		34.9		32.6		29.5		26.8		26.6		29.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	1.5	-2.8	6.1	4.3	1.5	3.1	-1.5	1.6	-1.5	-1.5	-3.3	-1.5	0.0	-3.3	-1.6	-6.1		-1.7
	〃 修 正 値	1.7	-2.4	6.3	2.8	0.0	3.6	-1.8	0.6	-0.4	-1.2	-2.6	-1.6	-0.3	-2.1	-1.3	-5.2	-1.0	-1.4
	資 金 繰 り	-15.9	-15.7	-16.9	-13.0	-9.2	-10.9	-12.5	-10.7	-13.9	-10.9	-20.0	-12.3	-16.7	-18.4	-10.0	-15.2		-11.7
	〃 修 正 値	-15.8	-15.6	-17.1	-13.1	-11.2	-11.0	-11.2	-12.2	-13.2	-10.3	-18.9	-12.1	-17.6	-17.5	-10.4	-15.9	7.2	-11.6
前 年 同 期 比	売 上 額	-7.4		1.6		-6.1		-10.9		-6.2		-16.4		-18.2		-6.7			
	収 益	-16.2		-18.5		-16.9		-20.3		-15.4		-21.7		-25.8		-10.0			
	販 売 価 格	25.0		27.7		16.9		17.1		13.9		15.0		18.2		20.0			
雇 用	残 業 時 間	-8.8	-4.3	-1.6	-8.8	-4.7	-1.6	-3.1	-4.7	-4.7	1.5	-11.5	-6.3	-4.5	-8.2	-1.7	-7.5		-3.3
	人 手	-3.0	-5.7	-9.3	-1.5	-9.5	-11.1	-4.7	-9.5	-6.2	-3.2	-5.0	-4.7	-1.5	-3.4	0.0	-3.1		-1.7
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	14.7	4.3	18.5	8.8	10.8	12.5	11.1	10.9	9.2	7.9	11.5	7.7	16.4	9.8	6.7	7.5		8.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	85.3	95.7	81.5	91.2	89.2	87.5	88.9	89.1	90.8	92.1	88.5	92.3	83.6	90.2	93.3	92.5		91.7
	借 入 難 易 度	-1.7		-5.4		-7.2		-3.5		-5.4		-8.2		-2.1		-12.7			
有効回答事業所数		69		65		65		64		65		61		68		60			

小売業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.5	-5.8	-4.6	-5.9	-3.1	-4.7	-6.3	-3.2	-3.2	-6.6	-4.9	-3.2	-6.0	-3.3	3.3	-4.5		3.3
	実施した・予定あり	7.6	6.0	11.1	6.1	11.5	9.7	11.5	8.5	9.5	6.7	10.0	7.9	7.7	6.7	11.9	10.9		8.8
	事業用土地・建物	20.0	-	14.3	25.0	42.9	33.3	28.6	40.0	33.3	25.0	16.7	40.0	60.0	25.0	14.3	42.9		20.0
	事務機器	20.0	-	-	-	28.6	16.7	28.6	40.0	33.3	25.0	33.3	20.0	-	50.0	14.3	14.3		20.0
	車両	60.0	50.0	28.6	25.0	42.9	50.0	57.1	-	16.7	50.0	16.7	40.0	20.0	-	28.6	14.3		20.0
	その他	60.0	50.0	57.1	50.0	28.6	-	42.9	40.0	16.7	-	33.3	-	40.0	25.0	42.9	42.9		40.0
	実施しない・予定なし	92.4	94.0	88.9	93.9	88.5	90.3	88.5	91.5	90.5	93.3	90.0	92.1	92.3	93.3	88.1	89.1		91.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	31.9		35.4		30.8		32.8		32.3		41.0		47.1		41.7			
	人手不足	5.8		6.2		10.8		7.8		9.2		4.9		5.9		3.3			
	同業者間の競争の激化	26.1		30.8		23.1		23.4		21.5		18.0		17.6		15.0			
	大型店との競争の激化	23.2		16.9		21.5		15.6		12.3		13.1		10.3		15.0			
	輸入製品との競争の激化	1.4		-		-		-		1.5		-		1.5		1.7			
	利幅の縮小	15.9		15.4		18.5		18.8		20.0		23.0		17.6		15.0			
	取扱商品の陳腐化	4.3		4.6		7.7		3.1		-		-		1.5		1.7			
	販売商品の不足	-		1.5		-		4.7		4.6		6.6		2.9		-			
	販売納入先からの値下げ要請	1.4		-		3.1		1.6		1.5		1.6		2.9		3.3			
	仕入先からの値上げ要請	17.4		20.0		10.8		15.6		16.9		11.5		8.8		15.0			
	人件費の増加	7.2		6.2		7.7		6.3		6.2		6.6		13.2		6.7			
	人件費以外の経費の増加	1.4		7.7		9.2		6.3		6.2		6.6		2.9		1.7			
	取引先の減少	7.2		6.2		7.7		4.7		6.2		6.6		5.9		8.3			
	商圏人口の減少	7.2		9.2		7.7		6.3		3.1		4.9		4.4		6.7			
	商店街の集客力の低下	8.7		12.3		16.9		15.6		13.8		13.1		8.8		8.3			
	店舗の狭小・老朽化	4.3		3.1		3.1		4.7		4.6		1.6		4.4		3.3			
	代金回収の悪化	1.4		1.5		1.5		1.6		1.5		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		1.5		-		1.5		1.6		1.5		-			
	駐車場の確保難	-		1.5		-		-		3.1		-		-		-			
	天候の不順	2.9		1.5		1.5		-		3.1		-		-		1.7			
	地場産業の衰退	2.9		1.5		1.5		1.6		1.5		1.6		1.5		1.7			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	1.4		1.5		3.1		3.1		3.1		3.3		1.5		1.7			
	問題なし	14.5		10.8		12.3		14.1		12.3		16.4		16.2		16.7			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	26.1		33.8		27.7		23.4		20.0		24.6		26.5		23.3			
	経費を節減する	42.0		43.1		40.0		31.3		38.5		36.1		39.7		40.0			
	宣伝・広報を強化する	26.1		27.7		20.0		26.6		26.2		26.2		26.5		23.3			
	新しい事業を始める	1.4		1.5		1.5		1.6		3.1		1.6		1.5		-			
	店舗・設備を改装する	2.9		6.2		3.1		6.3		6.2		3.3		4.4		3.3			
	仕入先を開拓・選別する	5.8		6.2		4.6		6.3		4.6		6.6		8.8		11.7			
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	18.8		13.8		12.3		12.5		9.2		4.9		5.9		8.3			
	商店街事業を活性化させる	10.1		13.8		16.9		14.1		10.8		11.5		11.8		8.3			
	機械化を推進する	1.4		1.5		1.5		1.6		1.5		1.6		2.9		-			
	人材を確保する	5.8		6.2		4.6		6.3		12.3		4.9		2.9		1.7			
	パート化を図る	1.4		1.5		3.1		3.1		-		-		-		1.7			
	教育訓練を強化する	2.9		1.5		1.5		1.6		4.6		-		1.5		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.5		4.6		1.6		3.1		1.6		1.5		3.3			
	その他	1.4		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	23.2		20.0		21.5		25.0		20.0		32.8		26.5		25.0			
有効回答事業所数		69		65		65		64		65		61		68		60			

サービス業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業 況	良 い	7.8	12.5	5.9	8.0	10.0	5.9	12.5	6.0	13.5	10.9	14.9	7.7	15.4	10.6	8.7	15.7		8.7
	普 通	66.7	60.4	62.7	64.0	72.0	64.7	77.1	78.0	67.3	78.2	70.2	69.2	71.1	76.6	78.3	68.6		78.3
	悪 い	25.5	27.1	31.4	28.0	18.0	29.4	10.4	16.0	19.2	10.9	14.9	23.1	13.5	12.8	13.0	15.7		13.0
	D・I	-17.7	-14.6	-25.5	-20.0	-8.0	-23.5	2.1	-10.0	-5.7	0.0	0.0	-15.4	1.9	-2.2	-4.3	0.0		-4.3
	修 正 値	-20.0	-17.1	-22.9	-20.7	-5.2	-22.1	-3.9	-6.0	-9.9	-6.0	3.6	-16.9	7.2	-0.9	-7.8	4.4	-15.0	-9.6
	傾 向 値	-25.7		-23.4		-19.8		-14.8		-10.8		-6.1		-1.7		-1.2			
売 上 額	増 加	15.7	14.0	9.8	7.8	12.0	7.8	18.8	10.0	19.2	12.5	19.1	13.5	21.2	14.9	15.2	13.5		6.5
	変 ら ず	58.8	66.0	66.7	68.7	66.0	70.6	77.0	72.0	67.3	81.2	70.3	73.0	67.3	72.3	71.8	76.9		87.0
	減 少	25.5	20.0	23.5	23.5	22.0	21.6	4.2	18.0	13.5	6.3	10.6	13.5	11.5	12.8	13.0	9.6		6.5
	D・I	-9.8	-6.0	-13.7	-15.7	-10.0	-13.8	14.6	-8.0	5.7	6.2	8.5	0.0	9.7	2.1	2.2	3.9		0.0
	修 正 値	-10.1	-10.0	-12.3	-17.9	-5.8	-12.1	5.3	-1.2	1.6	-0.9	8.8	-4.9	15.5	1.9	-3.5	10.2	-19.0	-5.2
	傾 向 値	-15.4		-12.6		-10.5		-7.3		-2.8		1.9		7.2		8.1			
収 益	増 加	11.8	12.0	9.8	7.8	10.0	5.9	16.7	10.0	13.5	10.4	17.0	5.8	17.3	10.6	13.0	11.5		6.5
	変 ら ず	54.9	62.0	60.8	58.9	66.0	68.6	77.0	66.0	73.0	81.3	68.1	78.8	71.2	70.3	69.6	78.9		80.5
	減 少	33.3	26.0	29.4	33.3	24.0	25.5	6.3	24.0	13.5	8.3	14.9	15.4	11.5	19.1	17.4	9.6		13.0
	D・I	-21.5	-14.0	-19.6	-25.5	-14.0	-19.6	10.4	-14.0	0.0	2.1	2.1	-9.6	5.8	-8.5	-4.4	1.9		-6.5
	修 正 値	-22.4	-14.3	-18.4	-28.0	-12.6	-19.9	3.5	-8.8	-3.4	-2.5	2.8	-13.2	9.8	-8.3	-8.4	6.5	-18.2	-11.0
	傾 向 値	-24.2		-22.6		-20.1		-15.0		-8.5		-3.1		2.1		2.7			
価 格 動 向	料 金 価 格	15.6	14.0	11.7	11.8	8.0	7.9	10.4	14.0	19.3	12.5	21.3	21.2	17.3	17.0	19.6	7.7		10.9
	〃 修正値	11.4	10.9	10.8	9.6	12.4	7.6	7.9	15.7	13.4	9.1	18.7	16.5	22.4	16.7	17.6	10.7	-4.8	8.8
	〃 傾向値	9.9		11.8		12.3		11.9		11.9		13.6		15.9		18.2			
	材 料 価 格	43.1	44.0	31.4	41.2	30.0	33.4	33.3	30.0	48.1	29.2	43.5	40.4	34.6	39.1	36.9	28.9		32.6
	〃 修正値	40.2	41.9	29.3	38.4	32.5	30.5	31.1	32.0	41.6	28.0	39.7	36.0	39.0	34.3	36.1	32.6	-2.9	32.3
	〃 傾向値	39.2		40.5		38.1		35.5		35.1		37.2		39.3		40.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-13.7	-10.0	-23.6	-11.8	-8.0	-21.6	0.0	-12.0	-11.8	-2.1	-2.1	-5.7	-5.8	-4.2	-4.4	-3.8		-6.5
	〃 修正値	-17.3	-11.1	-20.3	-15.9	-6.2	-17.9	-3.0	-8.9	-15.4	-5.7	-0.2	-10.7	-4.3	-1.7	-7.2	-0.7	-2.9	-9.7
前 年 同 期 比	売 上 額	-5.9		-13.8		-4.0		18.7		7.7		8.5		7.7		10.8			
	収 益	-25.5		-25.5		-18.0		4.2		-5.8		-4.3		0.0		-4.4			
雇 用	残 業 時 間	-2.0	-2.0	-4.0	-2.0	-10.0	-1.9	-10.4	-8.0	-11.6	-2.0	-2.1	-5.8	-7.7	-10.6	-10.9	-7.8		-11.4
	人 手	-21.5	-16.0	-17.6	-24.0	-18.0	-17.6	-18.7	-20.0	-19.3	-20.8	-19.2	-19.3	-26.9	-17.0	-20.0	-23.5		-21.0
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	9.8	10.2	13.7	12.2	14.0	12.0	8.3	12.0	19.2	8.3	4.3	13.5	13.5	8.5	19.6	13.7		8.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.2	89.8	86.3	87.8	86.0	88.0	91.7	88.0	80.8	91.7	95.7	86.5	86.5	91.5	80.4	86.3		91.3
	借 入 難 易 度	0.0		-9.5		-2.5		-2.8		0.0		0.0		5.0		2.7			
有効回答事業所数		52		51		50		49		52		47		52		46			

サービス業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.0	-4.1	-10.0	-8.0	-8.0	-8.0	-2.1	-14.0	-9.6	-2.1	-10.7	-7.8	-10.0	-10.8	0.0	-14.0		-4.5
	実施した・予定あり	29.2	17.0	16.3	17.4	10.2	14.9	25.5	18.4	26.5	23.9	24.4	24.5	26.0	22.2	31.1	26.0		25.6
	事業用土地・建物	14.3	12.5	12.5	12.5	20.0	28.6	16.7	11.1	7.7	9.1	-	-	23.1	-	14.3	7.7		-
	機械・設備の新・増設	35.7	50.0	50.0	37.5	40.0	71.4	58.3	55.6	46.2	63.6	36.4	75.0	38.5	30.0	35.7	61.5		45.5
	機械・設備の更改	50.0	12.5	25.0	12.5	60.0	28.6	25.0	33.3	38.5	27.3	54.5	25.0	46.2	50.0	42.9	30.8		45.5
	事務機器	7.1	12.5	37.5	25.0	60.0	14.3	33.3	44.4	38.5	36.4	36.4	25.0	38.5	40.0	35.7	30.8		36.4
	車両	28.6	50.0	12.5	37.5	40.0	28.6	41.7	44.4	53.8	45.5	45.5	50.0	38.5	50.0	42.9	38.5		54.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	20.0	-	7.7		-
	実施しない・予定なし	70.8	83.0	83.7	82.6	89.8	85.1	74.5	81.6	73.5	76.1	75.6	75.5	74.0	77.8	68.9	74.0		74.4
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.1		54.9		44.0		38.8		40.4		31.9		34.6		28.3			
	人手不足	21.2		21.6		24.0		20.4		25.0		23.4		28.8		23.9			
	同業者間の競争の激化	26.9		27.5		34.0		30.6		25.0		23.4		23.1		21.7			
	大企業との競争の激化	7.7		7.8		6.0		6.1		5.8		4.3		7.7		4.3			
	合理化の不足	-		-		2.0		4.1		5.8		2.1		-		2.2			
	利幅の縮小	15.4		19.6		20.0		16.3		17.3		21.3		13.5		21.7			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	36.5		29.4		22.0		22.4		38.5		34.0		26.9		30.4			
	料金の値下げ要請	-		2.0		4.0		-		1.9		4.3		1.9		2.2			
	人件費の増加	7.7		5.9		8.0		14.3		9.6		10.6		13.5		17.4			
	人件費以外の経費の増加	1.9		5.9		4.0		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3			
	技術力の不足	-		-		2.0		2.0		1.9		-		3.8		-			
	取引先の減少	5.8		7.8		4.0		2.0		5.8		4.3		3.8		2.2			
	商圏人口の減少	1.9		2.0		2.0		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3			
	地価の高騰	-		2.0		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		2.0		2.0		2.0		1.9		2.1		5.8		2.2			
	店舗・設備の狭小・老朽化	9.6		5.9		-		-		-		-		5.8		2.2			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		3.8		2.1		-		-			
	天候の不順	3.8		3.9		2.0		2.0		1.9		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.1		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	3.8		2.0		4.0		4.1		1.9		4.3		-		2.2			
	問題なし	11.5		9.8		10.0		10.2		7.7		10.6		13.5		13.0			
重点経営施策(%)	販路を広げる	26.9		29.4		28.0		24.5		42.3		31.9		32.7		39.1			
	経費を節減する	51.9		45.1		48.0		44.9		42.3		36.2		34.6		30.4			
	宣伝・広告を強化する	21.2		27.5		24.0		24.5		23.1		25.5		23.1		21.7			
	新しい事業を始める	1.9		2.0		-		2.0		5.8		2.1		5.8		4.3			
	店舗・設備を改装する	3.8		3.9		-		-		-		2.1		-		-			
	提携先を見つける	7.7		5.9		6.0		10.2		9.6		8.5		5.8		6.5			
	技術力を強化する	9.6		17.6		12.0		12.2		9.6		10.6		11.5		10.9			
	機械化を推進する	-		2.0		2.0		4.1		1.9		2.1		1.9		2.2			
	人材を確保する	19.2		13.7		20.0		24.5		23.1		21.3		25.0		21.7			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		1.9		-			
	教育訓練を強化する	9.6		9.8		16.0		10.2		9.6		10.6		13.5		4.3			
	労働条件を改善する	5.8		7.8		4.0		6.1		15.4		10.6		9.6		10.9			
	不動産の有効活用を図る	1.9		2.0		4.0		2.0		3.8		2.1		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	13.5		15.7		18.0		16.3		7.7		14.9		11.5		17.4			
有効回答事業所数		52		51		50		49		52		47		52		46			

建設業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業況	良 い	16.3	10.9	13.6	14.3	12.2	9.1	18.6	17.4	23.4	9.8	20.9	14.9	16.3	11.9	21.7	12.5		16.3
	普 通	53.1	65.5	50.0	59.2	61.3	61.4	58.1	58.7	53.2	70.7	60.5	63.8	58.1	66.7	60.9	72.5		62.8
	悪 い	30.6	23.6	36.4	26.5	26.5	29.5	23.3	23.9	23.4	19.5	18.6	21.3	25.6	21.4	17.4	15.0		20.9
	D ・ I	-14.3	-12.7	-22.8	-12.2	-14.3	-20.4	-4.7	-6.5	0.0	-9.7	2.3	-6.4	-9.3	-9.5	4.3	-2.5		-4.6
	修 正 値	-15.6	-10.9	-21.2	-13.7	-5.9	-17.6	-8.0	-1.9	-3.0	-8.0	4.0	-9.2	1.2	-7.7	0.2	0.9	-1.0	-3.9
	傾 向 値	-26.0		-24.6		-22.0		-16.6		-12.2		-7.3		-3.6		-1.8			
売上額	増 加	22.4	9.3	18.2	12.2	22.0	6.8	23.3	14.3	19.1	7.0	18.6	17.0	23.3	16.3	23.9	19.0		17.4
	変 ら ず	40.9	61.1	40.9	59.2	52.0	56.8	51.1	57.1	57.5	72.1	55.8	61.7	53.4	65.1	58.7	66.7		60.9
	減 少	36.7	29.6	40.9	28.6	26.0	36.4	25.6	28.6	23.4	20.9	25.6	21.3	23.3	18.6	17.4	14.3		21.7
	D ・ I	-14.3	-20.3	-22.7	-16.4	-4.0	-29.6	-2.3	-14.3	-4.3	-13.9	-7.0	-4.3	0.0	-2.3	6.5	4.7		-4.3
	修 正 値	-19.5	-17.7	-19.6	-18.6	8.0	-24.7	-3.2	-8.6	-10.0	-12.0	-3.8	-10.6	10.6	-1.7	3.6	8.7	-7.0	-3.3
	傾 向 値	-22.4		-23.1		-19.3		-13.1		-9.6		-6.4		-3.9		-2.3			
受注残	増 加	12.2	7.3	20.5	6.1	16.0	9.1	25.6	14.3	14.9	14.0	14.0	17.0	20.9	18.6	21.7	16.7		15.2
	変 ら ず	53.1	70.9	45.4	61.2	58.0	59.1	60.4	61.2	66.0	69.7	67.4	63.9	55.8	67.4	65.3	69.0		69.6
	減 少	34.7	21.8	34.1	32.7	26.0	31.8	14.0	24.5	19.1	16.3	18.6	19.1	23.3	14.0	13.0	14.3		15.2
	D ・ I	-22.5	-14.5	-13.6	-26.6	-10.0	-22.7	11.6	-10.2	-4.2	-2.3	-4.6	-2.1	-2.4	4.6	8.7	2.4		0.0
	修 正 値	-26.6	-12.6	-13.8	-27.5	1.9	-19.8	9.2	-3.8	-8.1	-3.4	-4.4	-5.4	11.0	2.5	2.2	8.6	-8.8	-2.8
	傾 向 値	-24.5		-25.0		-19.7		-12.1		-6.3		-2.9		-0.9		-0.3			
施工高	増 加	14.3	12.7	18.2	10.2	20.0	13.6	32.6	14.3	21.7	14.0	23.3	19.6	20.9	23.3	19.6	19.0		15.2
	変 ら ず	55.1	60.0	50.0	61.2	52.0	56.9	53.4	57.1	58.7	69.7	62.7	63.0	60.5	60.4	63.0	66.7		67.4
	減 少	30.6	27.3	31.8	28.6	28.0	29.5	14.0	28.6	19.6	16.3	14.0	17.4	18.6	16.3	17.4	14.3		17.4
	D ・ I	-16.3	-14.6	-13.6	-18.4	-8.0	-15.9	18.6	-14.3	2.1	-2.3	9.3	2.2	2.3	7.0	2.2	4.7		-2.2
	修 正 値	-21.8	-12.0	-12.0	-20.2	5.3	-12.0	13.2	-8.1	-4.0	-2.8	9.4	-2.9	18.7	5.3	-2.7	11.6	-21.4	-3.3
	傾 向 値	-16.8		-18.2		-15.7		-8.8		-2.5		2.6		6.8		6.0			
収益	増 加	14.3	7.3	9.1	2.0	10.0	2.3	18.6	12.2	10.6	4.7	14.0	12.8	16.3	7.0	17.4	9.5		17.4
	変 ら ず	51.0	56.3	45.4	65.3	58.0	56.8	48.8	55.1	55.4	65.1	62.7	63.8	51.1	67.4	58.7	66.7		60.9
	減 少	34.7	36.4	45.5	32.7	32.0	40.9	32.6	32.7	34.0	30.2	23.3	23.4	32.6	25.6	23.9	23.8		21.7
	D ・ I	-20.4	-29.1	-36.4	-30.7	-22.0	-38.6	-14.0	-20.5	-23.4	-25.5	-9.3	-10.6	-16.3	-18.6	-6.5	-14.3		-4.3
	修 正 値	-24.7	-27.0	-32.0	-30.8	-13.9	-33.8	-14.8	-17.5	-25.7	-23.7	-6.2	-14.2	-6.2	-15.2	-11.0	-11.6	-4.8	-5.5
	傾 向 値	-33.2		-31.5		-29.1		-24.9		-23.6		-20.6		-16.5		-14.8			
価格動向	請 負 価 格	-2.0	5.4	-4.5	2.0	4.0	-4.6	16.3	6.3	8.7	9.3	11.6	6.5	14.3	11.6	19.6	15.0		6.5
	〃 修正値	-3.5	5.2	-5.5	0.7	8.8	-5.3	10.6	8.5	8.1	7.8	9.5	4.8	18.8	8.8	13.0	17.2	-5.8	6.0
	〃 傾向値	-3.8		-2.5		0.2		3.0		4.8		8.1		11.4		13.1			
	材 料 価 格	66.6	67.9	71.4	60.3	62.5	64.2	66.7	51.1	69.5	57.1	61.9	60.8	61.9	57.1	45.7	53.7		47.8
	〃 修正値	60.3	67.4	65.8	55.0	62.0	60.0	65.9	51.6	63.6	55.1	58.9	55.4	62.4	54.0	47.8	55.1	-14.6	47.4
	〃 傾向値	65.4		65.8		66.4		66.7		67.2		66.3		65.1		62.4			
在庫・資金繰り	在 庫 数 量	-6.4	-3.8	-7.4	-6.4	-4.1	-7.4	-11.9	-4.2	-8.9	-11.9	-2.4	-8.9	-4.7	0.0	4.3	-9.8		2.2
	〃 修正値	-6.7	-3.5	-6.0	-6.9	-2.7	-7.1	-12.3	-3.7	-8.9	-10.8	-2.0	-9.1	-3.5	-0.9	2.0	-8.4	5.5	1.7
	資 金 繰 り	-18.4	-14.5	-29.6	-12.2	-12.0	-27.3	-11.6	-10.2	-10.6	-7.0	-7.0	-10.6	-14.0	-4.6	6.5	-14.3		-4.4
	〃 修正値	-21.3	-12.2	-26.4	-14.3	-11.0	-24.4	-10.7	-9.9	-13.9	-6.3	-3.7	-13.0	-11.5	-2.4	4.3	-13.1	15.8	-4.9
前年同期比	売 上 額	-22.5		-25.0		-10.0		2.3		4.3		14.0		7.0		2.1			
	収 益	-34.8		-34.1		-34.0		-20.9		-10.6		-4.6		-2.4		-4.3			
雇用	残 業 時 間	-2.0	-5.5	-18.2	-8.2	-8.2	-15.9	4.6	-8.3	8.5	-2.4	-2.3	0.0	-18.6	-7.1	-6.5	-16.3		-2.2
	人 手	-34.7	-30.9	-29.5	-32.6	-28.0	-27.2	-27.9	-36.8	-36.2	-26.2	-34.9	-42.6	-39.5	-28.6	-28.3	-41.9		-28.3
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	24.5	7.3	20.5	10.2	30.0	15.9	18.6	4.1	19.1	9.3	23.3	6.4	23.8	7.1	13.0	11.9		17.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	75.5	92.7	79.5	89.8	70.0	84.1	81.4	95.9	80.9	90.7	76.7	93.6	76.2	92.9	87.0	88.1		82.6
	借 入 難 易 度	-18.0		-20.0		-9.1		-18.9		-11.6		-14.2		-16.2		-17.5			
有効回答事業所数		49		45		50		43		47		43		43		47			

建設業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.1	-5.5	-9.1	-6.4	-6.2	-7.0	-11.9	-8.3	-12.8	-9.5	-4.7	-10.6	-4.7	-7.1	2.1	-7.1		0.0
	実施した・予定あり	22.9	9.3	31.8	26.5	25.0	20.9	23.8	13.3	25.5	26.2	25.6	25.5	31.0	26.2	28.3	29.3		32.6
	事業用土地・建物	18.2	20.0	14.3	15.4	25.0	11.1	20.0	33.3	25.0	18.2	27.3	8.3	30.8	18.2	30.8	25.0		26.7
	機械・設備の新・増設	54.5	40.0	50.0	53.8	33.3	33.3	30.0	33.3	33.3	36.4	45.5	50.0	46.2	36.4	38.5	50.0		40.0
	機械・設備の更改	45.5	20.0	28.6	30.8	33.3	44.4	30.0	33.3	25.0	27.3	27.3	25.0	38.5	27.3	53.8	33.3		33.3
	事務機器	27.3	20.0	-	30.8	50.0	-	20.0	50.0	25.0	18.2	27.3	33.3	15.4	27.3	15.4	16.7		20.0
	車両	36.4	40.0	64.3	46.2	41.7	55.6	50.0	66.7	58.3	54.5	54.5	58.3	30.8	36.4	38.5	33.3		33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	77.1	90.7	68.2	73.5	75.0	79.1	76.2	86.7	74.5	73.8	74.4	74.5	69.0	73.8	71.7	70.7		67.4
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.7		35.6		32.0		25.6		29.8		20.9		30.2		27.7			
	人手不足	32.7		28.9		42.0		41.9		38.3		44.2		44.2		25.5			
	大手企業との競争の激化	2.0		4.4		8.0		4.7		6.4		7.0		4.7		6.4			
	同業者間の競争の激化	20.4		17.8		24.0		23.3		31.9		27.9		25.6		21.3			
	親企業による選別の強化	-		-		2.0		-		2.1		7.0		-		-			
	合理化の不足	6.1		-		2.0		-		2.1		2.3		-		4.3			
	利幅の縮小	18.4		17.8		14.0		18.6		19.1		20.9		20.9		19.1			
	材料価格の上昇	65.3		60.0		54.0		58.1		61.7		46.5		55.8		44.7			
	下請の確保難	12.2		15.6		12.0		11.6		17.0		11.6		11.6		17.0			
	駐車場・資材置場の確保難	2.0		-		-		-		-		-		2.3		2.1			
	人件費の増加	4.1		15.6		10.0		14.0		14.9		9.3		7.0		12.8			
	人件費以外の経費の増加	8.2		2.2		8.0		4.7		4.3		4.7		2.3		4.3			
	技術力の不足	4.1		4.4		4.0		-		-		2.3		2.3		4.3			
	代金回収の悪化	2.0		-		-		-		-		-		2.3		2.1			
	天候の不順	-		-		-		2.3		-		2.3		2.3		2.1			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		2.0		-		2.1		2.3		-		-			
	その他	2.0		-		-		-		-		2.3		-		-			
	問題なし	4.1		2.2		4.0		7.0		-		9.3		4.7		12.8			
重点経営施策(%)	販路を広げる	30.6		28.9		24.0		18.6		36.2		41.9		46.5		40.4			
	経費を節減する	40.8		57.8		46.0		53.5		42.6		53.5		53.5		40.4			
	情報力を強化する	22.4		15.6		22.0		20.9		21.3		32.6		20.9		31.9			
	新しい工法を導入する	6.1		8.9		8.0		7.0		6.4		7.0		2.3		6.4			
	新しい事業を始める	2.0		-		2.0		-		2.1		-		-		2.1			
	技術力を高める	32.7		26.7		24.0		34.9		31.9		32.6		30.2		27.7			
	人材を確保する	32.7		31.1		34.0		27.9		34.0		37.2		39.5		31.9			
	パート化を図る	-		2.2		-		-		2.1		-		-		-			
	教育訓練を強化する	14.3		6.7		10.0		7.0		8.5		-		-		8.5			
	労働条件を改善する	2.0		4.4		10.0		7.0		14.9		4.7		11.6		6.4			
	不動産の有効活用を図る	6.1		2.2		6.0		7.0		4.3		2.3		4.7		2.1			
	その他	2.0		4.4		-		-		-		-		-		-			
	特になし	12.2		4.4		10.0		9.3		8.5		9.3		7.0		10.6			
有効回答事業所数		49		45		50		43		47		43		43		47			

不動産業

転記表 No.1

2024年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10～12月期
業 況	良 い	4.5	14.3	8.7	-	-	8.7	-	4.3	13.6	5.3	14.3	4.5	17.4	9.5	21.7	13.6		13.0
	普 通	68.2	61.9	60.9	81.0	82.6	65.2	90.0	74.0	77.3	73.6	66.7	81.9	69.6	85.7	69.6	77.3		78.3
	悪 い	27.3	23.8	30.4	19.0	17.4	26.1	10.0	21.7	9.1	21.1	19.0	13.6	13.0	4.8	8.7	9.1		8.7
	D ・ I	-22.8	-9.5	-21.7	-19.0	-17.4	-17.4	-10.0	-17.4	4.5	-15.8	-4.7	-9.1	4.4	4.7	13.0	4.5		4.3
	修 正 値	-20.0	-9.2	-21.1	-21.2	-14.8	-14.9	-10.9	-11.4	5.3	-15.5	-3.2	-12.8	6.4	2.5	8.9	9.7	2.5	2.4
	傾 向 値	-15.6		-16.9		-18.0		-18.5		-14.6		-9.0		-4.2		1.4			
売 上 額	増 加	22.7	14.3	17.4	4.5	-	4.3	5.0	4.3	13.6	5.0	14.3	4.5	17.4	19.0	17.4	8.7		17.4
	変 ら ず	54.6	47.6	43.5	72.8	73.9	65.3	75.0	65.3	72.8	70.0	66.7	63.7	73.9	66.7	69.6	82.6		65.2
	減 少	22.7	38.1	39.1	22.7	26.1	30.4	20.0	30.4	13.6	25.0	19.0	31.8	8.7	14.3	13.0	8.7		17.4
	D ・ I	0.0	-23.8	-21.7	-18.2	-26.1	-26.1	-15.0	-26.1	0.0	-20.0	-4.7	-27.3	8.7	4.7	4.4	0.0		0.0
	修 正 値	3.2	-20.2	-20.3	-17.7	-23.7	-25.3	-14.6	-23.8	0.7	-15.5	-2.4	-27.4	6.9	-0.8	3.7	-1.3	-3.2	5.4
	傾 向 値	-10.3		-8.8		-12.8		-15.6		-15.7		-13.6		-7.1		-0.3			
収 益	増 加	9.1	9.5	8.7	4.5	4.3	-	5.0	8.7	18.2	5.0	14.3	9.1	13.0	19.0	8.7	8.7		4.3
	変 ら ず	68.2	52.4	60.9	68.2	69.6	69.6	65.0	65.2	68.2	70.0	61.9	63.6	74.0	66.7	69.6	73.9		74.0
	減 少	22.7	38.1	30.4	27.3	26.1	30.4	30.0	26.1	13.6	25.0	23.8	27.3	13.0	14.3	21.7	17.4		21.7
	D ・ I	-13.6	-28.6	-21.7	-22.8	-21.8	-30.4	-25.0	-17.4	4.6	-20.0	-9.5	-18.2	0.0	4.7	-13.0	-8.7		-17.4
	修 正 値	-10.1	-25.4	-19.4	-23.6	-19.0	-29.4	-26.0	-14.1	4.8	-15.7	-4.7	-20.4	0.5	-0.2	-13.1	-6.7	-13.6	-10.8
	傾 向 値	-12.6		-11.8		-13.8		-18.0		-18.3		-14.5		-10.2		-6.0			
価 格 動 向	販 売 価 格	13.6	-9.5	8.7	-4.5	13.7	0.0	15.0	13.7	9.1	15.0	14.3	4.5	26.1	9.5	17.4	26.1		13.1
	〃 修 正 値	12.7	-3.3	2.5	-6.5	14.5	-6.6	23.8	17.6	7.5	22.6	9.3	1.4	24.0	3.5	24.6	25.3	0.6	18.8
	〃 傾 向 値	17.1		13.3		8.8		10.3		12.2		12.3		14.6		16.4			
	仕 入 価 格	40.0	15.8	47.5	30.0	33.4	38.1	21.0	33.4	25.0	15.8	26.3	25.0	38.1	26.3	31.8	28.6		31.8
	〃 修 正 値	37.9	19.4	40.2	24.5	36.3	34.5	29.0	33.9	23.2	23.1	20.1	20.8	37.3	21.9	38.4	28.1	1.1	37.7
	〃 傾 向 値	37.2		39.1		37.3		35.5		33.6		29.1		27.0		29.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-4.7	0.0	-4.5	-4.7	9.1	-9.1	-5.2	4.5	-4.7	-5.2	5.0	-14.2	4.6	0.0	0.0	4.6		4.6
	〃 修 正 値	-3.3	-3.3	-3.3	-1.9	3.2	-8.4	-5.0	2.5	-2.2	-7.5	7.5	-10.2	-1.3	0.9	0.6	0.8	1.9	2.0
	資 金 繰 り	9.1	-4.7	-13.0	13.7	-13.1	-21.8	-10.0	-21.7	-4.5	-5.0	-9.5	-13.6	-13.1	-9.5	-13.0	-13.1		-8.7
	〃 修 正 値	7.6	-6.2	-10.6	13.9	-8.4	-20.8	-10.4	-17.1	-6.6	-5.1	-6.8	-13.5	-7.9	-7.5	-12.2	-8.1	-4.3	-9.7
前 年 同 期 比	売 上 額	-9.5		-30.5		-13.0		-20.0		0.0		-9.5		-8.7		4.4			
	収 益	-19.1		-34.8		-21.8		-30.0		4.5		-9.5		-17.4		-13.1			
雇 用	残 業 時 間	-9.1	0.0	-13.0	-4.5	4.3	-13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	人 手	-9.1	-4.8	-4.4	-4.5	-8.7	-4.4	-10.0	-4.3	-4.5	-10.5	0.0	-4.5	-4.3	0.0	-8.7	-8.7		-8.7
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.6	25.0	17.4	19.0	21.7	22.7	20.0	36.4	22.7	22.2	33.3	19.0	36.4	25.0	22.7	42.9		14.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	86.4	75.0	82.6	81.0	78.3	77.3	80.0	63.6	77.3	77.8	66.7	81.0	63.6	75.0	77.3	57.1		85.7
	借 入 難 易 度	5.9		-16.6		-11.1		-5.8		-11.1		-5.3		-4.7		-9.1			
有効回答事業所数		22		23		23		20		22		21		23		23			

不動産業

転記表 No.2

2024年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		2022年	2023年	2023年	2023年	2023年	2024年	2024年	2024年	対	2024年
項 目		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	前期比	10～12月期
経営上の問題点(%)											
重点経営施策(%)	売上の停滞・減少	27.3	34.8	17.4	20.0	18.2	23.8	30.4	26.1		
	人手不足	4.5	13.0	8.7	15.0	9.1	4.8	4.3	4.3		
	大手企業との競争の激化	22.7	26.1	26.1	15.0	22.7	23.8	30.4	26.1		
	同業者間の競争の激化	27.3	30.4	21.7	20.0	22.7	14.3	17.4	26.1		
	利幅の縮小	9.1	8.7	13.0	20.0	13.6	14.3	13.0	4.3		
	商品物件の不足	18.2	17.4	13.0	5.0	18.2	9.5	13.0	13.0		
	商品物件の高騰	31.8	34.8	30.4	20.0	22.7	28.6	26.1	30.4		
	人件費の増加	13.6	4.3	8.7	5.0	4.5	4.8	4.3	4.3		
	人件費以外の経費の増加	4.5	-	4.3	-	-	-	-	-		
	代金回収の悪化	4.5	4.3	4.3	5.0	-	4.8	4.3	8.7		
	その他	-	-	-	-	4.5	-	4.3	-		
	問題なし	22.7	13.0	26.1	35.0	40.9	38.1	34.8	30.4		
有効回答事業所数	販路を広げる	27.3	26.1	30.4	25.0	18.2	23.8	26.1	21.7		
	経費を節減する	18.2	17.4	26.1	25.0	22.7	9.5	17.4	8.7		
	宣伝・広告を強化する	27.3	34.8	26.1	25.0	27.3	28.6	26.1	21.7		
	情報力を強化する	31.8	39.1	34.8	20.0	36.4	38.1	34.8	30.4		
	新しい事業を始める	13.6	8.7	4.3	15.0	13.6	9.5	17.4	21.7		
	提携先を見つける	4.5	13.0	8.7	5.0	9.1	4.8	8.7	13.0		
	機械化を推進する	4.5	8.7	-	-	-	-	-	-		
	人材を確保する	4.5	8.7	4.3	5.0	4.5	4.8	-	-		
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-		
	教育訓練を強化する	-	-	4.3	5.0	-	-	4.3	4.3		
	労働条件を改善する	9.1	8.7	8.7	5.0	-	4.8	-	-		
	不動産の有効活用を図る	4.5	8.7	8.7	5.0	13.6	9.5	-	8.7		
	その他	-	-	-	-	-	4.8	-	-		
	特になし	22.7	13.0	21.7	25.0	27.3	28.6	34.8	34.8		
有効回答事業所数		22	23	23	20	22	21	23	23		

江戸川区 産業経済部 経営支援課 調査計画係

TEL:03-5662-9014（直通）

表紙の写真：江戸川区花火大会

出典：江戸川画像文庫 (<https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php>) より